

宮代町
子どもの生活に関する調査
報告書

令和6年7月

宮代町

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査実施の目的	3
2. 調査方法と回収状況	3
3. 調査項目	3
4. 調査結果を見る上での注意事項	4
5. 生活困難層について	4
第2章 調査結果の詳細（小学5年生、中学2年生調査）	7
1. 回答者の属性	9
(1) 性別	9
2. 学校以外でのふだんの生活の状況について	10
(1) 自分の持ちものと使えるもの	10
(2) 学校から帰宅後に共に過ごす場所・人	12
(3) 学校から帰宅後の各行動にかける時間	14
(4) 休日の各行動で共に過ごす場所・人	17
3. 学校のことや勉強のことについて	19
(1) 通学することが楽しい	19
(2) 授業の準備	20
(3) 勉強の不明点の相談者	21
(4) 興味のあることを本やネットなどで調べること	22
(5) この一か月に読んだ本の数	23
(6) 今頑張っていること	24
4. いろいろな人とのかかわりについて	25
(1) 一番仲が良い友達	25
(2) 友達や先生とのかかわり方	26
(3) 困りごとや悩みごとの相談相手	28
5. 健康状況について	30
(1) 自分の健康状況	30
(2) 通学日の睡眠時間	31
(3) 入浴（シャワー）の頻度	32
(4) 下着（パンツ）交換の頻度	33
(5) クラスメイトと比較した自己評価	34
(6) 自分の体調	36
(7) 歯みがきの時間	37
(8) 虫歯等の状況	38
6. ふだん考えていることについて	39
(1) ふだん考えていること	39
(2) 進学段階の希望	41

(3) 将来なりたい職業や夢	42
第3章 調査結果の詳細（保護者調査）	43
1. 子育て支援事業の利用状況について	45
(1) 子育てや暮らしに関する情報の入手先	45
(2) 子ども（兄弟姉妹を含む）のことで悩んでいること	46
(3) 子どもに関する相談の相談先	47
(4) 暮らしの困りごとに関する公的機関への相談	48
(5) 緊急時に頼れる人の有無	50
(6) 支援制度の利用状況	51
2. 本人と本人のご家族のことについて	54
(1) 子どもと保護者との関係	54
(2) 子どもの母親の年齢	55
(3) 子どもの父親の年齢	56
(4) 家族人数	57
(5) 子どもとの同居者	58
3. 子どもの母親、父親の仕事について	59
(1) 母親の雇用形態	59
(2) 母親の生活状況	60
(3) 母親の週あたりの就労日数	61
(4) 母親の1日あたりの就労時間（平均）	62
(5) 父親の雇用形態	63
(6) 父親の生活状況	64
(7) 父親の週あたりの就労日数	64
(8) 父親の1日あたりの就労時間（平均）	65
4. 子どもの健康状況について	66
(1) 受診の必要性を感じながらも医療機関に連れていかなかった経験	66
(2) 医療機関に連れていかなかった理由	67
(3) 朝食の摂食状況	68
(4) 給食以外の食品の摂食状況	69
(5) 子どもの口腔で気になること	72
(6) 子どもの毎食後の歯みがき状況	73
5. 子育てや教育について	74
(1) 子どもとの接触状況	74
(2) 子どもの勉強環境	76
(3) 希望する子どもの進学段階	77
6. 現在の暮らしについて	78
(1) 昨年1年間の家族の総手取り収入額	78
(2) 受けている公的年金、社会保障給付金	79
(3) 家族の総貯金額	80

(4) 住居形態	81
(5) 暮らしの状況	82
(6) 経済的困窮による必要品が買えなかった経験	83
(7) 経済的理由による公共費の支払い滞納経験	84
(8) 子育てにかかる月額費用	86
(9) 教育資金の準備	87
7. 両親のこれまでの経緯について	88
(1) 母親の最終通学校	88
(2) 母親の最終通学校の卒業状況	89
(3) 母親の15歳当時の家庭の経済状況	90
(4) 父親の最終通学校	91
(5) 父親の最終通学校の卒業状況	92
(6) 父親の15歳当時の家庭の経済状況	93
第4章 調査票	95
1. 小学5年生調査票	97
2. 中学2年生調査票	103
3. 小学5年生保護者調査票	108
4. 中学2年生保護者調査票	114

第1章 調査の概要

1. 調査実施の目的

本調査は、町立小中学校の児童・生徒から生活の様子やふだん考えていることを聞き、一方でその保護者から子育ての状況や子どもの生活について聞くことで、多角的に子どもの生活状況を把握・分析し、今後の町の子育て支援施策に活かしていくことを目的に実施した。

2. 調査方法と回収状況

調査地域：宮代町全域

調査対象者：町立小学校の5年生、町立中学校の2年生、その保護者

調査方法：各学級で配布・回収するアンケート調査

調査期間：令和6年1月15日（月）～1月29日（月）

<回収状況>

票種	配布数	回収数 (すべて)	回収率	有効回収数*	有効 回答率	児童・生徒/ 親のみの回収数
小学5年生 児童	257	222	86.3%	223	86.8%	(児童のみ) 2
小学5年生 保護者	257	221	86.0%			(保護者のみ) 1
中学2年生 生徒	245	201	82.0%	204	83.3%	(生徒のみ) 2
中学2年生 保護者	245	202	82.4%			(保護者のみ) 3
合計	1,004	847	84.3%	427	85.1%	7

*親子ともに回収された調査票のほか、児童・生徒のみ、あるいは親のみの回収を含めた回収数である。

3. 調査項目

小学5年生／中学2年生	小学5年生保護者／中学2年生保護者
1. 学校以外でのふだんの生活の状況について	1. 子育て支援事業の利用状況について
2. 学校のことや勉強のことについて	2. 本人と本人の家族のことについて
3. いろいろな人とのかかわりについて	3. 子どもの母親、父親の仕事について
4. 健康状況について	4. 子どもの健康状況について
5. ふだん考えていることについて	5. 子育てや教育について
	6. 現在の暮らしについて
	7. 両親のこれまでの経験について

4. 調査結果を見る上での注意事項

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率（％）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。従って、単数回答（1つだけ選ぶ設問）においても、四捨五入の影響により、足し合わせて100%にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい設問）においては、％の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・グラフでは、隣り合う2つ以上の選択肢同士に回答者がいない（0人）の場合、また、それ以外でも数値の表記上見づらくなる場合は、表示を省略している場合がある（グラフ下にその旨を表示）。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。

5. 生活困難層について

本調査では、生活について困難を抱える世帯を、現在の収入のみではなく、過去における経済的困難の経験も含めて把握すべきであると考え、＜要素1＞収入と＜要素2＞支払困難経験の2つの要素に基づき、「生活困難層」を区分した。

＜要素1＞

OECD（経済協力開発機構）による定義に基づき、世帯員の人数ごとに収入を区分。

世帯員	分類Ⅰ	分類Ⅱ	分類Ⅲ +要素2が 2つ以上 生活困難層Ⅲ / +要素2が 1つ以下 生活困難層Ⅳ	分類Ⅳ	分類Ⅴ	分類Ⅵ
	生活困難層Ⅰ	生活困難層Ⅱ	生活困難層Ⅳ	生活困難層Ⅴ	非生活困難層	非生活困難層
1人	60万円未満	120万円未満	180万円未満	240万円未満	300万円未満	300万円以上
2人	85万円未満	175万円未満	260万円未満	345万円未満	430万円未満	430万円以上
3人	105万円未満	210万円未満	315万円未満	420万円未満	525万円未満	525万円以上
4人	120万円未満	245万円未満	365万円未満	485万円未満	605万円未満	605万円以上
5人	135万円未満	275万円未満	410万円未満	545万円未満	680万円未満	680万円以上
6人	150万円未満	300万円未満	450万円未満	600万円未満	750万円未満	750万円以上
7人	160万円未満	325万円未満	485万円未満	645万円未満	805万円未満	805万円以上
8人	175万円未満	345万円未満	520万円未満	695万円未満	870万円未満	870万円以上
9人	185万円未満	365万円未満	550万円未満	735万円未満	920万円未満	920万円以上

<要素2>

過去1年間に経済的理由により買えなかった経験、支払えなかった経験について、以下の6項目で判定した。

- ① 食料 ② 衣類 ③ 電話料金 ④ 電気料金 ⑤ ガス料金
⑥ 水道料金 ⑦ 家賃

※問34において、「よくあった」場合は① 食料 ② 衣類の2項目に該当とする。「ときどきあった」場合は① 食料 ② 衣類のいずれか1項目に該当とする。他に、③～⑦に関する各回答を確認し、1項目以上「あった」場合は2項目以上に該当とする。

生活困難層を区分

<要素1>収入の分類Ⅲに該当する世帯のうち、<要素2>支払困難経験に2項目以上該当する世帯を該当層に区分し、収入が分類Ⅴ以上の世帯を非該当層に区分した。

生活困難層			中間層		非該当層	
分類Ⅰ	分類Ⅱ	分類Ⅲ <要素2> が2項目以上	分類Ⅲ <要素2> が1項目以下	分類Ⅳ	分類Ⅴ	分類Ⅵ

本調査では、本人と保護者がそれぞれ調査票を記入したのち、本人票のみ小さい封筒に封緘し、さらに、保護者が本人票入り封筒と保護者票を回収用封筒に同封することによるマッチングを行っている。

保護者票での生活困難層区分に基づき、本人票も区分した。

(上段：件数、下段：%)

調査種別	全体	生活困難層	中間層	非該当層
小学5年生	223 100.0	9 4.0	55 24.7	159 71.3
中学2年生	204 100.0	9 4.4	39 19.1	156 76.5

「生活困難層」、「中間層」は件数が少ないことから、本報告書では該当層（生活困難層＋中間層）と非該当層を軸にして分析した。

第2章 調査結果の詳細 (小学5年生、中学2年生調査)

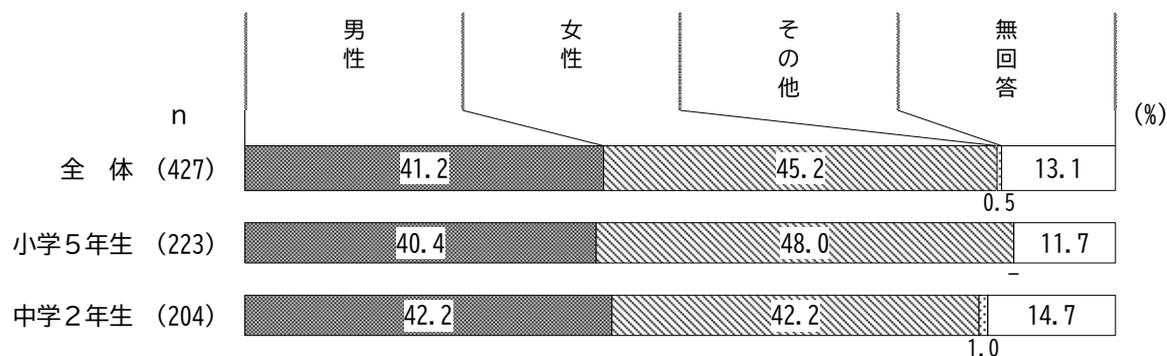
分析内の設問文は、小学5年生調査では一部ひらがなやくだけた表現をしているが、中学2年生調査も同じ内容*のため、中学2年生の表記にあわせている。

*但し、中学2年生調査の「問24 進学段階の希望」の設問は、小学5年生調査にはない。

1. 回答者の属性

(1) 性別

問1 あなたの性別を教えてください。



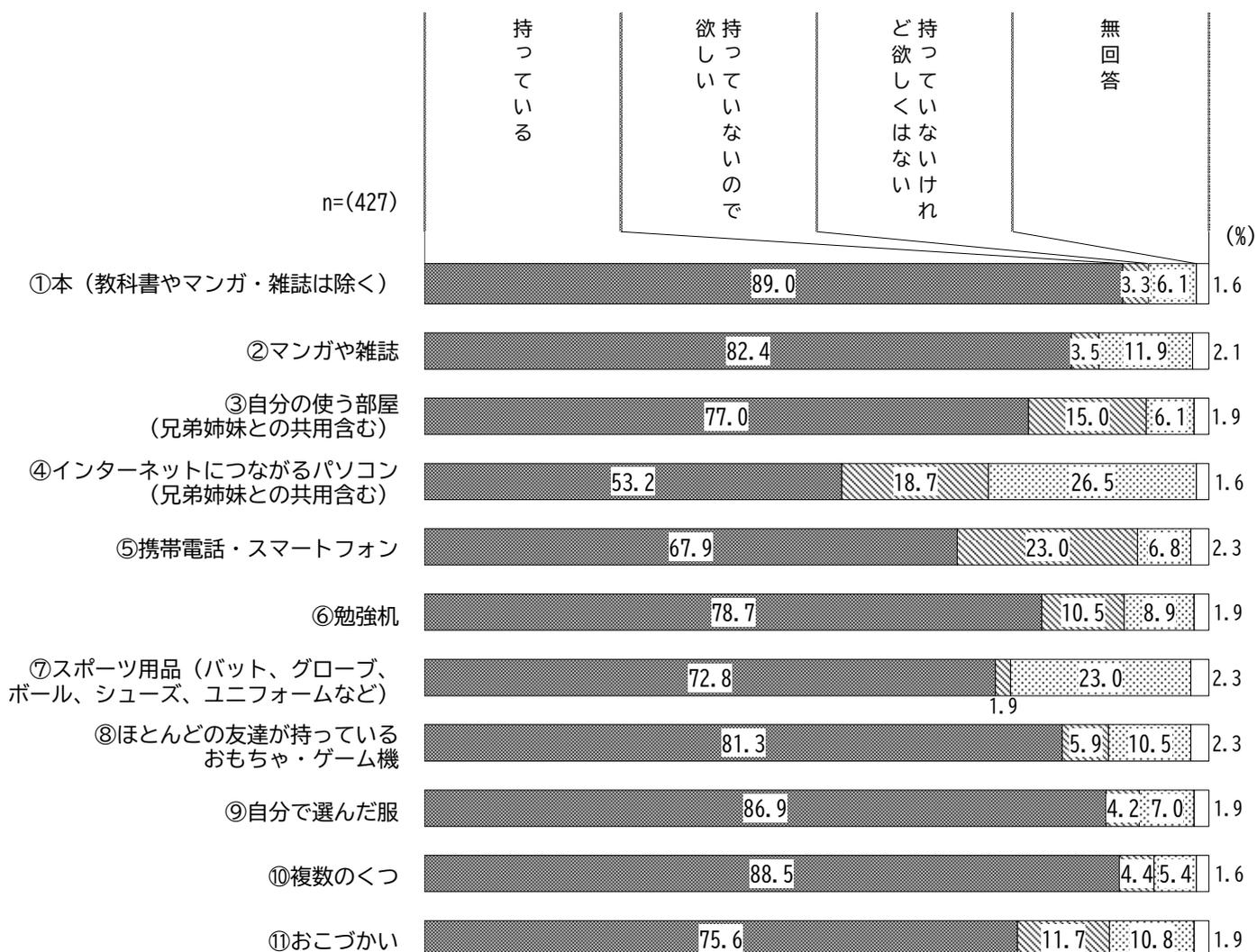
性別は、「男性」が41.2%、「女性」が45.2%、「その他」が0.5%となっている。

学年別にみると、小学5年生、中学2年生ともに男女の割合はそれぞれ4割台となっており、小学5年生では女性の方が男性より7.6ポイント高くなっている。中学2年生では男女が同率となっている。

2. 学校以外でのふだんの生活の状況について

(1) 自分の持ちものと使えるもの

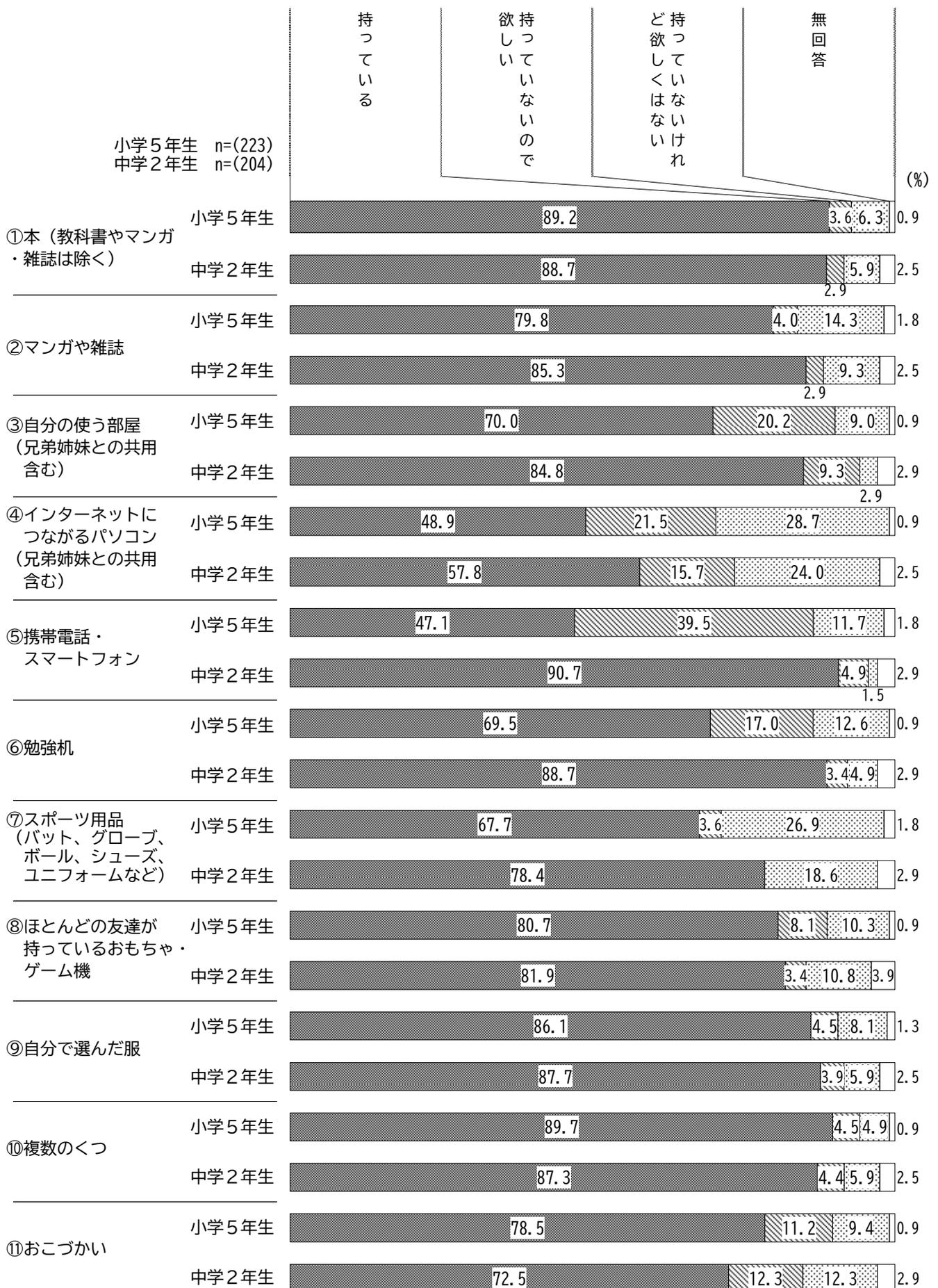
問2 あなたが持っているもの、使うことができるものを教えてください。
（それぞれについてひとつ）



自分が「持っている」ものは、「①本」、「⑩複数のくつ」、「⑨自分で選んだ服」、「②マンガや雑誌」、「⑧ほとんどの友達が持っているおもちゃ・ゲーム機」が8割台となっている。「持っていないので欲しい」は「⑤携帯電話・スマートフォン」が、「持っていないけれど欲しくはない」は「⑦スポーツ用品」がそれぞれ23.0%となっている。

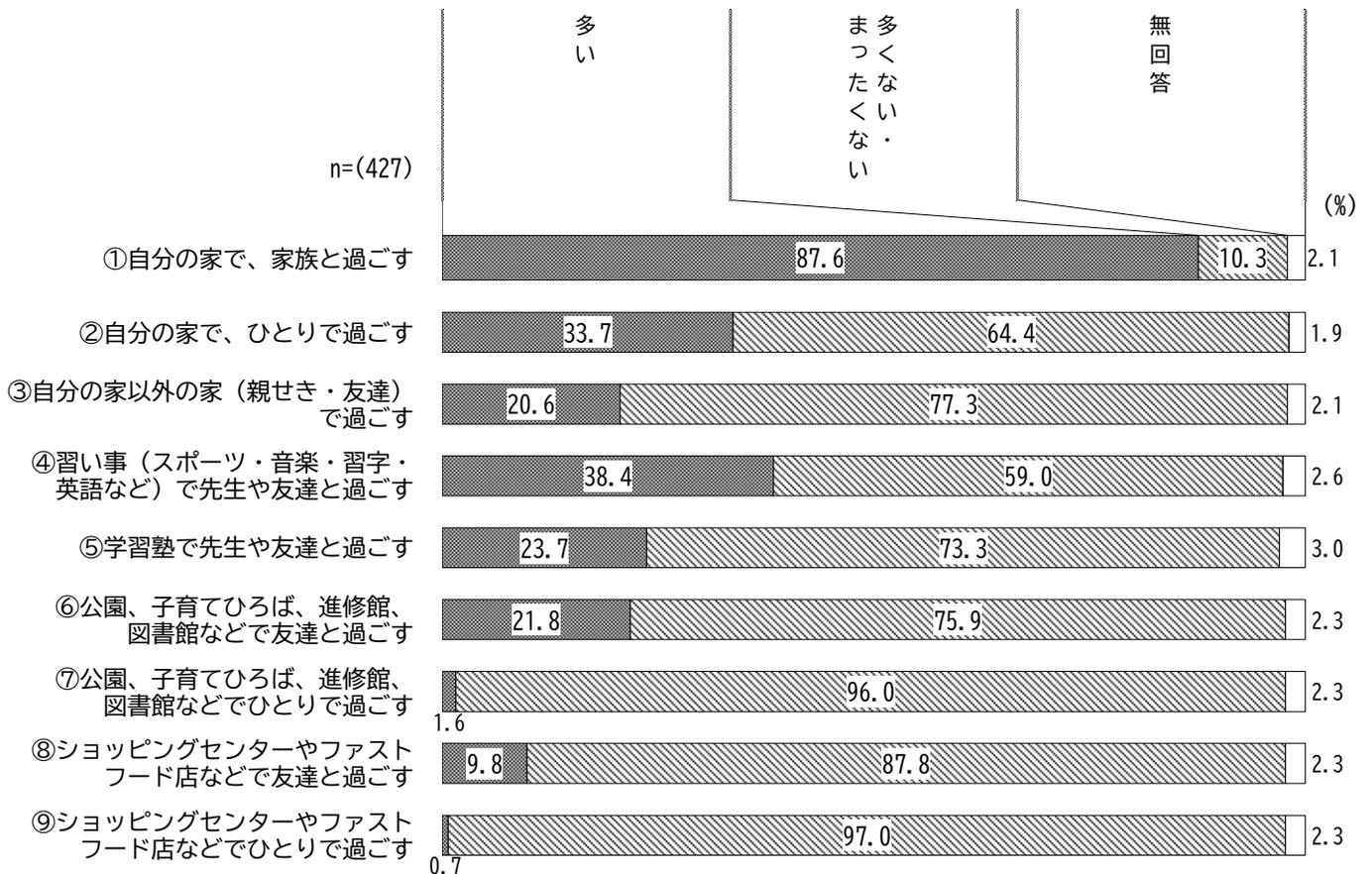
学年別にみると、ほとんどの項目でどちらの学年も「持っている」が7割以上となっているが、「④インターネットにつながるパソコン」（小5：48.9%、中2：57.8%）は他の項目より所持率が低くなっている。また、「⑤携帯電話・スマートフォン」は小学5年生では「持っている」が47.1%だが、「持っていないので欲しい」も39.5%と高くなっている。一方、中学2年生では「持っている」が90.7%と学年を通じて最も高い。

学年別



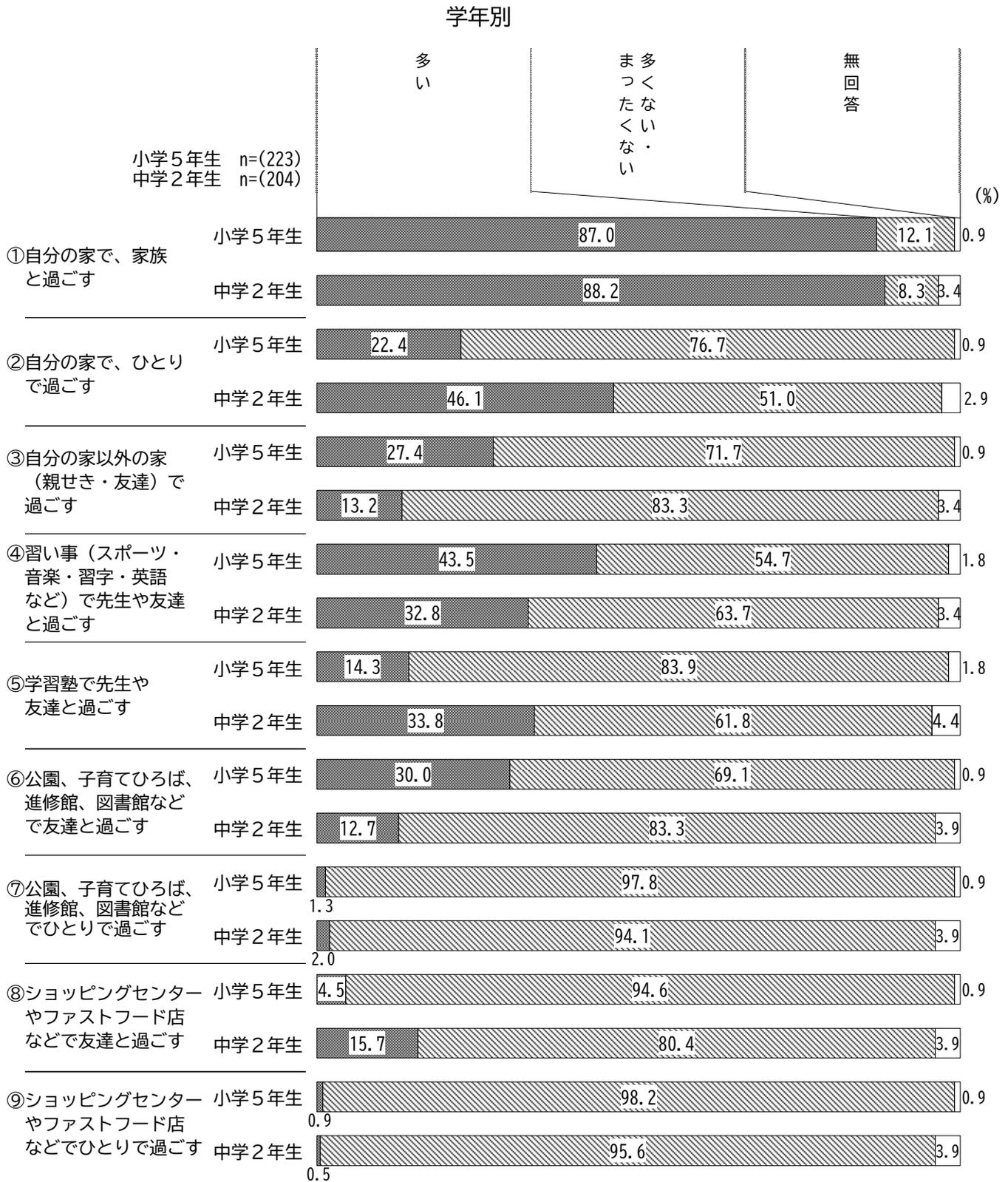
(2) 学校から帰宅後に共に過ごす場所・人

問3 あなたは、学校からの帰宅後は、どこで誰と過ごしていますか。
（それぞれについてひとつ）



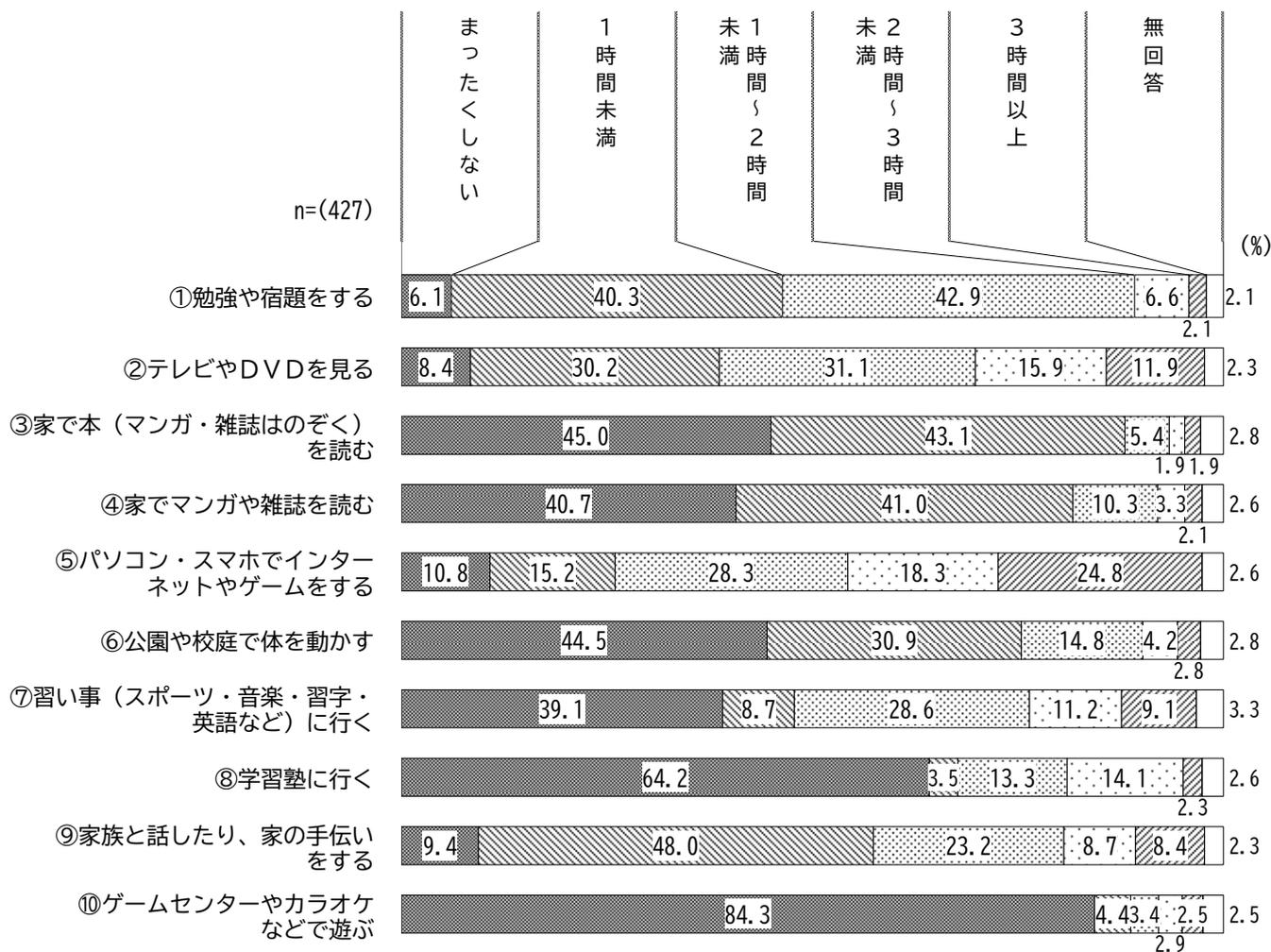
学校から帰宅後にどこで誰と過ごしているかで、「多い」とあげられたことは、「①自分の家で、家族と過ごす」が87.6%と特に多い。それ以外では、「多い」は「④習い事で先生や友達と過ごす」（38.4%）、「②自分の家で、ひとりで過ごす」（33.7%）が3割台となっている。

学年別にみると、「多い」は「①自分の家で、家族と過ごす」がどちらの学年も8割台となっている。その他「多い」ものは、小学5年生で「④習い事で先生や友達と過ごす」が43.5%、「⑥公園、子育てひろば、進修館、図書館などで友達と過ごす」が30.0%となっている。一方、中学2年生で「②自分の家で、ひとりで過ごす」が46.1%、「⑤学習塾で先生や友達と過ごす」が32.8%となっている。



(3) 学校から帰宅後の各行動にかかる時間

問4 あなたは学校からの帰宅後、①から⑩について、1回あたりどのくらい時間をかけますか。（それぞれについてひとつ）



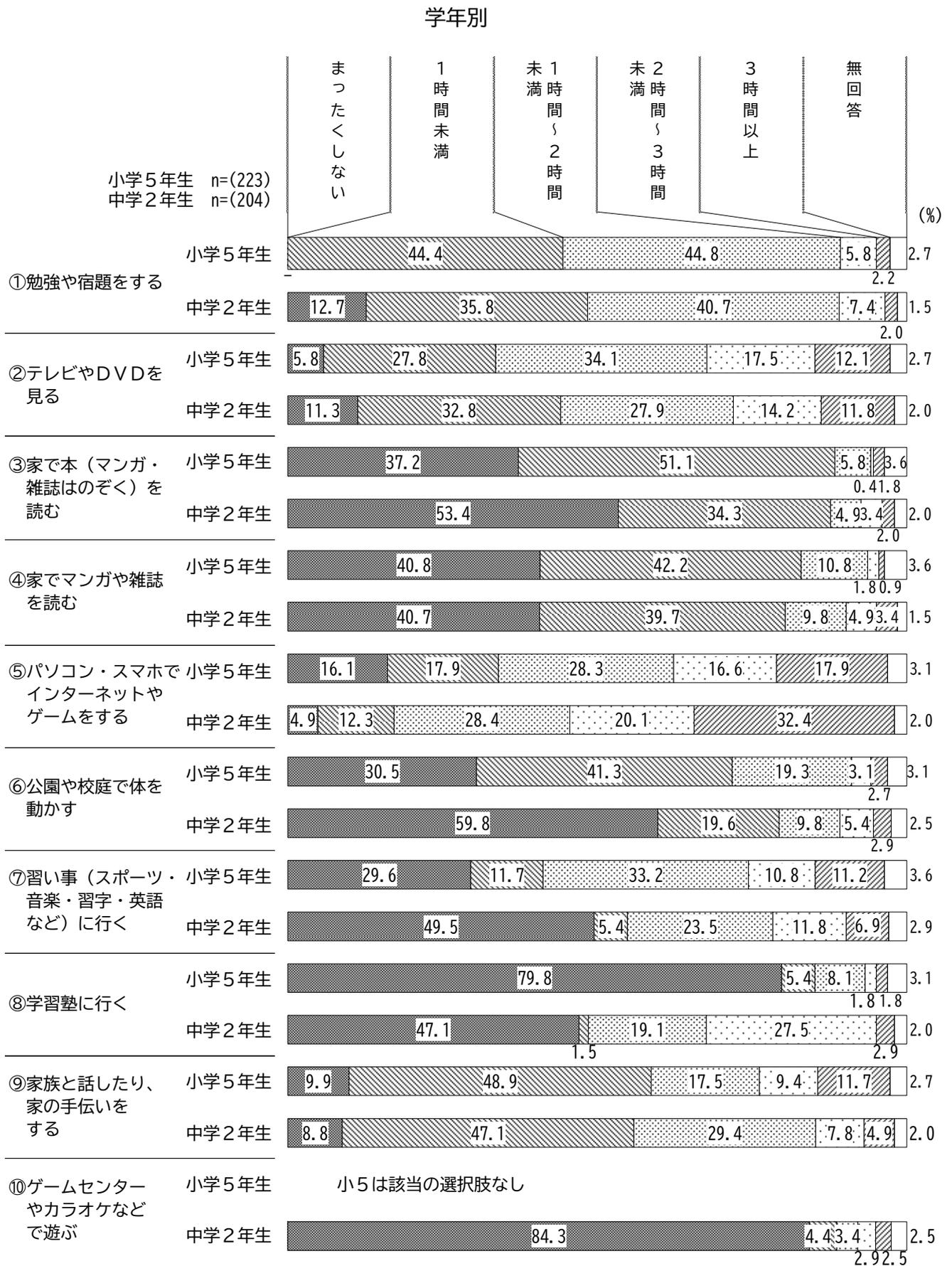
学校からの帰宅後、1回あたり時間をかけるもので「3時間以上」かけるものは、「⑤パソコン・スマホでインターネットやゲームをする」が24.8%、「1時間～2時間未満」では、「①勉強や宿題をする」が42.9%、「②テレビやDVDを見る」が31.1%、「1時間未満」では、「⑨家族と話したり、家の手伝いをする」（48.0%）、「③家で本を読む」（43.1%）、「④家でマンガや雑誌を読む」（41.0%）、「①勉強や宿題をする」（40.3%）が4割台となっている。一方、「まったくしない」は「⑩ゲームセンターやカラオケなどで遊ぶ」が84.3%、「⑧学習塾に行く」が64.2%と多く、「③家で本を読む」（45.0%）、「⑥公園や校庭で体を動かす」（44.5%）、「④家でマンガや雑誌を読む」（40.7%）などが4割台となっている。

勉強、習い事関係を学年別にみると、“①勉強や宿題をする”はどちらの学年も「1時間未満」、
「1時間～2時間未満」が3割から4割台となっている。“⑦習い事に行く”は、小学5年生では
「1時間～2時間未満」が33.2%、中学2年生では「まったくしない」が49.5%となっている。
“⑧学習塾に行く”はどちらの学年も「まったくしない」が最も多く、小学5年生で79.8%、中学
2年生で47.1%となっているが、中学2年生では「2時間～3時間未満」も27.5%となっている。

健康、家族関係を学年別にみると、“⑥公園や校庭で体を動かす”は小学5年生で「1時間未満」
が41.3%、中学2年生では「まったくしない」が59.8%となっている。“⑨家族と話したり、家の
手伝いをする”はどちらの学年も「1時間未満」が4割台となっている。

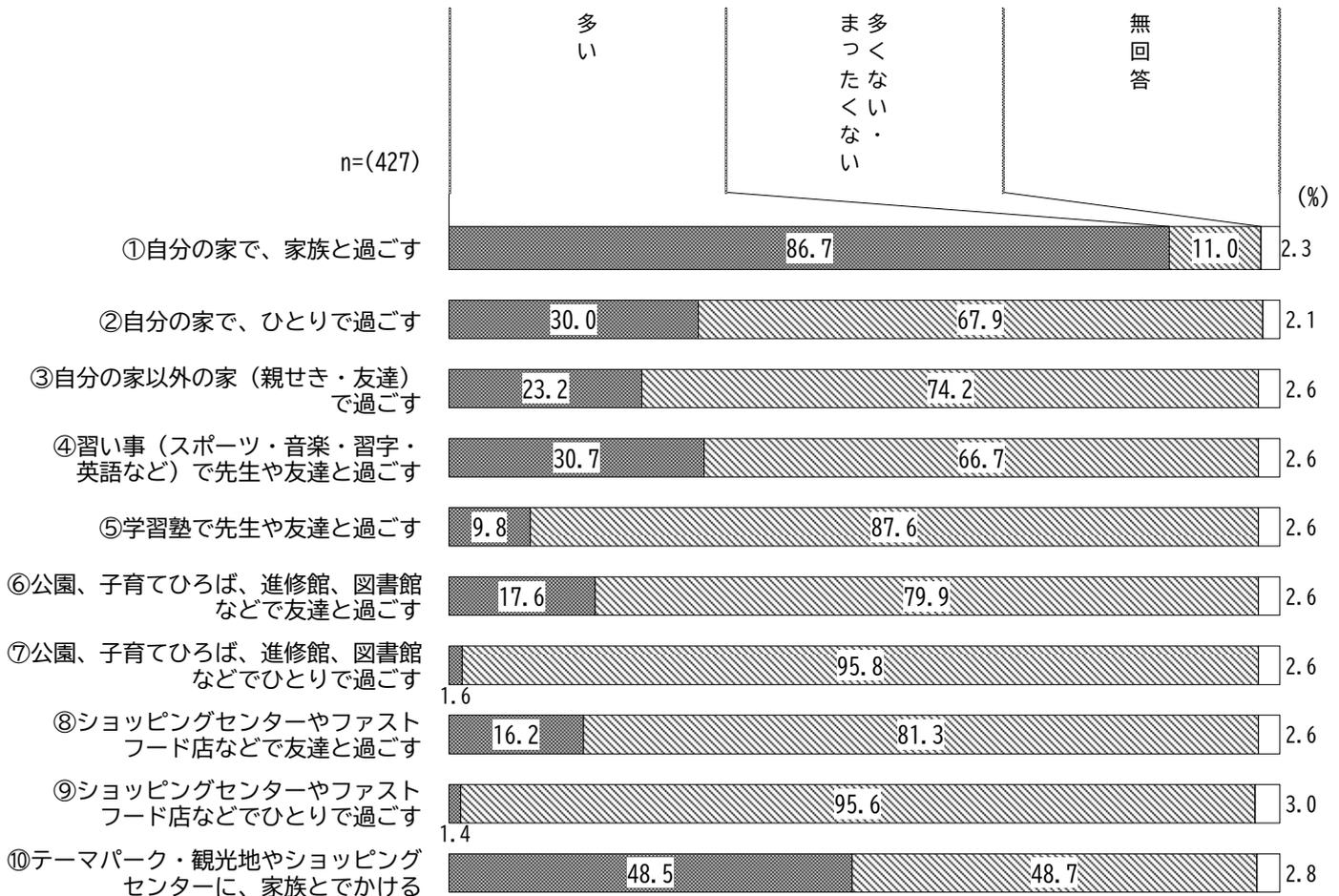
趣味、遊び関係を学年別にみると、“②テレビやDVDを見る”はどちらの学年も「1時間未満」
と「1時間～2時間未満」が多い。“③家で本を読む”、“④家でマンガや雑誌を読む”はどちらの
学年も「1時間未満」が多いが、「まったくしない」も多い。特に“③家で本を読む”は中学2年
生で53.4%が「まったくしない」となっている。“⑤パソコン・スマホでインターネットやゲーム
をする”は中学2年生で「3時間以上」が32.4%となっている。“⑩ゲームセンターやカラオケな
どで遊ぶ”は中学2年生で「まったくしない」が84.3%となっている。

第2章 調査結果の詳細（小学5年生、中学2年生調査）



(4) 休日の各行動で共に過ごす場所・人

問5 あなたは、休日、学校に行かない日は、どこで誰と過ごしていますか。
（それぞれについてひとつ）



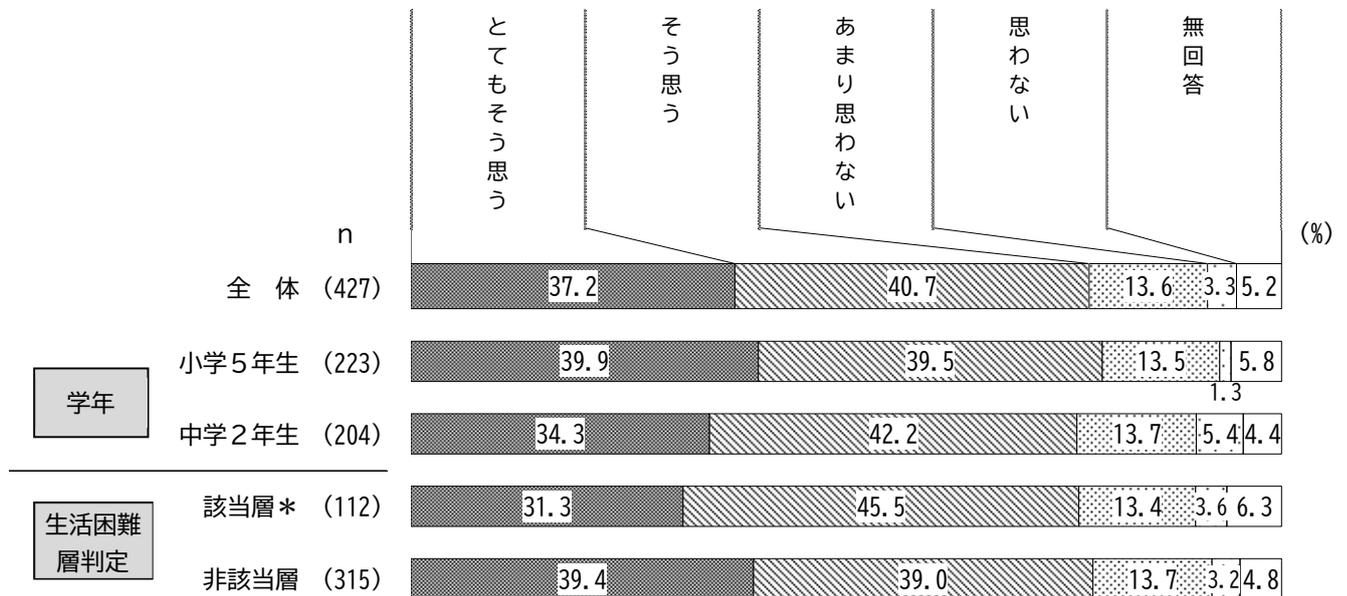
休日、学校に行かない日は、どこで誰と過ごしているかで、「多い」とあげられたものは、“①自分の家で、家族と過ごす”が86.7%と特に多くなっている。その他、“⑩テーマパーク・観光地やショッピングセンターに、家族とでかける”が48.5%、“④習い事で先生や友達と過ごす”（30.7%）、“②自分の家で、ひとりで過ごす”（30.0%）が3割台となっている。

学年別にみると、どちらの学年も“①自分の家で家族と過ごす”が8割台と特に多くなっている。小学5年生ではこの他、“⑩テーマパーク・観光地やショッピングセンターに、家族とでかける”が55.2%、“④習い事で先生や友達と過ごす”が39.0%となっている。中学2年生では“②自分の家で、ひとりで過ごす”（45.1%）、“⑩テーマパーク・観光地やショッピングセンターに、家族とでかける”（41.2%）が4割台となっている。

3. 学校のことや勉強のことについて

(1) 通学することが楽しい

問6 学校に行くのは楽しみですか。（ひとつだけ）



*該当層：生活困難層+中間層

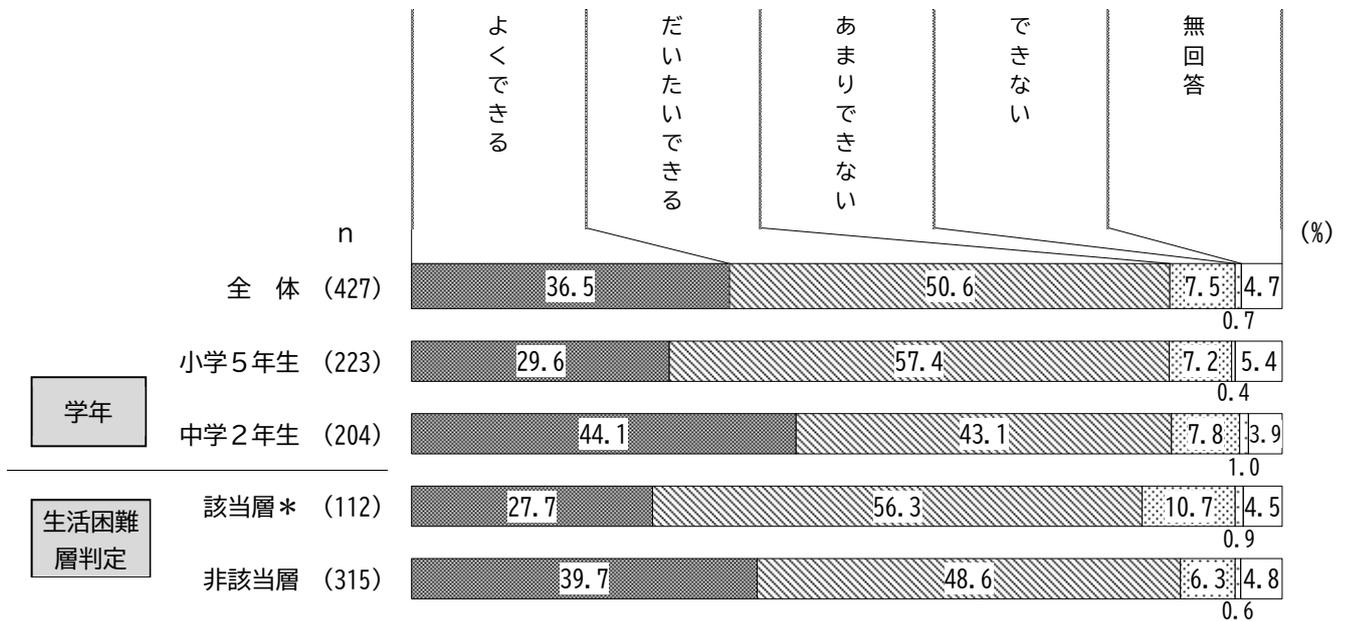
学校に行くのは楽しみかどうか聞いたところ、「とてもそう思う」は37.2%、「そう思う」は40.7%で、両者をあわせた『楽しみ（そう思う）』は77.9%となっている。一方、『楽しみではない（思わない）』（「あまり思わない」と「思わない」の計）は16.9%となっている。

学年別にみると、『楽しみ』は、小学5年生が79.4%、中学2年生が76.5%となっている。

生活困難層判定別にみると、『楽しみ』は該当層が76.8%、非該当層が78.4%となっている。

(2) 授業の準備

問7 学校の授業で使うものを忘れずに準備できますか。(ひとつだけ)



*該当層：生活困難層+中間層

学校の授業で使うものを忘れずに準備できるか聞いたところ、「よくできる」は36.5%、「だいたいできる」は50.6%で、両者をあわせた『準備できる』は87.1%となっている。一方、『準備できない』（「あまりできない」と「できない」の計）は8.2%となっている。

学年別にみると、「よくできる」は中学2年生の44.1%に対し、小学5年生（29.6%）では14.5ポイント低くなっているが、『準備できる』では、どちらの学年も87%台で差はみられない。

生活困難層判定別にみると、「よくできる」は非該当層が39.7%で、該当層（27.7%）を12ポイント上回っている。『準備できる』では、非該当層（88.3%）が、該当層（84.0%）よりやや高くなっている。

(3) 勉強の不明点の相談者

問8 家で勉強していてわからないとき、誰に質問をしますか。(いくつでも)

		(%)									
		n	お母さん	お父さん	友達	兄弟姉妹	学校の先生	塾の先生	その他	質問にもない	無回答
全 体		427	60.2	38.2	37.0	24.1	19.7	18.5	9.8	9.4	2.6
学年	小学5年生	223	81.2	47.5	26.5	24.2	10.3	8.5	9.4	6.3	1.8
	中学2年生	204	37.3	27.9	48.5	24.0	29.9	29.4	10.3	12.7	3.4
生活 困難層 判定	該当層	112	56.3	33.9	33.0	31.3	17.9	18.8	15.2	8.9	1.8
	非該当層	315	61.6	39.7	38.4	21.6	20.3	18.4	7.9	9.5	2.9

*該当層：生活困難層+中間層

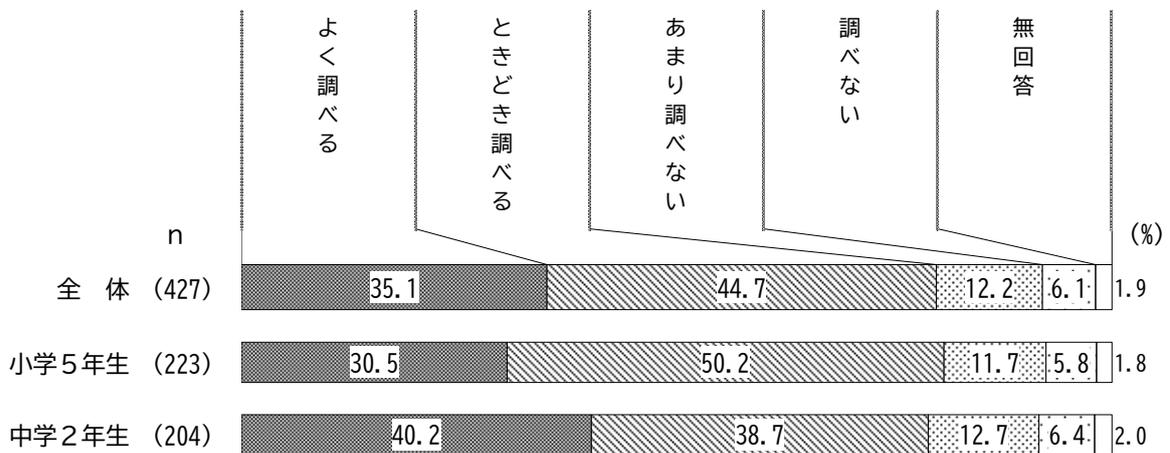
家で勉強していてわからないとき、誰に質問するかでは、「母親（お母さん）」が60.2%で最も高く、次いで「父親（お父さん）」が38.2%、「友達」が37.0%、「兄弟姉妹」が24.1%となっている。

学年別にみると、小学5年生では、「母親（お母さん）」が81.2%と特に高く、次いで「父親（お父さん）」が47.5%、「友達」（26.5%）と「兄弟姉妹」（24.2%）が2割台となっている。中学2年生では、「友達」が48.5%で最も高く、次いで「母親（お母さん）」が37.3%、「学校の先生」（29.9%）、「塾の先生」（29.4%）、「父親（お父さん）」（27.9%）、「兄弟姉妹」（24.0%）が2割台となっている。

生活困難層判定別にみると、どちらも「母親（お母さん）」（該当層：56.3%、非該当層：61.6%）が最も高く、次いで「父親（お父さん）」、「友達」が3割台で、以降の順位も全体と同様となっている。

（4）興味のあることを本やネットなどで調べること

問9 何か興味のあることを本や図鑑、辞書、インターネットを使って調べますか。
（ひとつだけ）



何か興味のあることを本や図鑑、辞書、インターネットを使って「よく調べる」は35.1%、「ときどき調べる」は44.7%で、両者をあわせた『調べる』は79.8%となっている。一方、『調べない』（「あまり調べない」と「調べない」の計）は18.3%となっている。

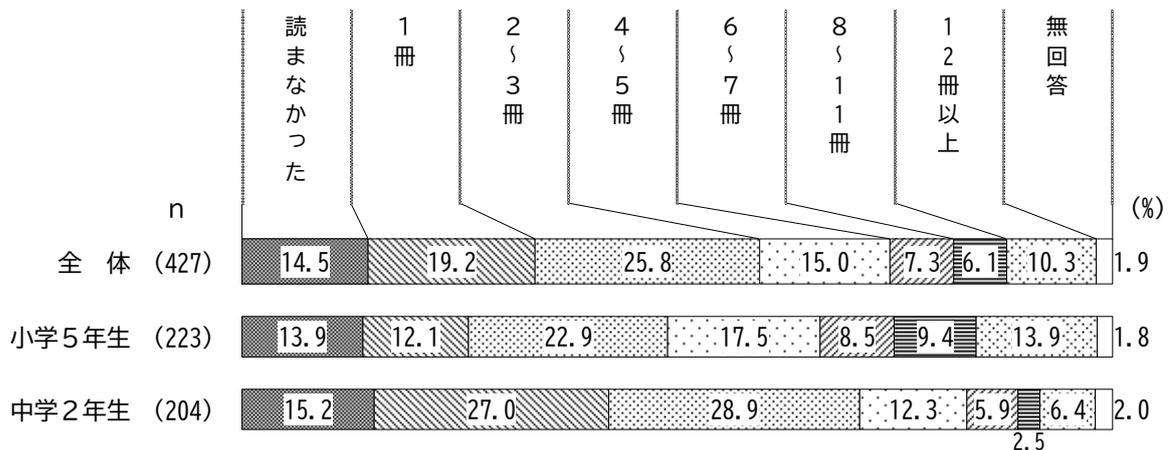
学年別にみると、「よく調べる」は中学2年生が40.2%で、小学5年生（30.5%）を9.7ポイント上回っているが、『調べる』では小学5年生が80.7%、中学2年生が78.9%となっており、大きな違いはみられない。

(5) この一か月に読んだ本の数

問10 あなたは、この一か月に本（教科書やマンガ・雑誌以外の本）を何冊くらい読みましたか。（ひとつだけ）

※自宅以外で読んだ本も数えてください。

※パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本（電子書籍）も数えてください。



この一か月に本を何冊読んだかでは、1冊以上読んだ人は8割以上で、「読まなかった」は14.5%となっている。読んだ人では「2～3冊」が25.8%で最も多い。

学年別にみると、1冊以上本を読んだ人はどちらの学年も8割以上で、小学5年生では、「2～3冊」(22.9%)、中学2年生では「2～3冊」(28.9%)と「1冊」(27.0%)が2割台となっている。全体的に読んだ冊数の多さでは小学5年生の方が多い。

(6) 今頑張っていること

問11 あなたが頑張っていることは何ですか。あてはまるものを選んでください。
(いくつでも)

(%)

	n	趣味	勉強	部活以外のスポーツや習い事	部活	いほかにがんばっている	がんばっていない	無回答
全体	427	54.6	50.6	41.9	28.8	14.8	2.6	2.1
小学5年生	223	59.6	60.5	58.3	-	18.4	0.4	1.8
中学2年生	204	49.0	39.7	24.0	60.3	10.8	4.9	2.5

頑張っていることは、「趣味」(54.6%)、「勉強」(50.6%)が5割台となっており、次いで「部活以外のスポーツや習い事」が41.9%、「部活」が28.8%となっている。

学年別にみると、小学5年生では「勉強」(60.5%)、「趣味」(59.6%)、「部活以外のスポーツや習い事」(58.3%)が5割以上となっている。中学2年生では、「部活」が60.3%で最も高く、次いで「趣味」が49.0%、「勉強」が39.7%となっている。

4. いろいろな人とのかかわりについて

(1) 一番仲が良い友達

問12 あなたの一番仲が良い友達は、どのような友達ですか。（ひとつだけ）

(%)

	n	学校の友達	学校以外の地元や近所に住んでいる友達	スポーツクラブやチームの友達	学習塾の友達	ネット上で知り合った友達	その他の友達	仲の良い友達はいない	無回答
全体	427	79.9	1.4	3.3	0.5	0.9	0.7	1.4	11.9
小学5年生	223	80.7	1.3	4.5	-	-	0.9	1.3	11.2
中学2年生	204	78.9	1.5	2.0	1.0	2.0	0.5	1.5	12.7

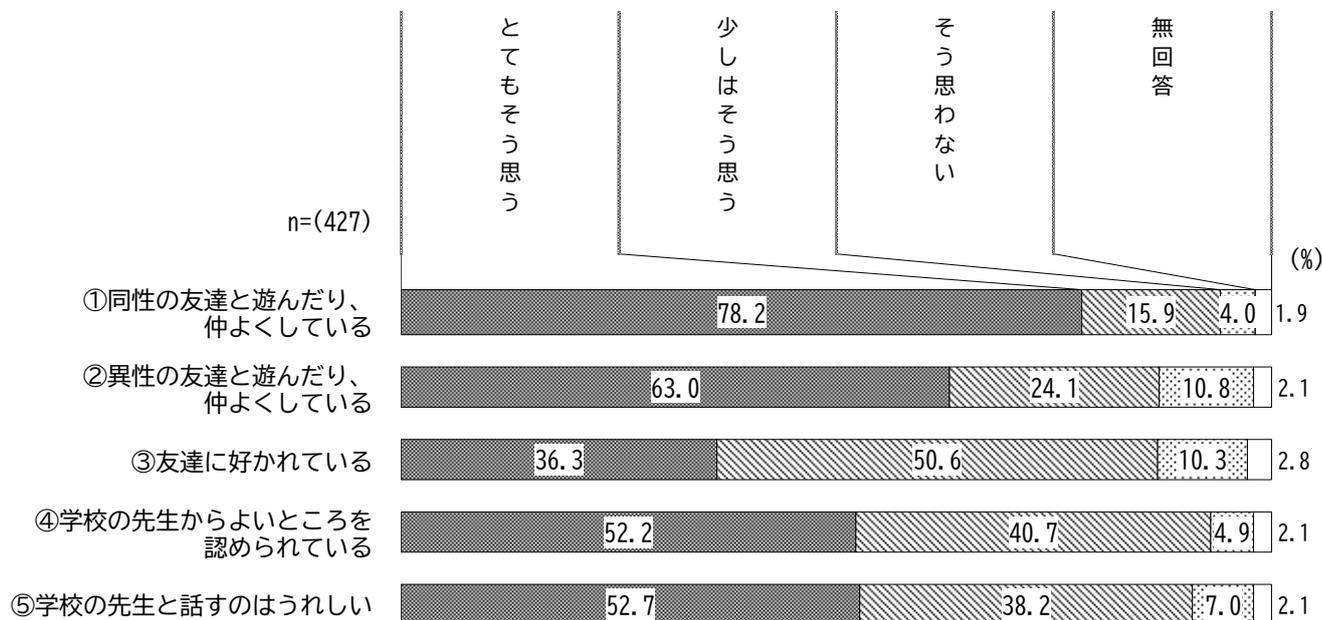
※単集回答の設問であるが、グラフ化すると値の小さい数値が並んで表記が困難のため、表で作成している。選択肢は複数回答の値の大きな順ではなく、設問と同じ順で表記している。

一番仲が良い友達は、「学校の友達」が79.9%と特に高く、それ以外は1割未満となっている。

学年別にみると、どちらの学年も「学校の友達」が8割程度を占め、それ以外は1割未満となっている。

(2) 友達や先生とのかかわり方

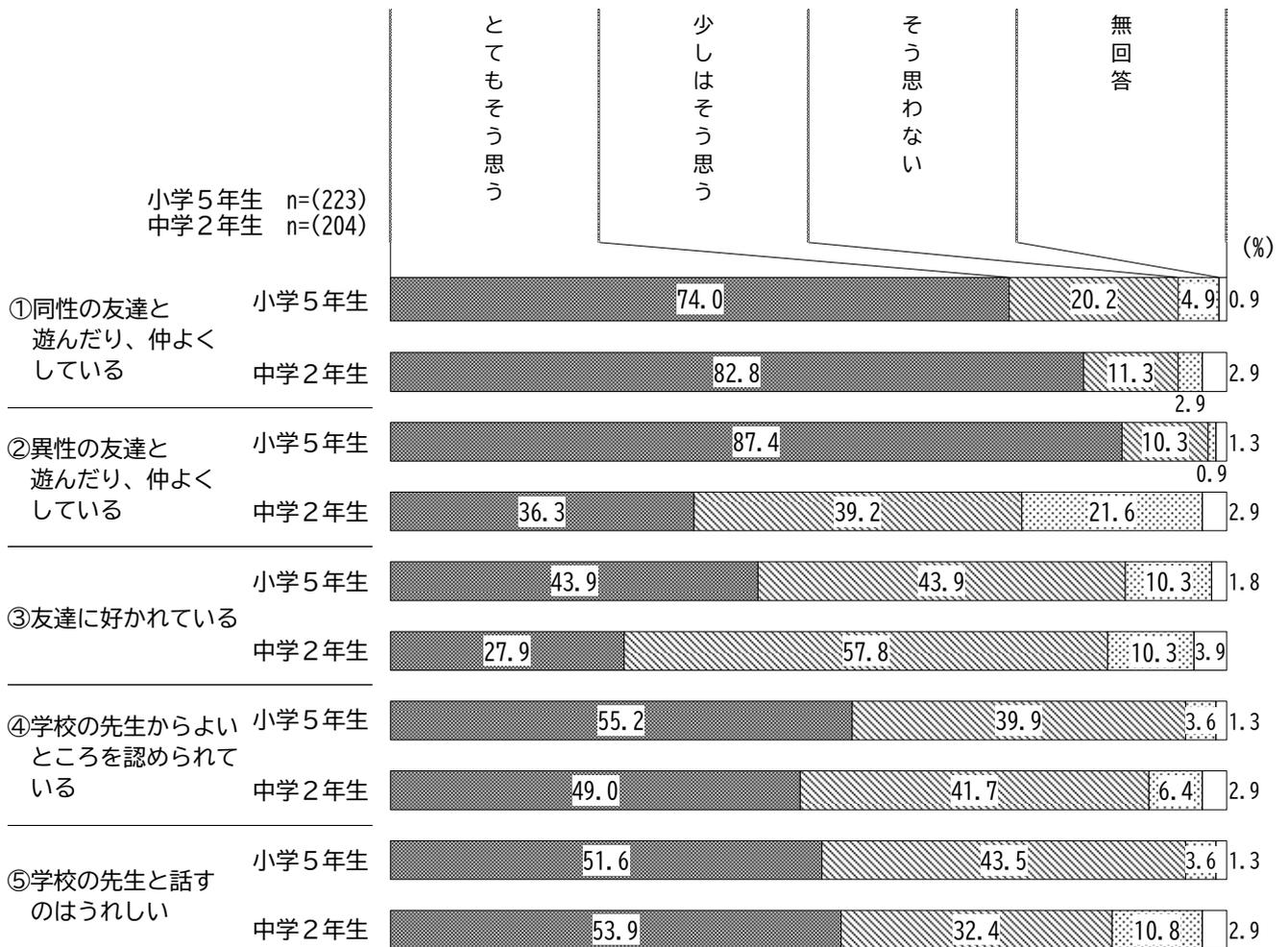
問13 人とかかわりについて、ふだんどのように思っていますか。
 (①～⑤まで、それぞれあなたの気持ちに近いものをひとつ)



人とかかわりについて、ふだんどのように思っているか聞いたところ、「とてもそう思う」は、“①同性の友達と遊んだり、仲よくしている”が78.2%と高く、“②異性の友達と遊んだり、仲よくしている”でも63.0%となっている。これに「少しはそう思う」をあわせた『そう思う』は、“①同性の友達と遊んだり、仲よくしている”、“④学校の先生からよいところを認められている”、“⑤学校の先生と話すのはうれしい”では9割台を占めている。一方、「そう思わない」は、“②異性の友達と遊んだり、仲よくしている”、“③友達に好かれている”が1割台となっている。

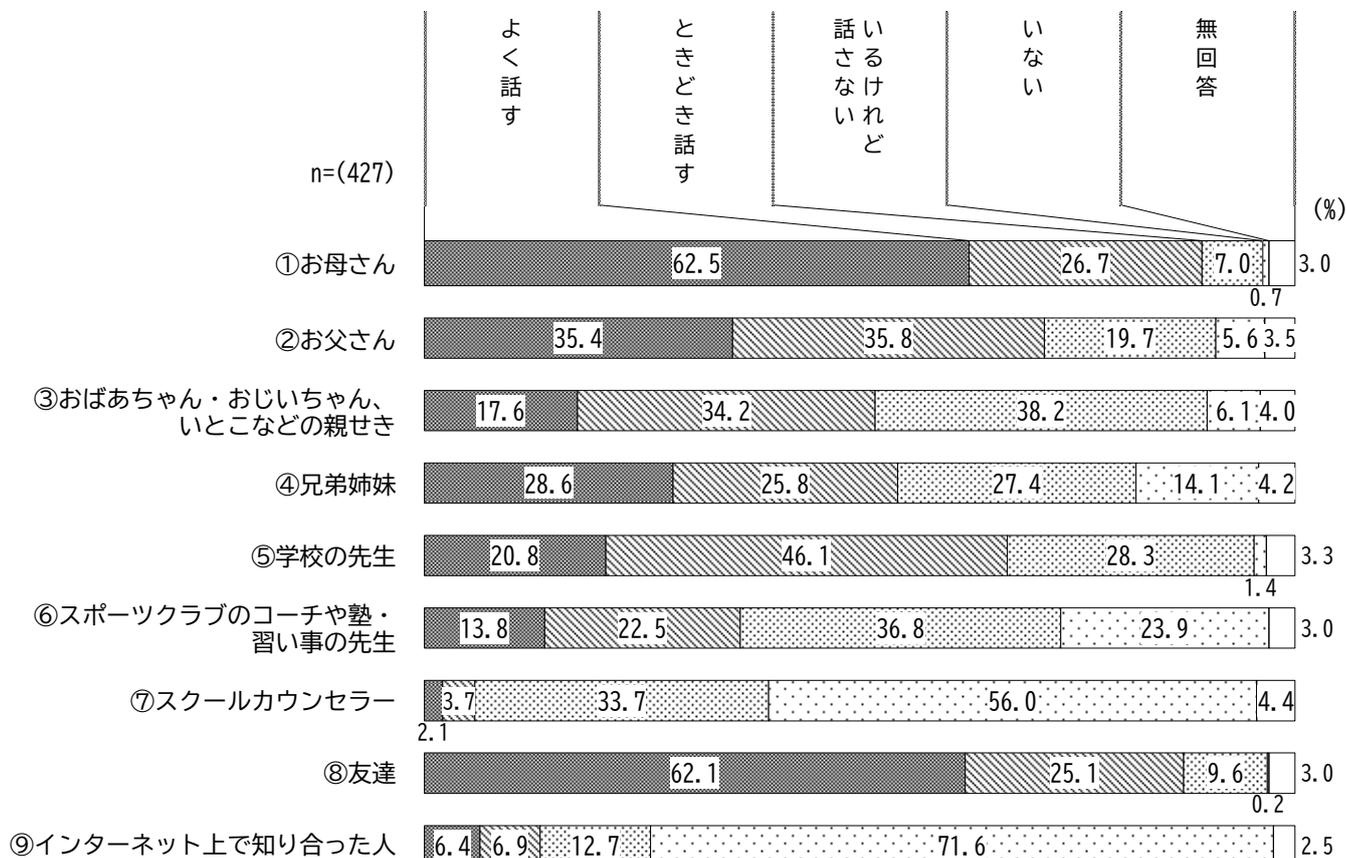
学年別にみると、いずれの学年も『そう思う』はほとんどの項目で8割以上となっているが、“②異性の友達と遊んだり、仲よくしている”は、小学5年生では97.7%で、中学2年生（75.5%）を22.2ポイント上回っている。

学年別



(3) 困りごとや悩みごとの相談相手

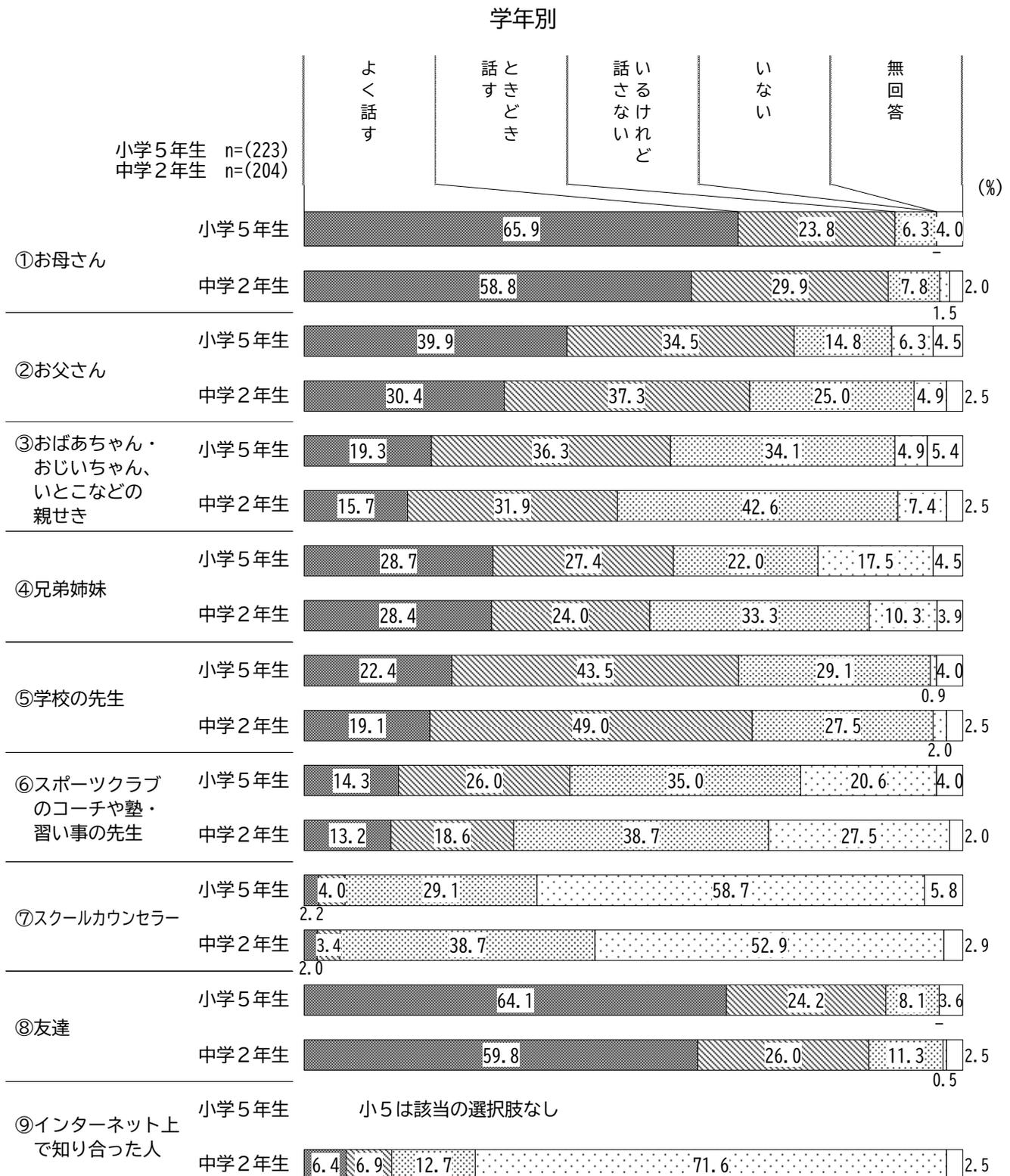
問14 あなたは困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、次の人たちにどれくらい話しますか。（それぞれについてひとつ）



困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを周りの人たちにどれくらい話しているか聞いたところ、「よく話す」は「①母親（お母さん）」（62.5%）、「⑧友達」（62.1%）が6割台となっている。「ときどき話す」をあわせた『話す』では、「①母親（お母さん）」が89.2%、「⑧友達」が87.2%、「②父親（お父さん）」が71.2%となっている。一方、「いるけれど話さない」は、「③おばあちゃん・おじいちゃん、いとこなどの親戚」、「⑥スポーツクラブのコーチや塾・習い事の先生」、「⑦スクールカウンセラー」で3割台となっている。また、「いない」は「⑨インターネット上で知り合った人」が71.6%、「⑦スクールカウンセラー」が56.0%となっている。

学年別にみると、「よく話す」は、「①母親（お母さん）」と「⑧友達」が小学5年生で6割台、中学2年生でも6割近くとなっている。『話す』は、「①母親（お母さん）」（小学5年生：89.7%、中学2年生：88.7%）と「⑧友達」（小学5年生：88.3%、中学2年生：85.8%）が8割台となっている。一方、「いるけれど話さない」は、「⑤学校の先生」を除き、いずれも中学2年生が小学5年生より高くなっている。特に、「④兄弟姉妹」（小学5年生：22.0%、中学2年生：33.3%）と「②お父さん」（小学5年生：14.8%、中学2年生：25.0%）は、中学2年生が小学5年生を10ポイント以上上回っている。

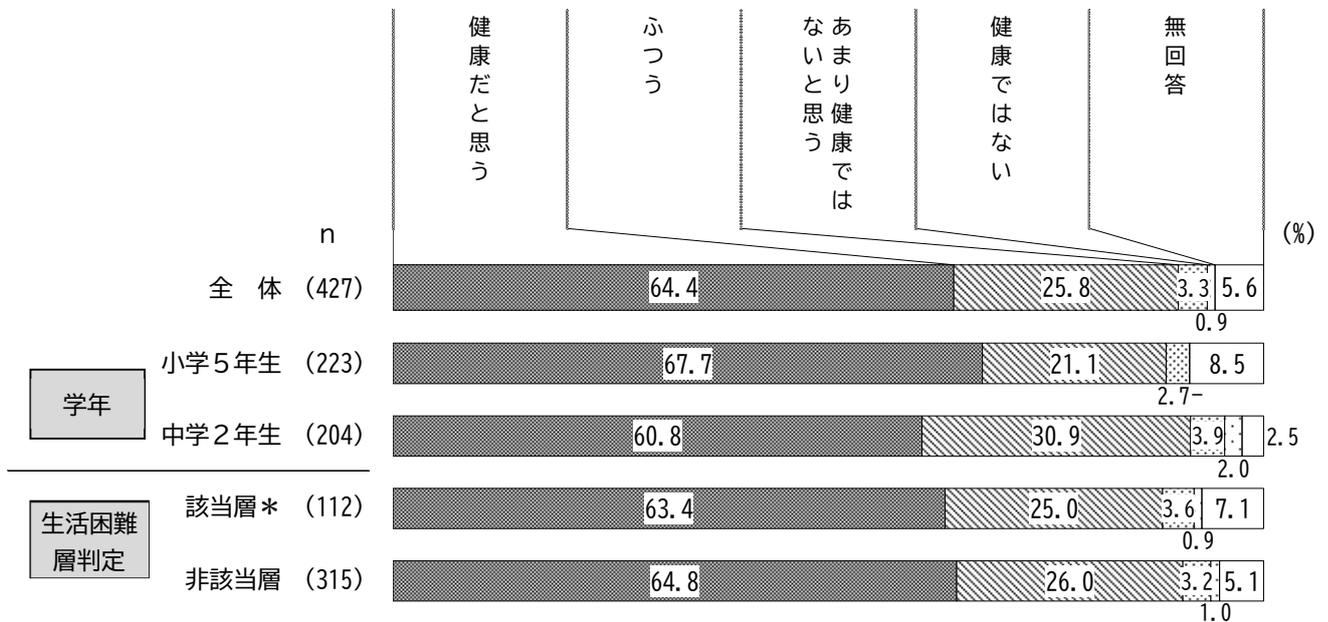
第2章 調査結果の詳細（小学5年生、中学2年生調査）



5. 健康状況について

(1) 自分の健康状況

問15 あなたは今、健康ですか。（ひとつだけ）



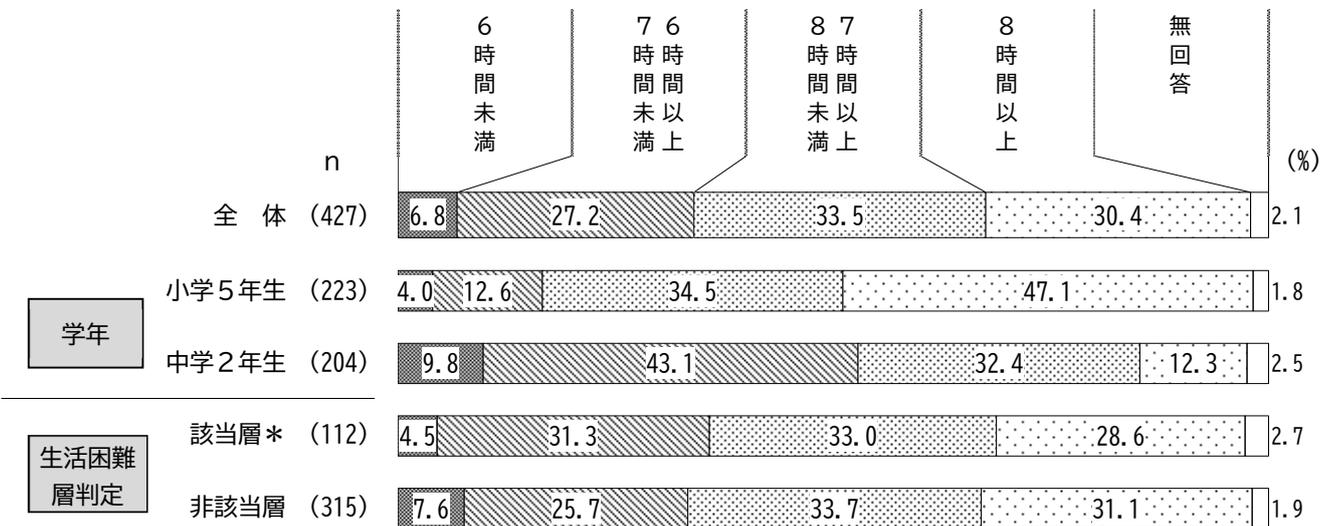
*該当層：生活困難層+中間層

自分の健康状態は、「健康だと思う」が64.4%、「ふつう」が25.8%となっており、両者をあわせた『健康』は、90.2%となっている。一方、『健康ではない』（「あまり健康ではないと思う」と「健康ではない」の計）は4.2%とわずかとなっている。

学年別、生活困難層判定別でも、全体と同様の傾向となっている。

(2) 通学日の睡眠時間

問16 学校に行く日の睡眠時間を教えてください。(ひとつだけ)



*該当層：生活困難層+中間層

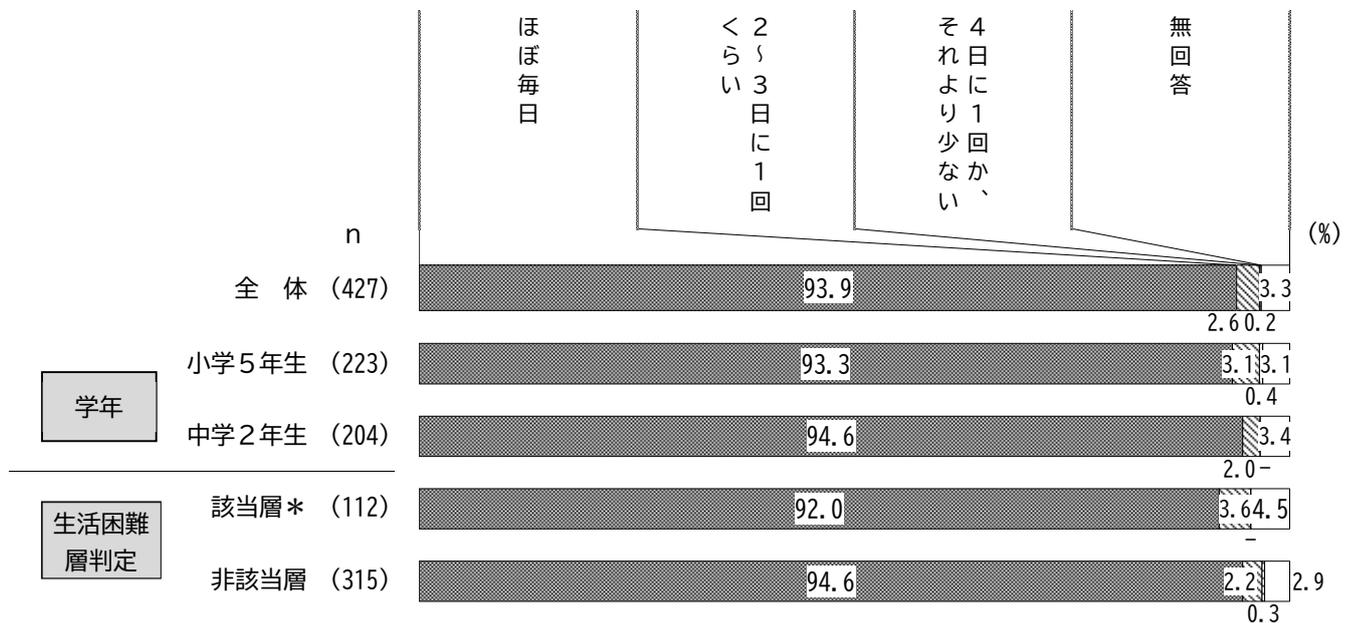
学校に行く日の睡眠時間は、「7時間以上8時間未満」が33.5%、「8時間以上」が30.4%、「6時間以上7時間未満」が27.2%となっている。

学年別にみると、小学5年生は「8時間以上」が47.1%、「7時間以上8時間未満」が34.5%となっている。中学2年生では睡眠時間は小学生より短く、「6時間以上7時間未満」が43.1%、「7時間以上8時間未満」が32.4%で、「8時間以上」は12.3%となっている。

生活困難層判定別にみると、どちらの層も「7時間以上8時間未満」が3割台、「6時間以上7時間未満」は該当層（31.3%）が非該当層（25.7%）をやや上回っている。また、「8時間以上」はどちらの層も3割前後となっている。

(3) 入浴（シャワー）の頻度

問17 お風呂（または、シャワー）に入る回数ほどのくらいですか。（ひとつだけ）



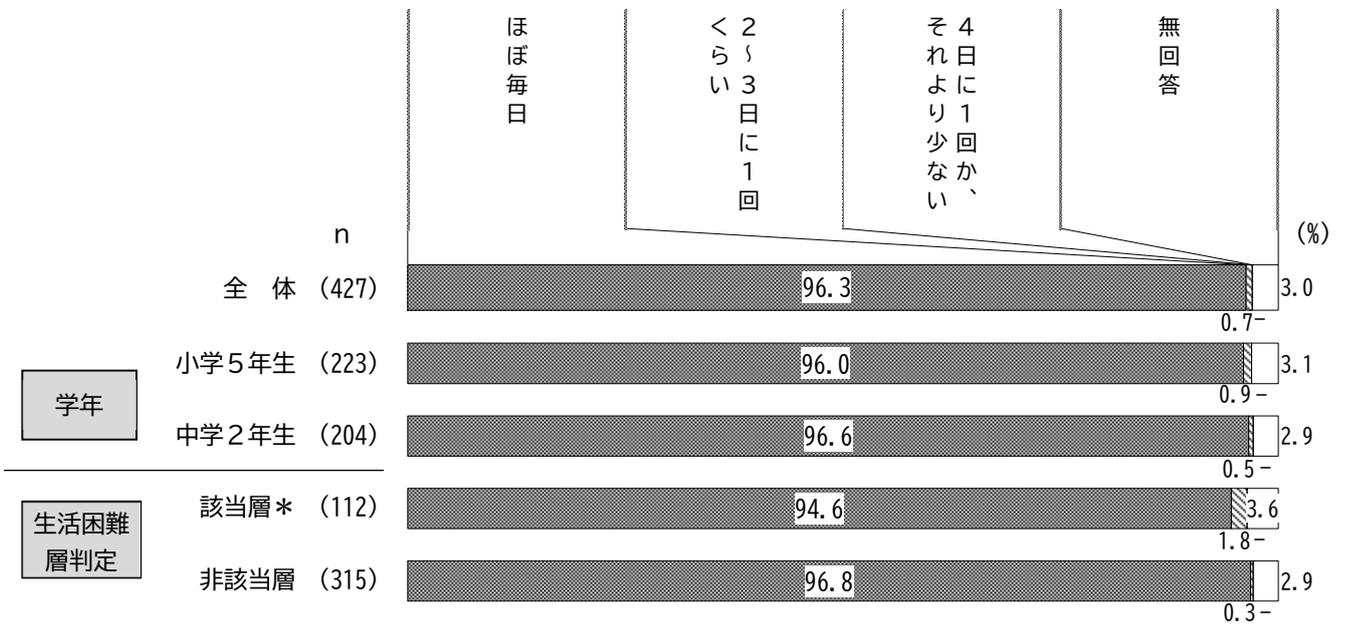
*該当層：生活困難層＋中間層

お風呂（または、シャワー）に入る回数は、「ほぼ毎日」が93.9%を占めている。

学年別、生活困難層判定別でも、全体と同様の傾向となっている。

(4) 下着（パンツ）交換の頻度

問18 下着（パンツ）を交換する回数はどのくらいですか。（ひとつだけ）



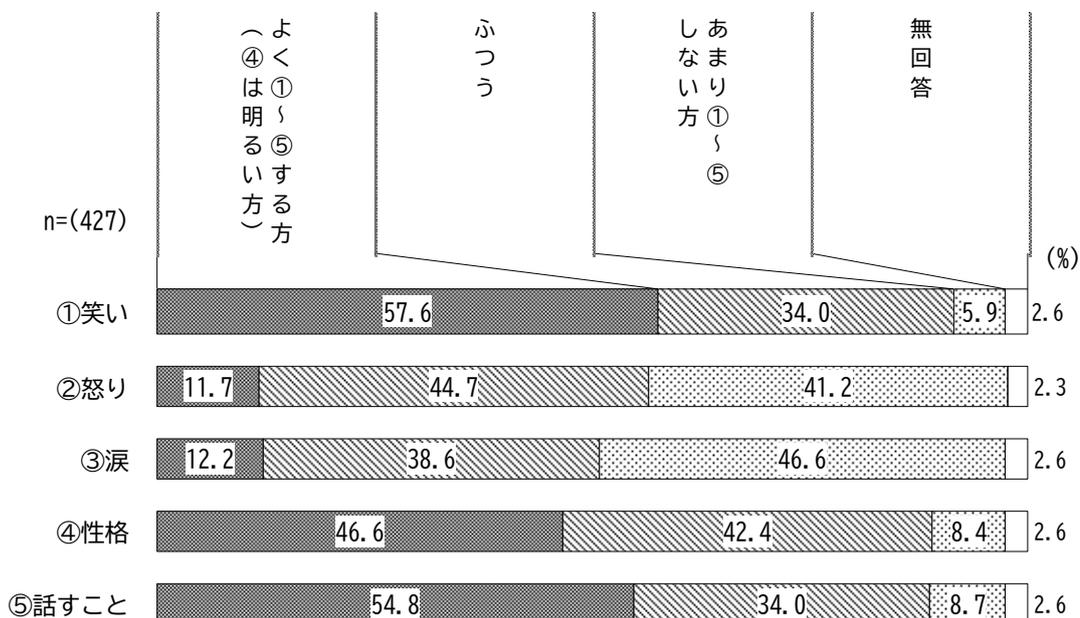
*該当層：生活困難層+中間層

下着（パンツ）を交換する回数は、「ほぼ毎日」が96.3%を占めている。

学年別、生活困難層判定別でも、全体と同様の傾向となっている。

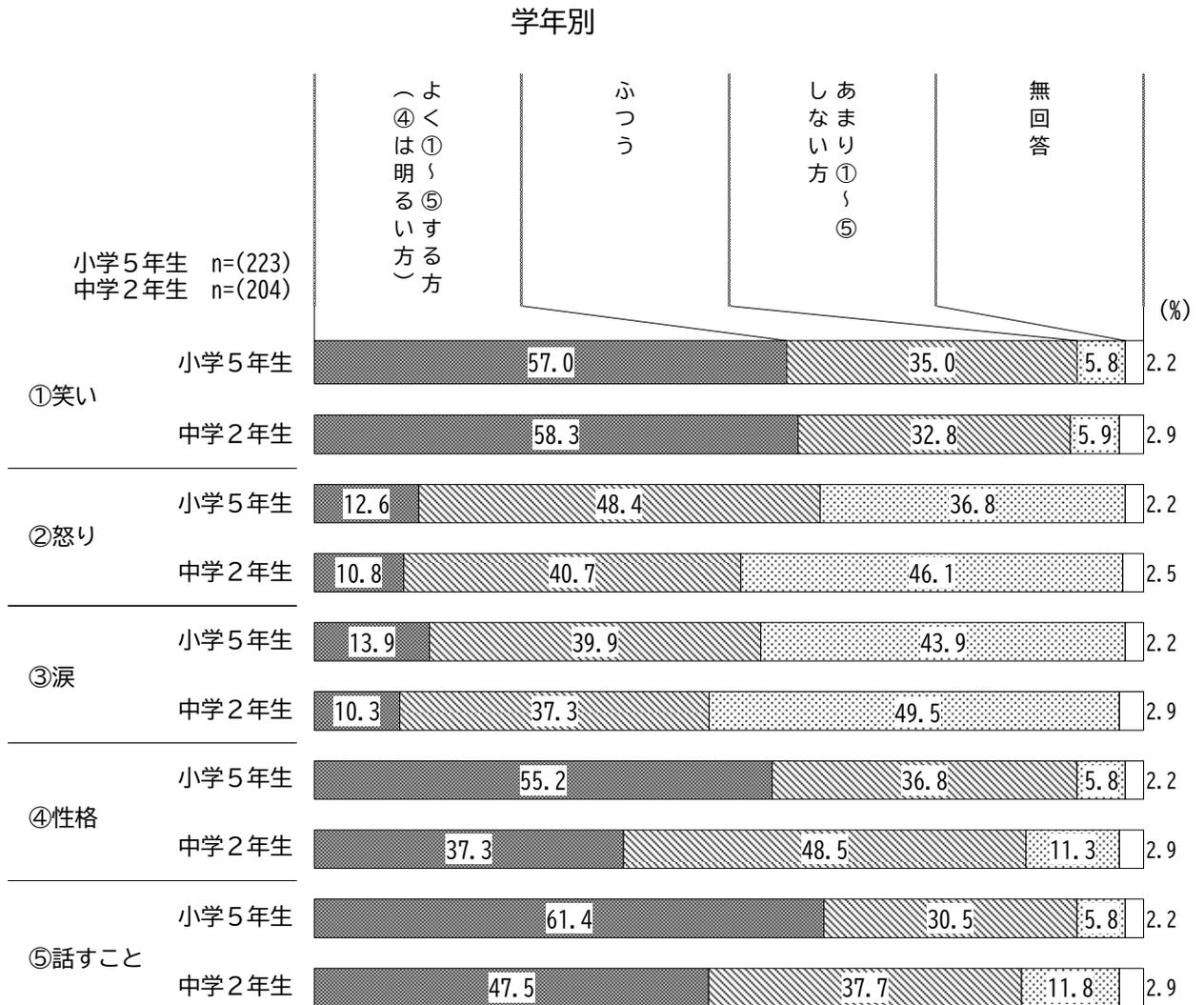
(5) クラスメイトと比較した自己評価

問19 あなたは、クラスの人たちと比べると、自分をどのように思いますか。
 (①～⑤それぞれ該当するものひとつ)



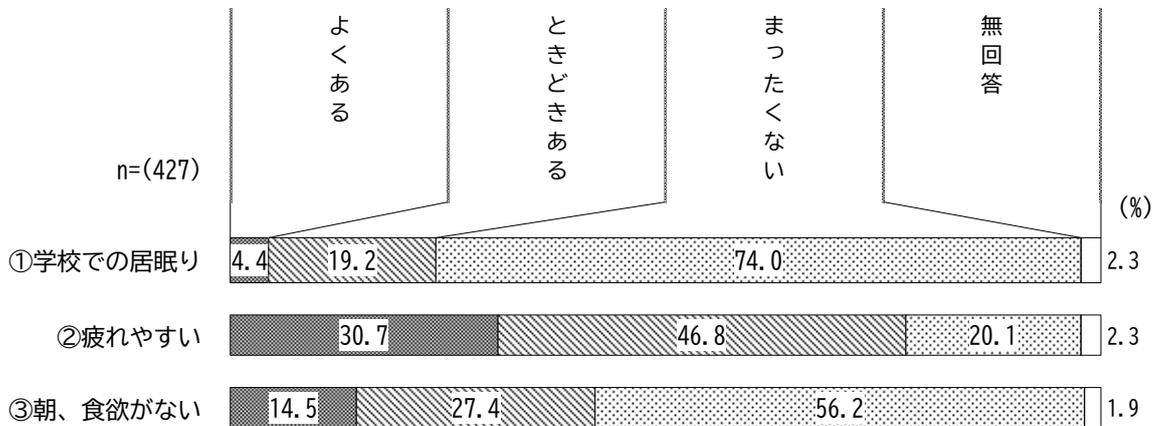
クラスの人たちと比べて自分をどのように思うか聞いたところ、“①笑い”では、「よく笑う方」が57.6%、“⑤話すこと”は、「よくしゃべる方」が54.8%、“④性格”は、「明るい方」が46.6%となっている。一方、“③涙”は、「あまり泣かない方」が46.6%、“②怒り”は、「あまり怒らない方」が41.2%となっている。

学年別にみると、“①笑い”では、「よく笑う方」（小学5年生：57.0%、中学2年生：58.3%）が5割台となっている。“④性格”の「明るい方」、や“⑤話すこと”の「よくしゃべる方」は小学5年生の方が5割以上と高く、“④性格”（小学5年生：55.2%、中学2年生：37.3%）で17.9ポイント、“⑤話すこと（小学5年生：61.4%、中学2年生：47.5%）”で13.9ポイント中学2年生を上回っている。



(6) 自分の体調

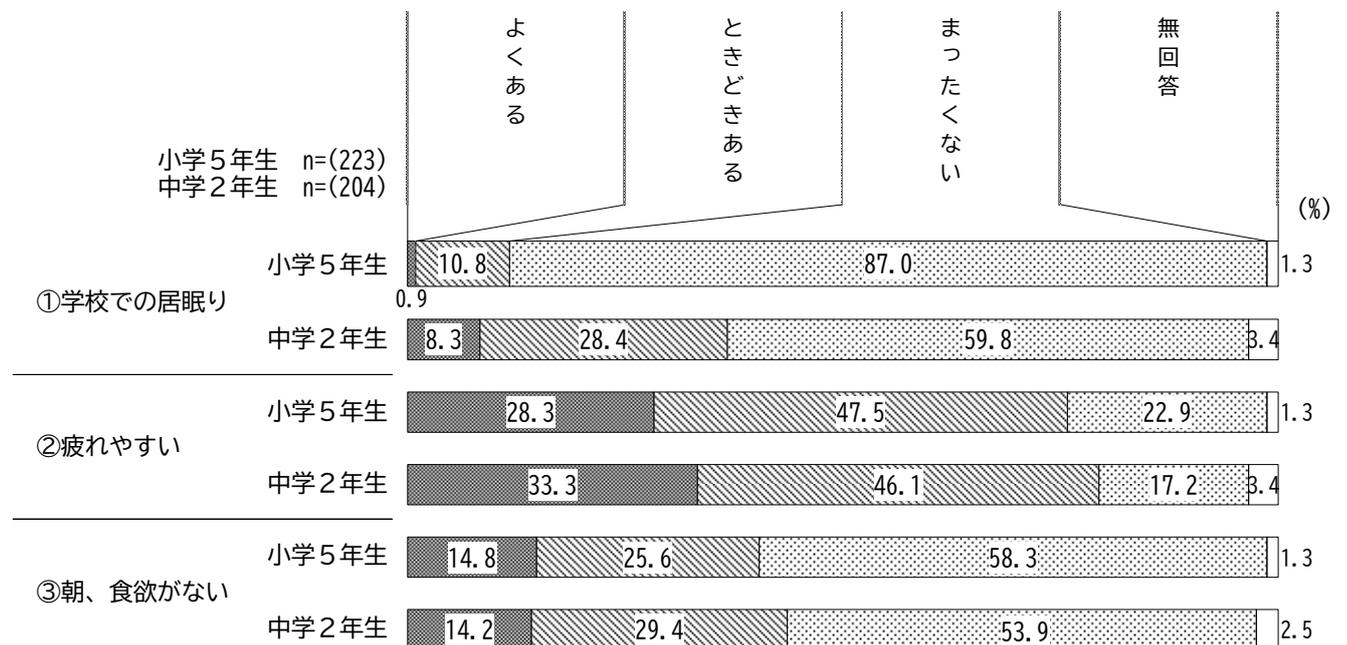
問20 あなたは、次のことがどれくらいありますか。（それぞれについてひとつ）



自分の体調についての自覚症状を聞いたところ、“②疲れやすい”は「よくある」が30.7%、「ときどきある」が46.8%で両者をあわせた『ある』は77.5%となっている。“③朝、食欲がない”の『ある』は41.9%、“①学校での居眠り”の『ある』は23.6%となっている。

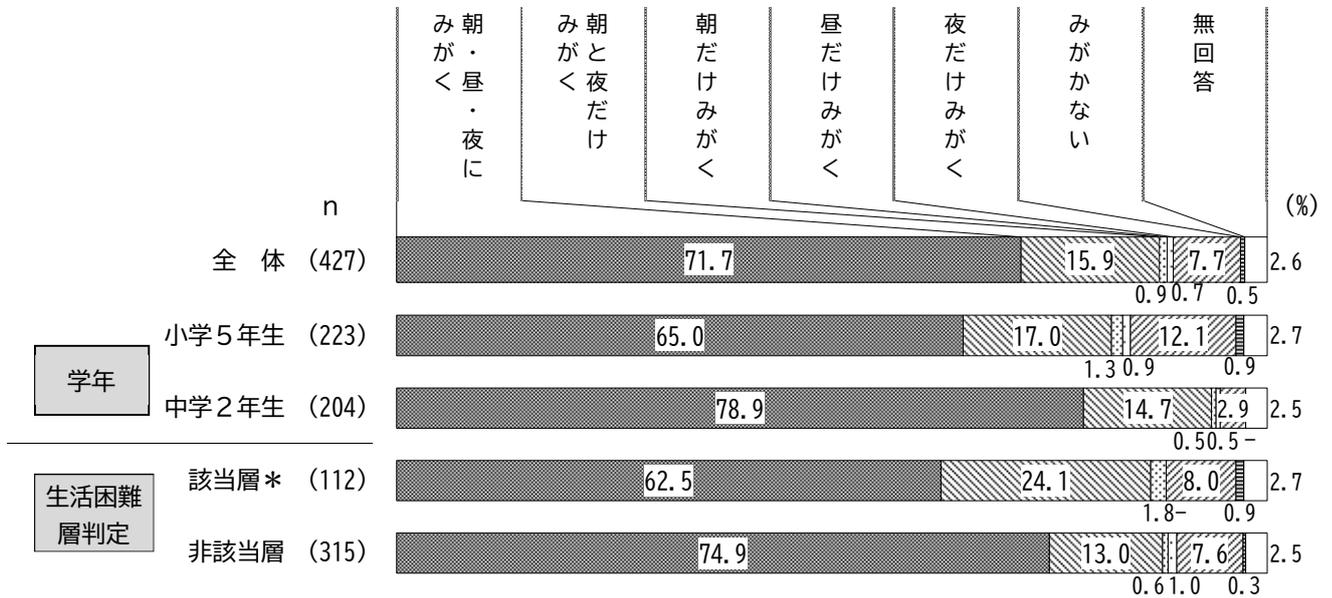
学年別にみると、“②疲れやすい”の「よくある」は中学2年生で33.3%、小学5年生で28.3%となっている。『ある』は、中学2年生で79.4%、小学5年生で75.8%となっており、児童・生徒の体力等が懸念される結果となっている。その他、『ある』では、“③朝、朝食がない”は小学5年生（40.4%）も中学2年生（43.6%）も4割台、“①学校での居眠り”は、中学2年生が36.7%で、小学5年生（11.7%）を25ポイント上回っている。

学年別



(7) 歯みがきの時間

問21 あなたはいつ歯みがきをしますか。(ひとつだけ)



*該当層：生活困難層+中間層

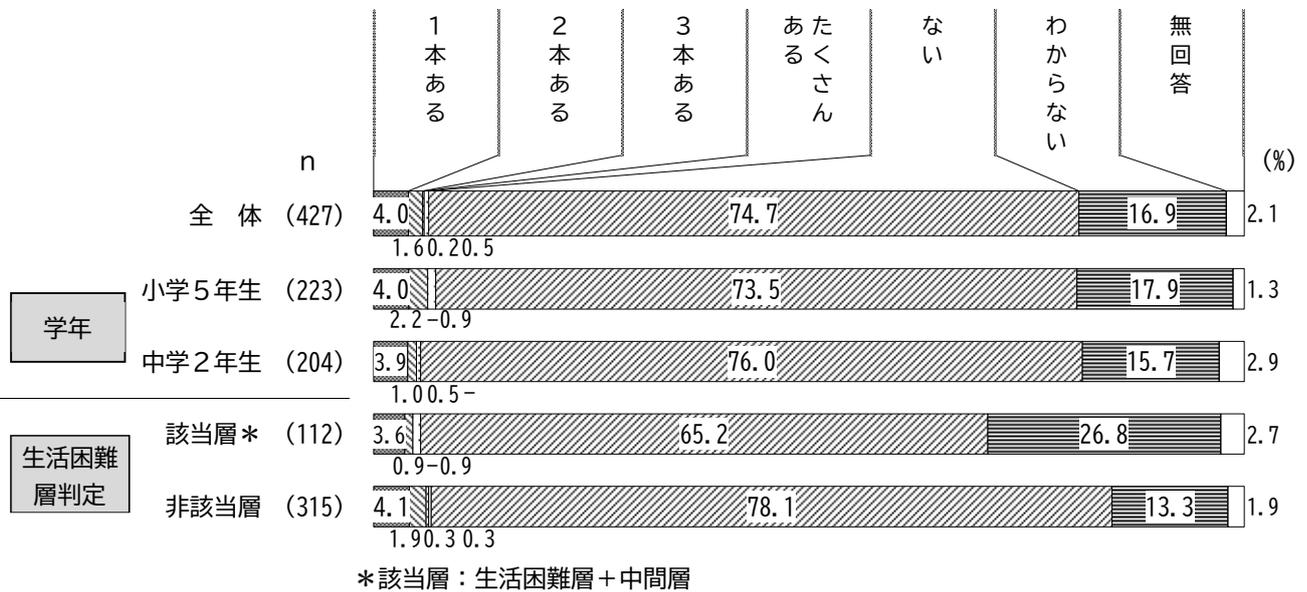
歯みがきの時間は、「朝・昼・夜にみがく」が71.7%と最も高い。「朝と夜だけみがく」が15.9%、「夜だけみがく」は7.7%となっている。一方、「みがかない」は1割未満となっている。

学年別にみると、どちらの学年も「朝・昼・夜にみがく」が最も高いが、中学2年生では78.9%と、小学5年生（65.0%）を13.9ポイント上回っている。

生活困難層判定別にみると、どちらの層も「朝・昼・夜にみがく」が最も高いが、非該当層では74.9%と、該当層（62.5%）を12.4ポイント上回っている。

(8) 虫歯等の状況

問22 今、痛い歯や虫歯はありますか。(ひとつだけ)



今、痛い歯や虫歯があるかでは、『1本以上ある』（「1本ある」～「たくさんある」の計）は6.3%、「ない」は74.7%となっている。

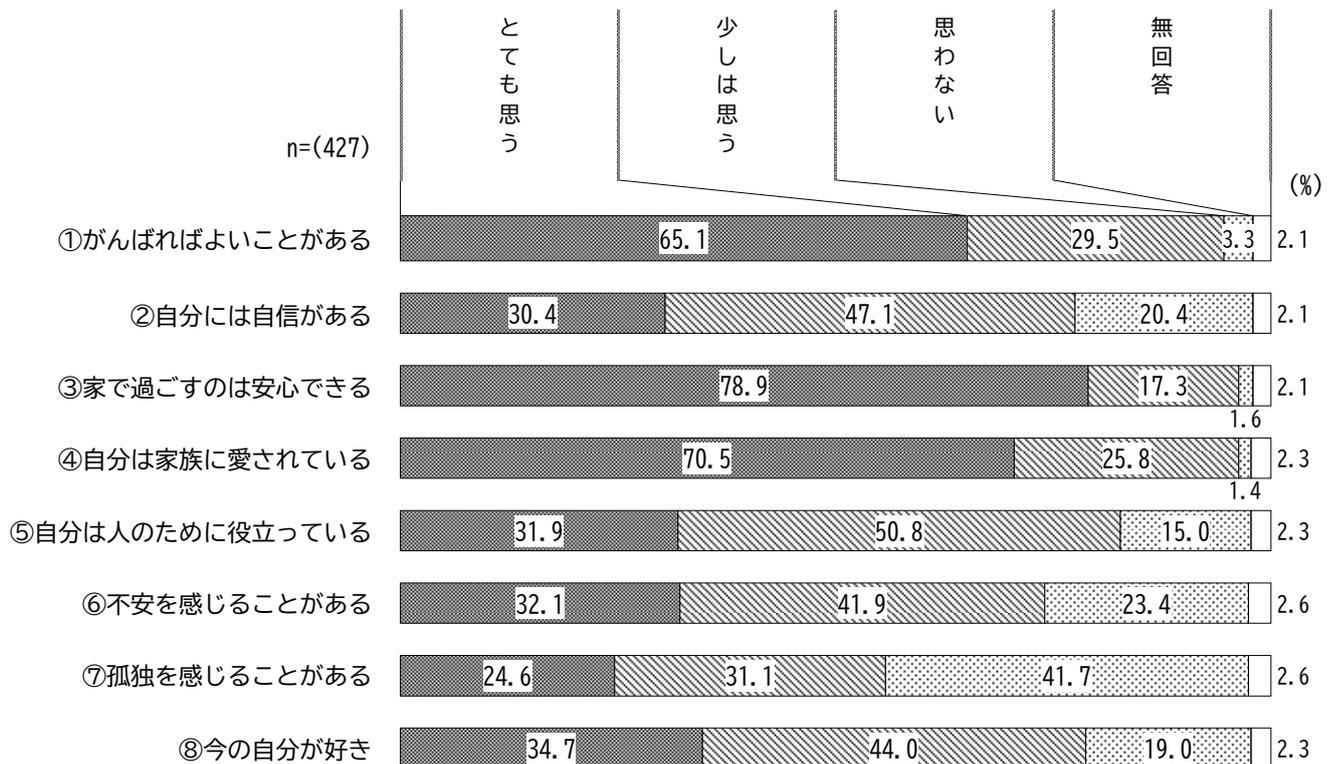
学年別にみると、どちらの学年も『1本以上ある』は1割未満で、「ない」が7割台となっている。

生活困難層判定別にみると、どちらの層も『1本以上ある』は1割未満、「ない」は非該当層が78.1%で、該当層（65.2%）を12.9ポイント上回っている。

6. ふだん考えていることについて

(1) ふだん考えていること

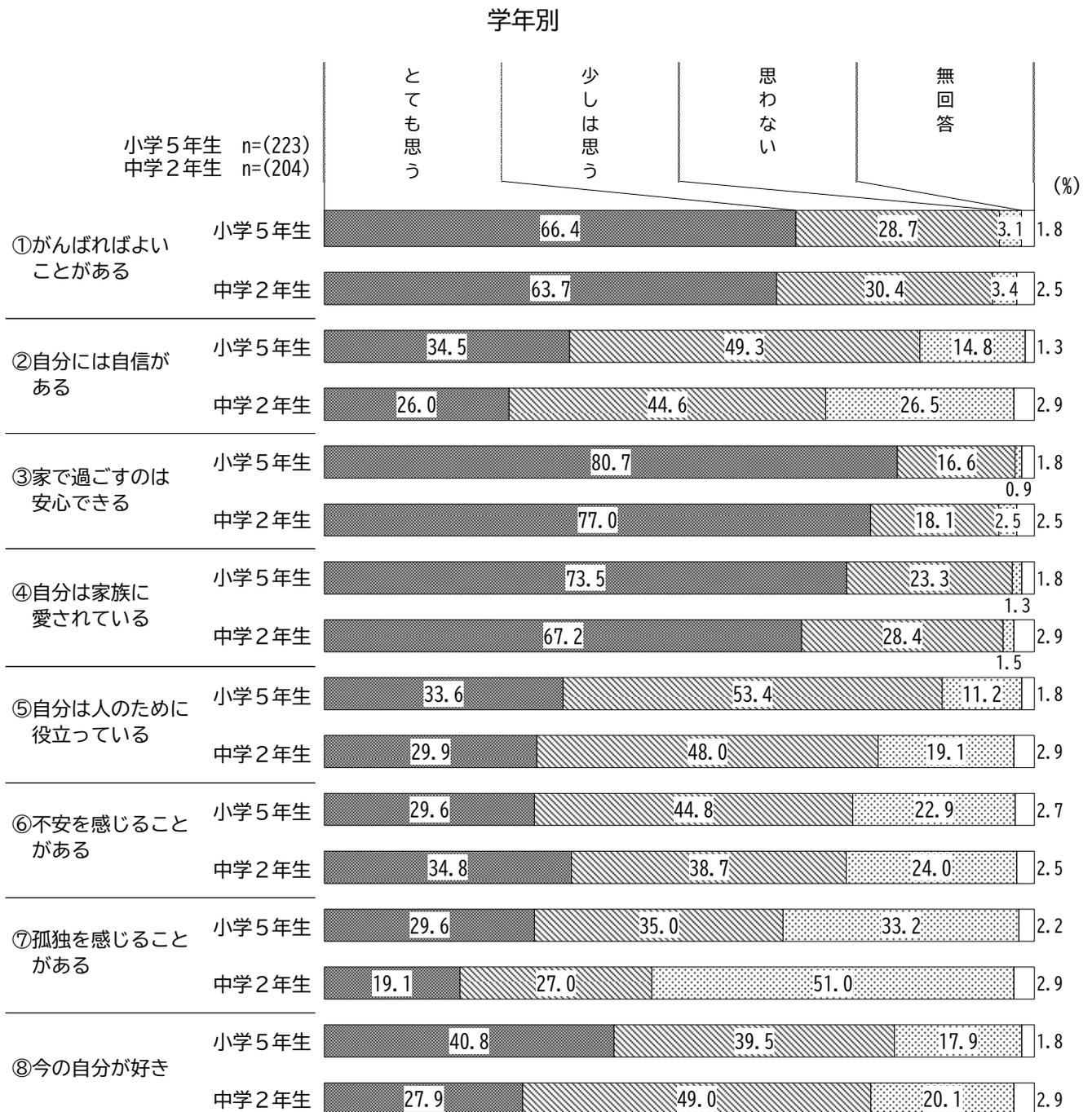
問23 あなたは、次のことについて、どのように思いますか。
（それぞれについてひとつ）



各内容についてどのように思っているか聞いたところ、「とても思う」は、「③家で過ごすのは安心できる」が78.9%、「④自分は家族に愛されている」が70.5%、「①がんばればよいことがある」が65.1%となっている。これに「少しは思う」をあわせた『(そう)思う』でみると、「④自分は家族に愛されている」が96.3%、「③家で過ごすのは安心できる」が96.2%、「①がんばればよいことがある」が94.5%となっている。一方、「思わない」は、「⑦孤独を感じることもある」が41.7%と他の項目より高くなっている。

学年別にみると、『(そう)思う』はどちらの学年も“③家で過ごすのは安心できる”、“④自分は家族に愛されている”、“①がんばればよいことがある”が9割台となっている。“②自分には自信がある”は小学5年生が83.8%で、中学2年生（70.6%）を13.2ポイント上回っている。一方、人とのつながりを示す重要な項目である“⑦孤独を感じることもある”の「思わない」は、小学5年生が33.2%、中学2年生が51.0%と他の項目より高いが、同時に小学5年生では『(そう)思う』も64.6%と高くなっている。

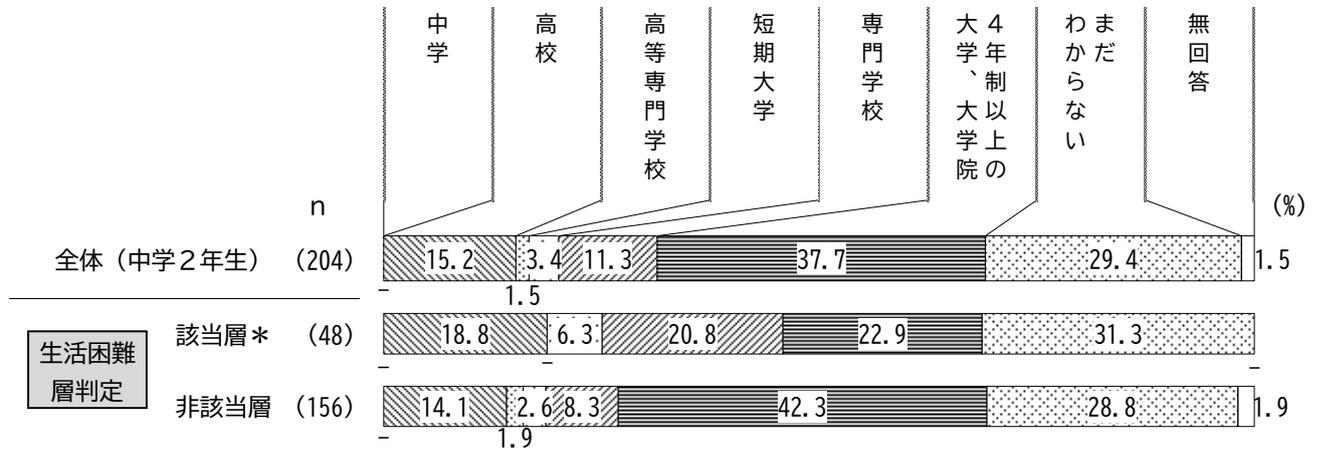
第2章 調査結果の詳細（小学5年生、中学2年生調査）



(2) 進学段階の希望

問24 どの段階まで進学したいですか。(ひとつだけ)

*この設問は、中学校2年生調査のみ



*該当層：生活困難層+中間層

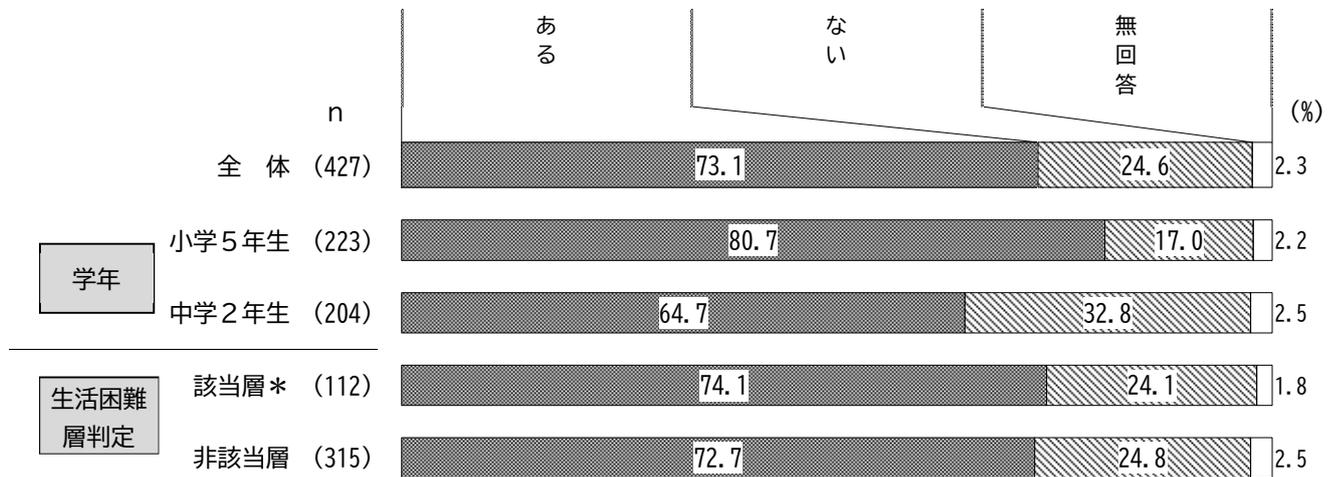
どの段階まで進学したいかを中学2年生に聞いたところ、「4年制以上の大学、大学院」が37.7%となっているが、「まだわからない」も29.4%となっている。

生活困難層判定別にみると、「4年制以上の大学、大学院」は非該当層で42.3%と、該当層(22.9%)を19.4ポイント上回っている。該当層では「専門学校」(20.8%)、「高校」(18.8%)が2割前後となっており、非該当層よりも高くなっている。

（3）将来なりたい職業や夢

問25（小5は問24） 将来、なりたい職業や夢はありますか。（ひとつだけ）

*小学5年生調査では前問がないため問24



*該当層：生活困難層+中間層

将来なりたい職業や夢が「ある」は73.1%、「ない」は24.6%となっている。

学年別にみると、「ある」は小学5年生が80.7%と、中学2年生（64.7%）を16ポイント上回っている。

生活困難層判定別にみると、どちらの層も「ある」が7割台、「ない」が2割台となっており、特に大きな差はみられない。

第3章 調査結果の詳細（保護者調査）

1. 子育て支援事業の利用状況について

(1) 子育てや暮らしに関する情報の入手先

問1 あなたは、子育てや暮らしに関する情報はどこから手に入れますか。
(あてはまるものすべて)

		n	身近な人 (友人や同僚、地域の人)	インターネットの相談サイトや子育て関連のSNSなど (LINE、Twitterなど)	町の広報紙・ホームページ	配偶者	自分の親	子どもが通う保育園や学校の先生	兄弟姉妹や親せき	町役場等の窓口	その他	無回答
全体		427	80.8	48.0	43.6	35.8	33.3	24.8	22.7	3.0	0.5	1.9
学年	小学5年生	223	80.7	53.4	42.2	35.9	33.6	30.5	26.9	4.0	0.9	1.3
	中学2年生	204	80.9	42.2	45.1	35.8	32.8	18.6	18.1	2.0	-	2.5
生活 困難層 判定	該当層 (生活困難層+中間層)	112	72.3	54.5	37.5	27.7	37.5	25.0	24.1	4.5	1.8	1.8
	非該当層	315	83.8	45.7	45.7	38.7	31.7	24.8	22.2	2.5	-	1.9

子育てや暮らしに関する情報の入手先は、「身近な人」が80.8%と特に多く、次いで「インターネットの相談サイトや子育て関連のSNSなど」(48.0%)、「町の広報紙・ホームページ」(43.6%)が4割台、「配偶者」(35.8%)、「自分の親」(33.3%)が3割台となっている。

保護者の学年別にみると、どちらの学年も「身近な人」が8割台で最も高くなっている。小学5年生では「インターネットの相談サイトや子育て関連のSNSなど」が53.4%、「町の広報紙・ホームページ」が42.2%で、「配偶者」(35.9%)、「自分の親」(33.6%)、「子どもが通う保育園や学校の先生」(30.5%)が3割台となっている。中学2年生では、「町の広報紙・ホームページ」(45.1%)、「インターネットの相談サイトや子育て関連のSNSなど」(42.2%)が4割台、配偶者(35.9%)、「自分の親」(32.8%)が3割台となっている。

生活困難層判定別にみると、どちらの層も「身近な人」(該当層：72.3%、非該当層：83.8%)が最も高い。該当層では次いで、「インターネットの相談サイトや子育て関連のSNSなど」が54.5%、「町の広報紙・ホームページ」と「自分の親」が37.5%となっている。非該当層では「インターネットの相談サイトや子育て関連のSNSなど」と「町の広報紙・ホームページ」が45.7%、配偶者(38.7%)と「自分の親」(31.7%)が3割台となっている。

(2) 子ども（兄弟姉妹を含む）のことで悩んでいること

問2 現在、お子さん（兄弟姉妹を含む）のことで悩んでいることはありますか。
（あてはまるものすべて）

		n												（%）	
			子どもとの関わり方	子どもの友達関係やいじめ	子どもと過ごす時間が持てない	子どもの反抗や暴言・暴力	子どもの病気や障がい	他の保護者との関係	家族間での教育方針の違い	子どもの不登校やひきこもり	学校の先生との関係	その他	特に悩みはない	無回答	
全体		427	24.1	12.4	12.2	10.3	9.8	5.2	4.9	4.2	4.0	6.3	42.9	2.8	
学年	小学5年生	223	26.5	11.7	14.8	12.1	11.7	7.2	4.9	2.2	4.9	4.0	41.7	2.7	
	中学2年生	204	21.6	13.2	9.3	8.3	7.8	2.9	4.9	6.4	2.9	8.8	44.1	2.9	
生活 困難層 判定	該当層 （生活困難層+中間層）	112	25.9	10.7	8.9	13.4	8.0	5.4	3.6	5.4	3.6	6.3	47.3	1.8	
	非該当層	315	23.5	13.0	13.3	9.2	10.5	5.1	5.4	3.8	4.1	6.3	41.3	3.2	

子ども（兄弟姉妹を含む）のことで悩んでいることを聞いたところ、「特に悩みはない」が42.9%となっている。悩みのない人と無回答を単純に全体から除いて算出した『悩みがある』人は54.3%で、内訳としては「子どもとの関わり方」が24.1%で最も高く、「子どもの友達関係やいじめ」、「子どもと過ごす時間が持てない」、「子どもの反抗や暴言・暴力」が1割台となっている。

保護者の学年別、生活困難層判定別にみると、いずれも「特に悩みはない」が4割台となっており、悩みがある人では「子どもとの関わり方」が2割台で最も高くなっている。

(3) 子どもに関する相談の相談先

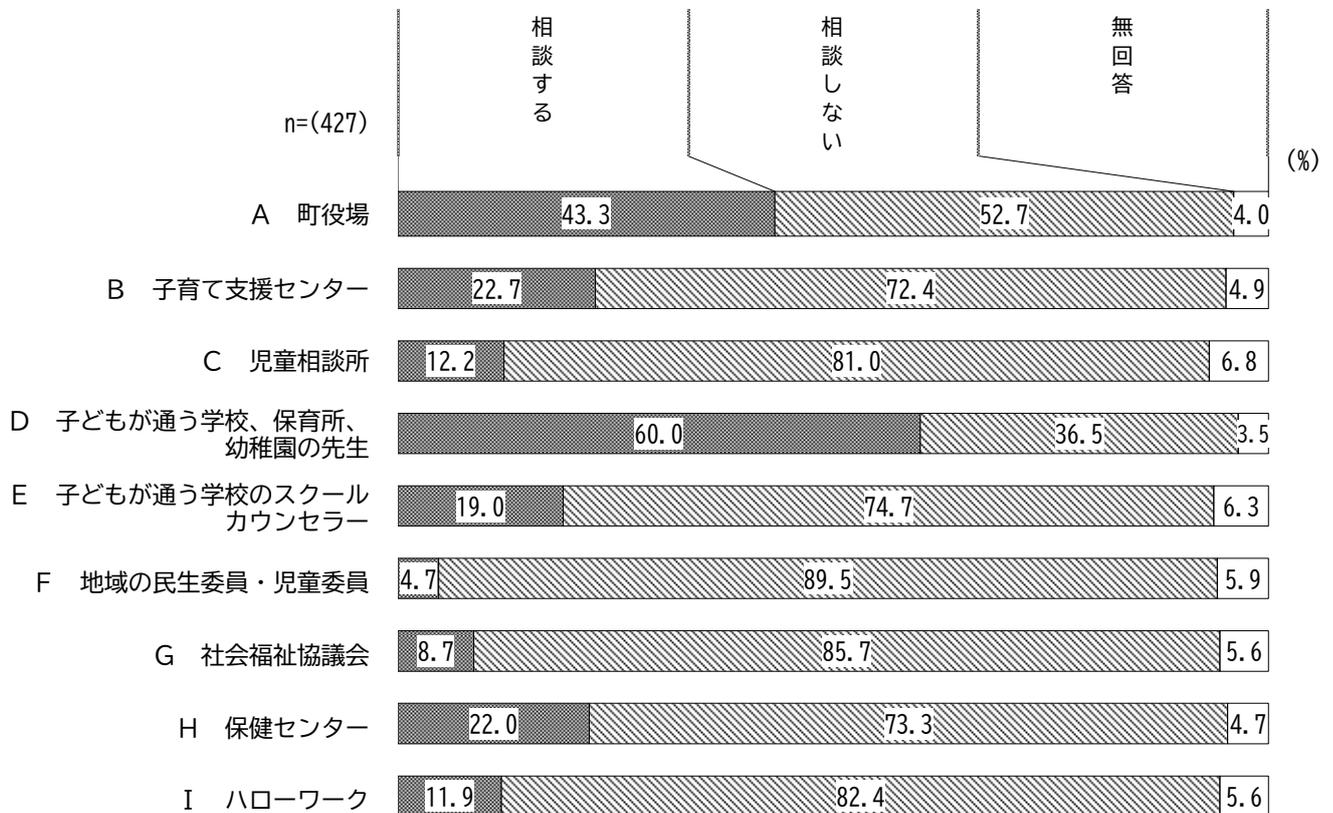
問3 あなたはお子さんに関する相談について、どこに相談しますか。
 (あてはまるものすべて)

		n						(%)	
			家族 （配偶者や自分の親・兄弟 姉妹・親せきなど）	身近な人 （友人や同僚、地域の 人など）	子どもが通う学校の先生	町役場、保健センター、 児童相談所などの行政の相談窓口	相談できる人はいない	無回答	
A 子ども の勉強や学校に 関する相談	全 体	427	74.0	69.8	48.2	2.8	2.1	2.6	
	小学5年生	223	78.5	69.1	45.7	4.5	2.7	1.3	
	中学2年生	204	69.1	70.6	51.0	1.0	1.5	3.9	
B 子ども の健康や発育に 関する相談	全 体	427	79.4	60.4	16.4	13.3	2.6	4.7	
	小学5年生	223	83.0	60.1	19.7	14.8	3.1	3.1	
	中学2年生	204	75.5	60.8	12.7	11.8	2.0	6.4	
C 子ども の問題行動や しつけに 関する相談	全 体	427	82.2	62.1	19.7	5.2	2.6	4.4	
	小学5年生	223	85.2	62.3	18.8	6.3	2.7	3.6	
	中学2年生	204	78.9	61.8	20.6	3.9	2.5	5.4	

各項目の子どもに関する相談の相談先は、A（勉強や学校）、B（健康や発育）、C（問題行動やしつけ）のどの相談でも「家族」が高く、いずれも小学5年生の方が中学2年生よりも高くなっている。次いで「身近な人」、「子どもが通う学校の先生」の順で高くなっている。

（4）暮らしの困りごとに関する公的機関への相談

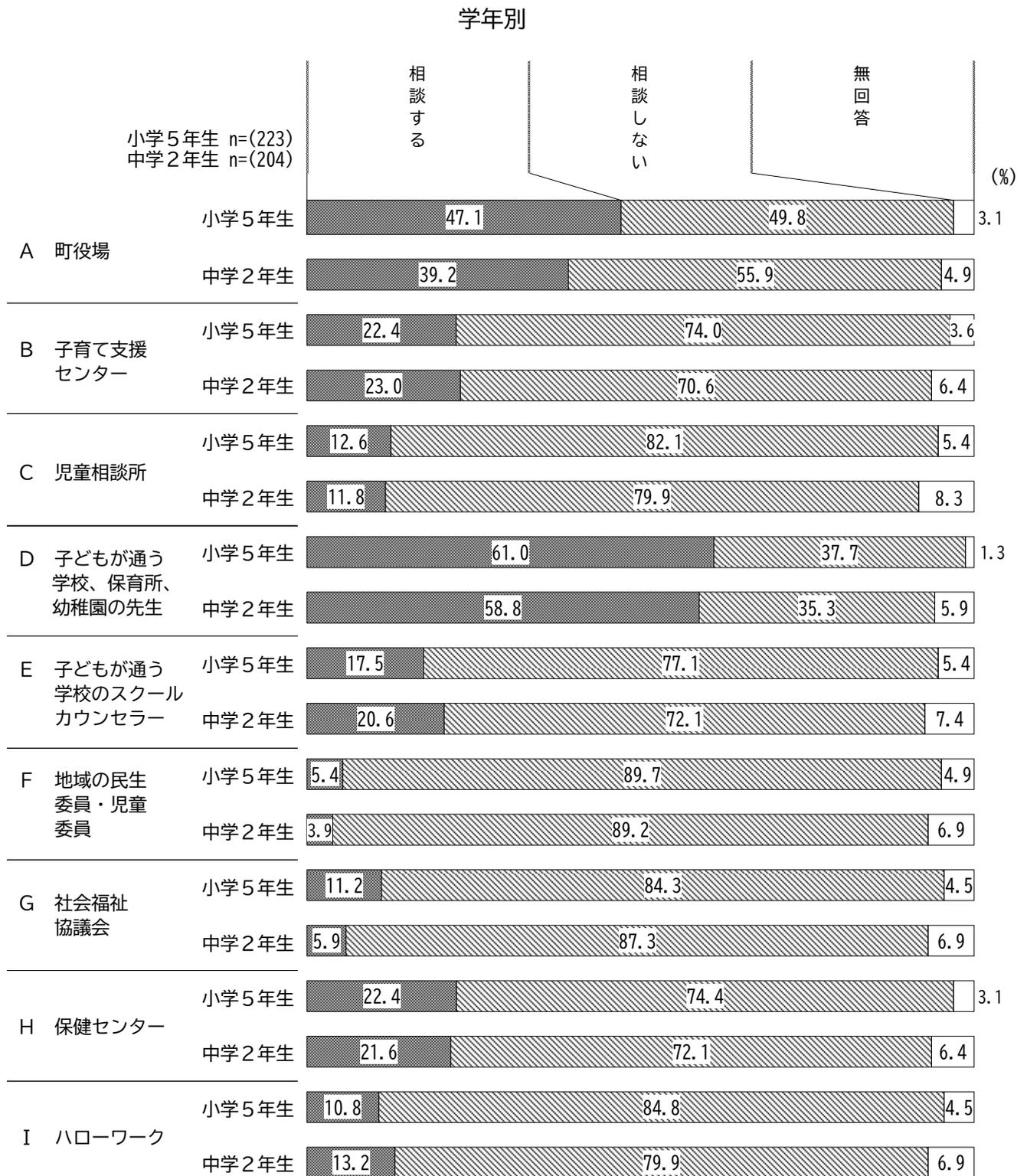
問4 あなたは、子育てに限らず暮らしの中で困ったときに以下の公的機関に相談しますか。
（A～Iそれぞれひとつだけ）



子育てに限らず暮らしの中で困ったときに公的機関に相談するかどうか聞いた。

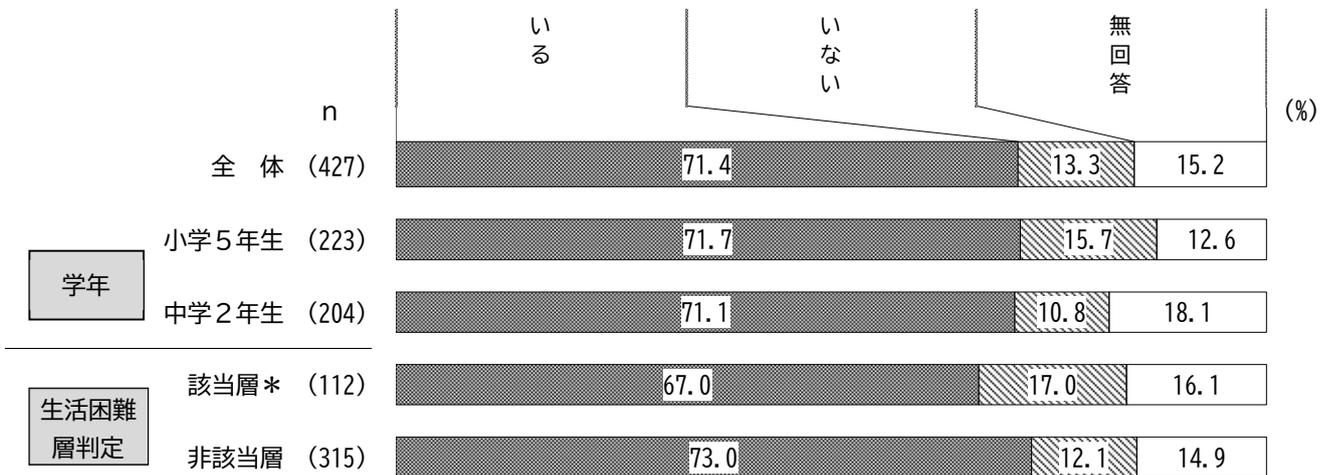
「相談する」は、“D 子どもが通う学校、保育所、幼稚園の先生”が60.0%で唯一「相談しない」を上回っている。それ以外では、順に、“A 町役場”が43.3%、“B 子育て支援センター”（22.7%）、“H 保健センター”（22.0%）、“E 子どもが通う学校のスクールカウンセラー”（19.0%）となっている。一方、「相談しない」は“F 地域の民生委員・児童委員”（89.5%）が約9割を占め、“G 社会福祉協議会”、“I ハローワーク”、“C 児童相談所”でも8割台となっている。

保護者の学年別にみても、“D 子どもが通う学校、保育所、幼稚園の先生”（小学5年生：61.0%、中学2年生：58.8%）は6割前後で、唯一「相談しない」を上回っている。“A 町役場”は小学5年生が47.1%で、中学2年生（39.2%）を7.9ポイント上回っている。また、“B 子育て支援センター”、“H 保健センター”はどちらの学年も2割台となっている。一方、「相談しない」はどちらの学年も“F 地域の民生委員・児童委員”が約9割を占め、“D 子どもが通う学校、保育所、幼稚園の先生”と“A 町役場”を除くすべての機関でも7割以上となっている。



（5）緊急時に頼れる人の有無

問5 お子さんの具合が悪い時や、あなたに用事があるときに、頼ることができる親せきや友人はいますか。（ひとつだけ）



*該当層：生活困難層+中間層

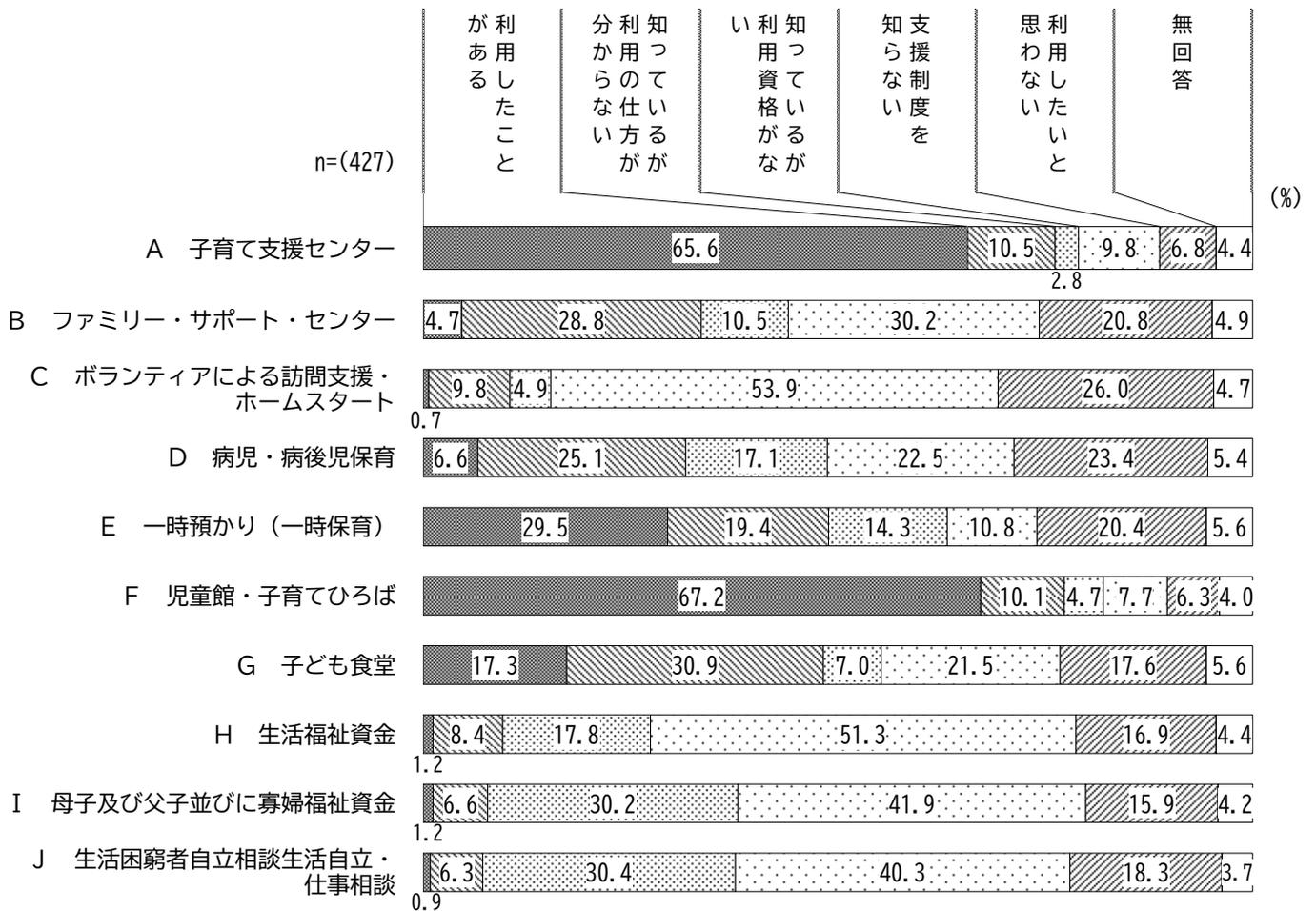
子どもの具合が悪い時や、保護者自身に用事があるときに、頼ることができる親せきや友人がいるか聞いたところ、「いる」は71.4%、「いない」は13.3%となっている。

保護者の学年別にみると、どちらの学年も「いる」が71%台となっている。

生活困難層判定別にみると、「いる」は非該当層が73.0%で、該当層（67.0%）を6.0ポイント上回っている。

（6）支援制度の利用状況

問6 あなたは、生活をしていく上でこれまでに以下の支援制度を利用したことはありますか。（A～Jそれぞれについて、あてはまるものひとつ）

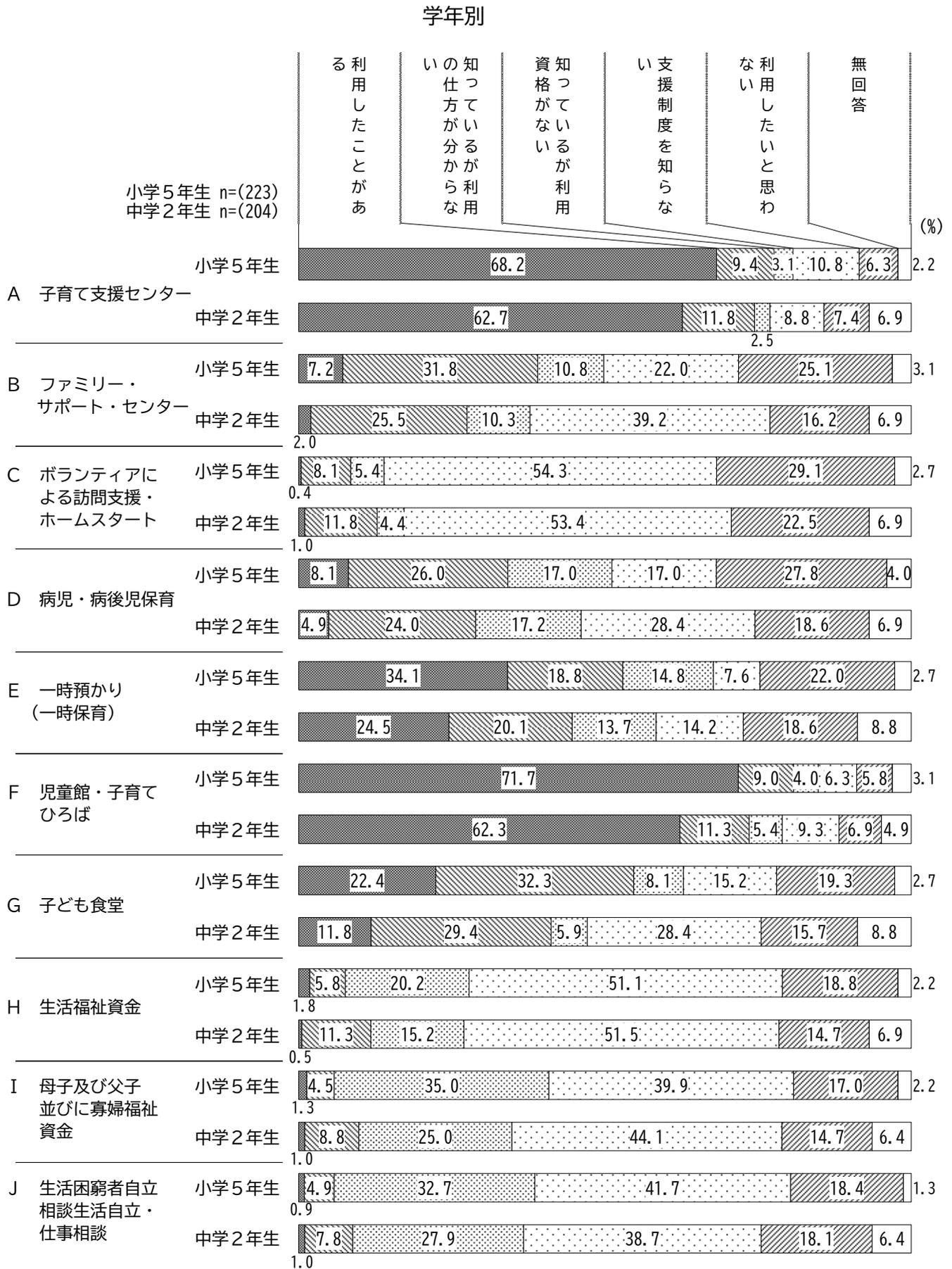


生活をしていく上でこれまでに各種の支援制度を利用したことがあるか聞いた。「利用したことがある」は“F 児童館・子育てひろば”（67.2%）“A 子育て支援センター”（65.6%）が6割台となっている。「知っているが利用の仕方が分からない」は“G 子ども食堂”（30.9%）、“B ファミリー・サポート・センター”（28.8%）、“D 病児・病後児保育”（25.1%）が約3割となっている。「知っているが利用資格がない」は、“J 生活困窮者自立相談生活自立・仕事相談”（30.4%）と“I 母子及び父子並びに寡婦福祉資金”（30.2%）が3割台、「支援制度を知らない」は“C ボランティアによる訪問支援・ホームスタート”（53.9%）と“H 生活福祉資金”（51.3%）が5割台、“I 母子及び父子並びに寡婦福祉資金”（41.9%）と“J 生活困窮者自立相談生活自立・仕事相談”（40.3%）が4割台となっている。一方、「利用したいと思わない」は、“A 子育て支援センター”（6.8%）と“F 児童館・子育てひろば”（6.3%）を除くすべての制度で2割前後となっている。

第3章 調査結果の詳細（保護者調査）

保護者の学年別にみると、「利用したことがある」はどちらの学年も“A 子育て支援センター”、“F 児童館・子育てひろば”が6割以上となっており、特に“F 児童館・子育てひろば”では小学5年生で71.7%となっている。「知っているが利用の仕方が分からない」は“B ファミリー・サポート・センター”と“G 子ども食堂”は小学5年生で3割台、中学2年生で2割台となっている。「支援制度を知らない」はどちらの学年も“C ボランティアによる訪問支援・ホームスタート”と“H 生活福祉資金”が5割台となっている。“I 母子及び父子並びに寡婦福祉資金”、“J 生活困窮者自立相談生活自立・仕事相談”でも4割前後と比較的高くなっている。

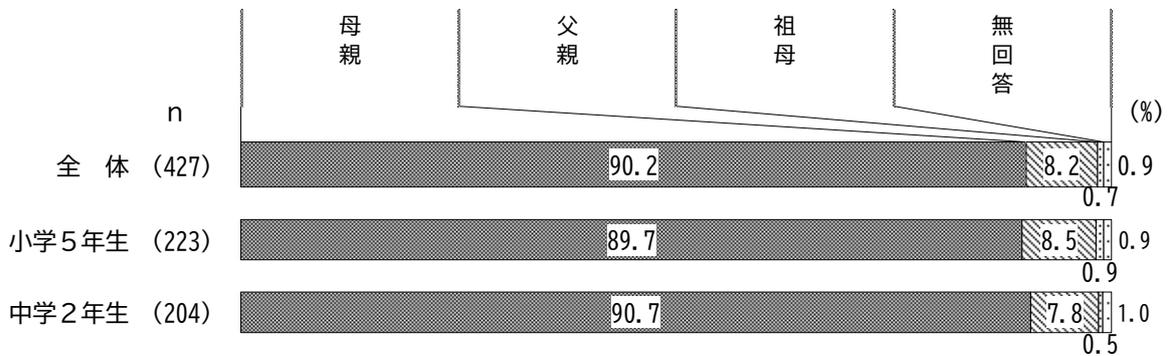
一方、「利用したいと思わない」は、“C ボランティアによる訪問支援・ホームスタート”がどちらの学年も2割台で、小学5年生が中学2年生よりやや高い。小学5年生ではこの他、“B ファミリー・サポート・センター”と“D 病児・病後児保育”でも2割台となっている。



2. 本人と本人のご家族のことについて

(1) 子どもと保護者との関係

問7 お子さんとあなたの関係は、次のどれにあたりますか。（ひとつだけ）



※選択肢の「祖父」「兄」「姉」「その他の親戚」「その他」は回答者がいないため、グラフから省略している

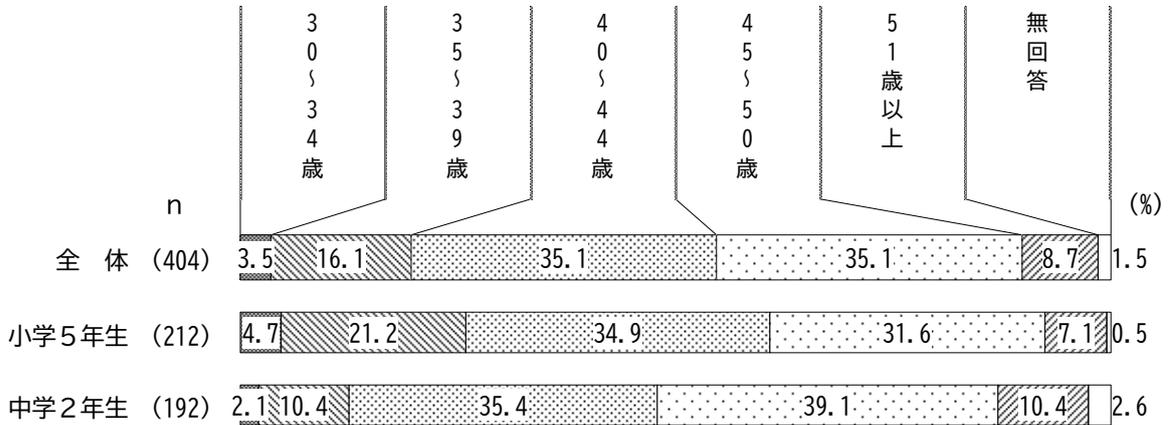
調査に回答した保護者と子どもとの関係は、「母親」が90.2%を占め、「父親」が8.2%、「祖母」が0.7%となっている。

保護者の学年別にみると、どちらの学年も「母親」が9割前後を占めている。

（2）子どもの母親の年齢

問8 お子さんのお母さんの現在の年齢を教えてください。（ひとつだけ）

※現在、お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問9に進んでください。



※選択肢の「20歳未満」「20～24歳」「25～29歳」は回答者がいないため、グラフから省略している

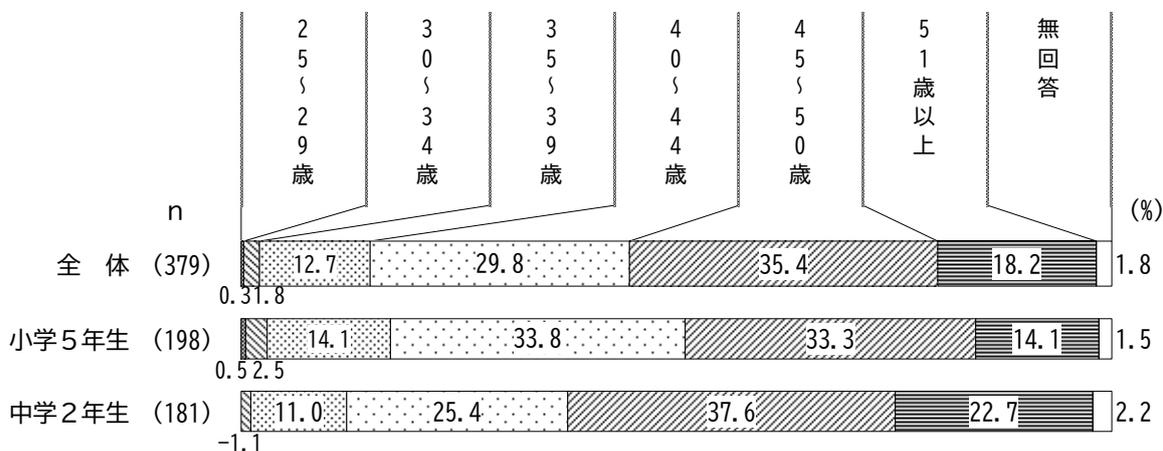
子どもの母親の現在の年齢は、「40～44歳」と「45～50歳」が35.1%で、この年代が中心となっている。また、29歳以下の母親はいなかった。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。

（3）子どもの父親の年齢

問9 お子さんのお父さんの現在の年齢を教えてください。（ひとつだけ）

※現在、お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問10に進んでください。



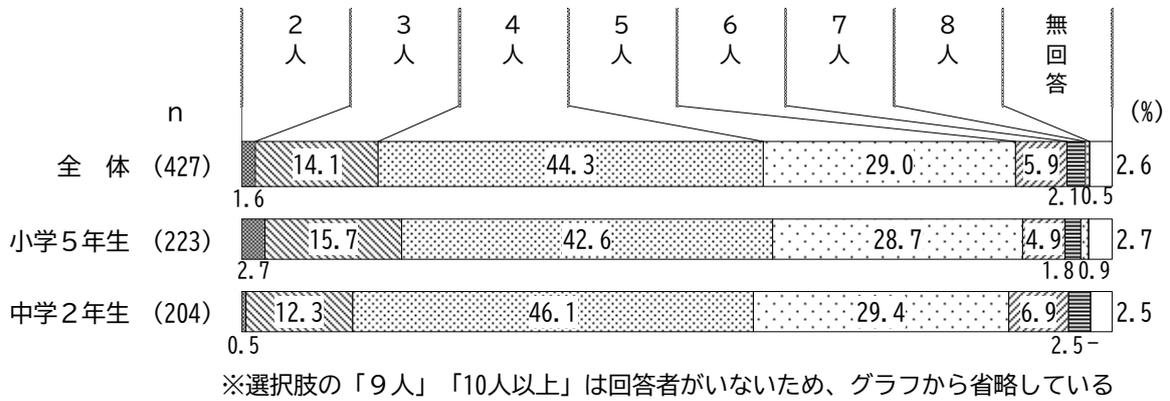
※選択肢の「20歳未満」「20～24歳」は回答者がいないため、グラフから省略している

子どもの父親の現在の年齢は、「45～50歳」が35.4%、「40～44歳」が29.8%となっているが、「51歳以上」も18.2%となっている。また、24歳以下の父親はいなかった。

保護者の年齢別にみると、どちらの学年も「45～50歳」は3割台、「40～44歳」は小学5年生が33.8%、中学2年生が25.4%となっている。また、中学2年生では「51歳以上」が22.7%と比較的高くなっている。

（4）家族人数

問10 あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。（単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居していても生計を一緒にする方はすべて含みます。）（ひとつだけ）



保護者と子どもを含めた家族全員の人数は、「4人」が44.3%、「5人」が29.0%で、この人数が中心となっている。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。

(5) 子どもとの同居者

問11 お子さんと同居しているご家族の方はどなたですか。兄弟姉妹については、人数も教えてください。（あてはまるものすべて。人数はカッコの中に数字で回答）

	n	母親	父親	兄弟姉妹	祖母	祖父	親せき	曾祖父	曾祖母	その他の人	無回答
全体	427	94.6	88.8	80.8	9.8	7.0	0.9	0.7	0.2	0.5	1.9
小学5年生	223	95.1	88.8	79.4	8.5	5.4	0.9	0.9	-	0.4	1.3
中学2年生	204	94.1	88.7	82.4	11.3	8.8	1.0	0.5	0.5	0.5	2.5

◆兄弟姉妹の人数

	n	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	345	55.1	34.5	5.5	2.6	0.6	1.7
小学5年生	177	55.4	35.0	4.5	3.4	0.6	1.1
中学2年生	168	54.8	33.9	6.5	1.8	0.6	2.4

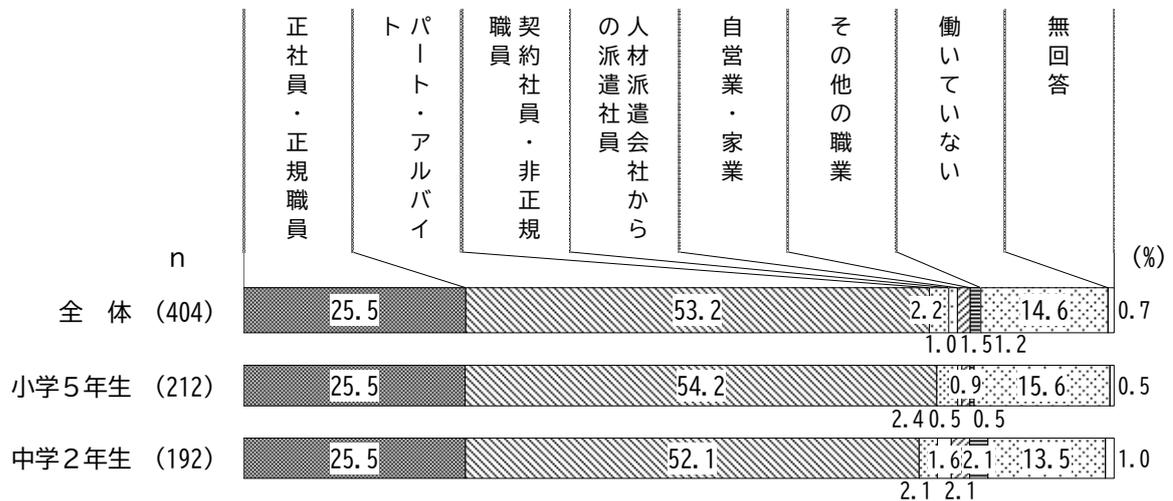
子どもと同居している家族は、「母親」が94.6%で最も高く、これに「父親」（88.8%）、「兄弟姉妹」（80.8%）が8割台で続いている。「兄弟姉妹」がいる人の兄弟姉妹の人数は、「1人」が55.1%、「2人」が34.5%となっている。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。

3. 子どもの母親、父親の仕事について

(1) 母親の雇用形態

問12 お子さんのお母さんの現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。（ひとつだけ）
 ※現在、お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問16に進んでください。



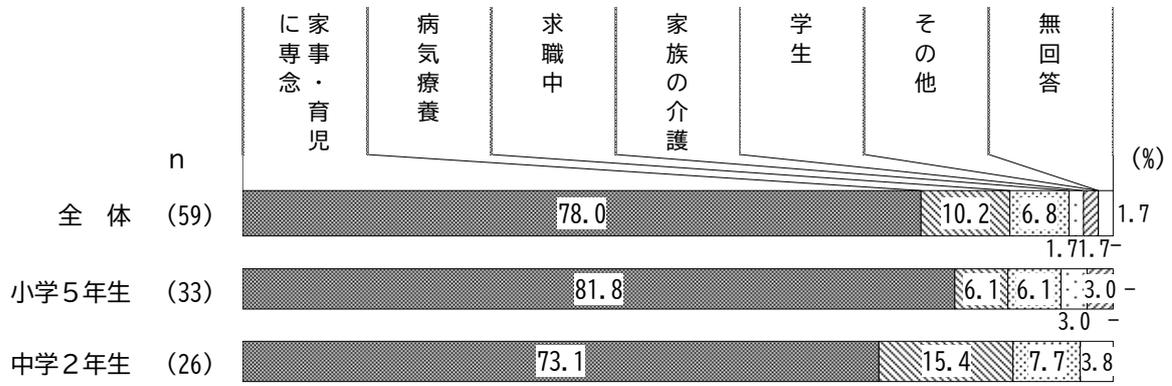
子どもの母親の現在の職業の雇用形態は、「パート・アルバイト」が53.2%と半数以上となっており、「正社員・正規職員」が25.5%となっている。一方、「働いていない」は14.6%となっている。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。

（2）母親の生活状況

【問12で、「働いていない」を選んだ方にお伺いします。】

問13 お子さんのお母さんの生活の状況を教えてください。（ひとつだけ）



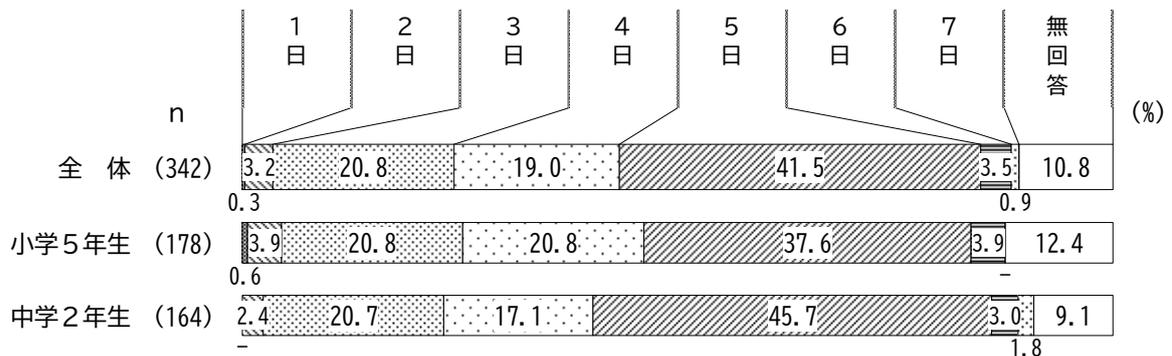
現在働いていない母親の生活の状況としては、「家事・育児に専念」が78.0%、「病気療養」が10.2%となっている。

保護者の学年別にみると、「家事・育児に専念」は小学5年生が81.8%で、中学2年生（73.1%）を8.7ポイント上回っており、「病気療養」は中学2年生が15.4%で、小学5年生（6.1%）を9.3ポイント上回っている。

(3) 母親の週あたりの就労日数

【問12で、「正社員・正規職員」、「パート・アルバイト」、「契約社員・非正規職員」、「人材派遣会社からの派遣社員」、「自営業・家業」、「その他の職業」を選んだ方にお伺いします。】

問14 お子さんのお母さんは、1週間のうち、どのくらい仕事をしていますか。
(ひとつだけ)



何らかの雇用形態で働いている子どもの母親の週あたりの就労日数は、「5日」が41.5%、「3日」(20.8%)と「4日」(19.0%)が2割前後となっている。

保護者の学年別にみると、「5日」は中学2年生が45.7%で、小学5年生(37.6%)を8.1ポイント上回っている。「3日」はどちらの学年もほぼ同率の約2割、「4日」は小学5年生が20.8%で、中学2年生(17.1%)よりやや高くなっている。

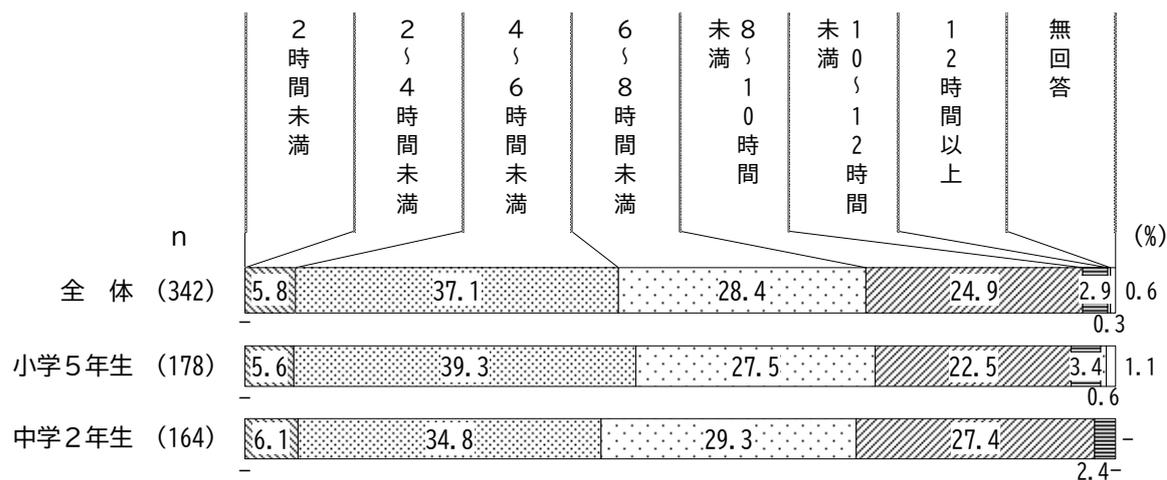
（4）母親の1日あたりの就労時間（平均）

【問12で、「正社員・正規職員」、「パート・アルバイト」、「契約社員・非正規職員」、「人材派遣会社からの派遣社員」、「自営業・家業」、「その他の職業」を選んだ方にお伺いします。】

問15 お子さんのお母さんは、1日あたり平均何時間ぐらい仕事をしていますか。

（ひとつだけ）

※複数の仕事をしている場合は合わせた時間数をお答えください。



何らかの雇用形態で働いている子どもの母親の平均就労時間は、「4～6時間未満」が37.1%、「6～8時間」が28.4%となっているが、「8～10時間未満」も24.9%と比較的高くなっている。

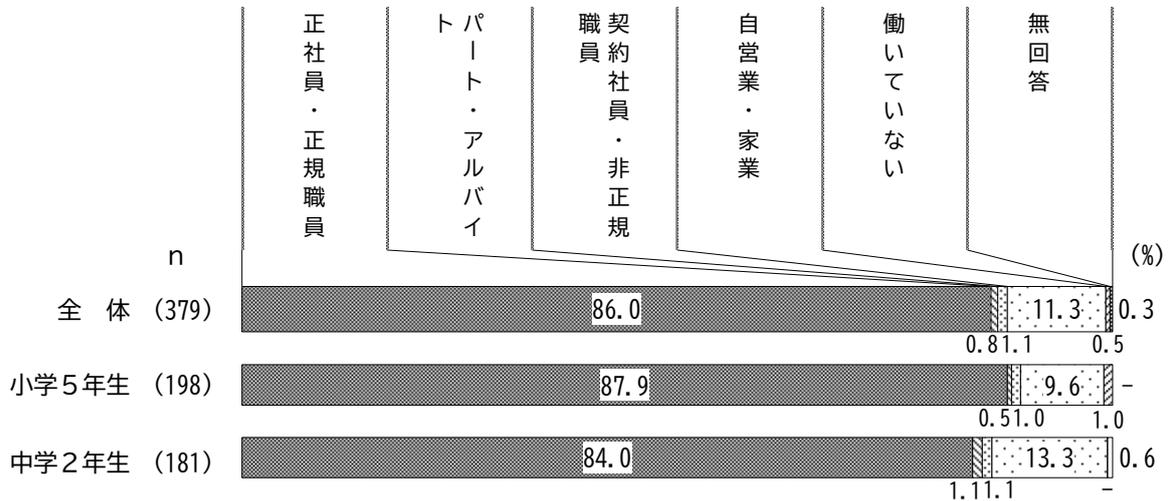
保護者の学年別にみると、「4～6時間未満」では小学5年生が39.3%で中学2年生（34.8%）よりやや高く、「6～8時間未満」はいずれも3割弱となっている。「8～10時間未満」は中学2年生（27.4%）が小学5年生（22.5%）よりやや高くなっている。

(5) 父親の雇用形態

問16 お子さんのお父さんの現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。

(ひとつだけ)

※現在、お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問20に進んでください。



※「人材派遣会社からの派遣社員」「その他の職業」は回答者がいないため、グラフから省略している

子どもの父親の現在の職業の雇用形態は、「正社員・正規職員」が86.0%となっており、「自営業・家業」が11.3%となっている。なお、「人権派遣会社からの派遣社員」、「その他の職業」の選択肢には回答者がいなかった。

保護者の学年別にみると、どちらの学年も「正社員・正規職員」が8割台、「自営業・家業」は中学2年生が13.3%で小学5年生（9.6%）よりやや高くなっている。

（6）父親の生活状況

【問16で、「働いていない」を選んだ方にお伺いします。】

問17 お子さんのお父さんの生活の状況を教えてください。（ひとつだけ）

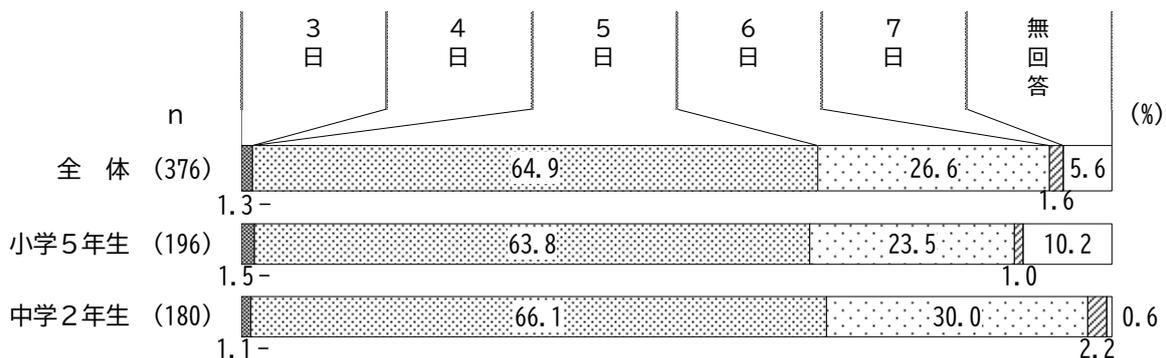
前問で、「働いていない」を選んだ小学5年生保護者2名の父親の生活状況は、病気療養が1名、求職中が1名となっている。

※回答者が少ないため図表は省略

（7）父親の週あたりの就労日数

【問16で、「正社員・正規職員」、「パート・アルバイト」、「契約社員・非正規職員」、「人材派遣会社からの派遣社員」、「自営業・家業」、「その他の職業」を選んだ方にお伺いします。】

問18 お子さんのお父さんは、1週間のうち、どのくらい仕事をしていますか。（ひとつだけ）



※選択肢の「1日」「2日」は回答者がいないため、グラフから省略している
「4日」も回答者がいないが「3日」からの連続データとして表示している

何らかの雇用形態で働いている子どもの父親の週あたりの就労日数は、「5日」が64.9%、「6日」が26.6%となっている。なお、2日以内の回答者はいなかった。

保護者の学年別にみると、どちらの学年も「5日」が6割台となっている。「6日」は中学2年生が30.0%で、小学5年生（23.5%）を6.5ポイント上回っている。

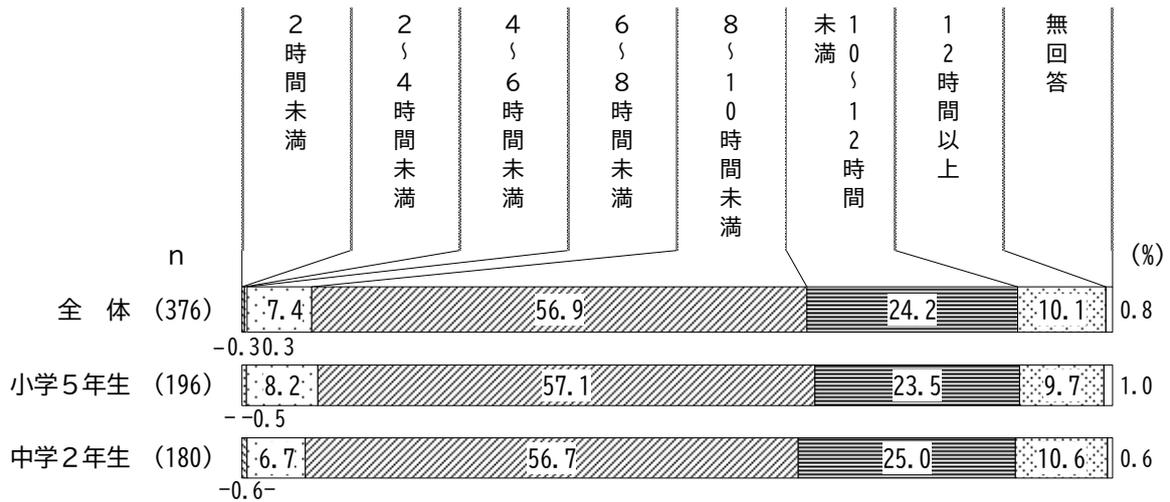
(8) 父親の1日あたりの就労時間（平均）

【問16で、「正社員・正規職員」、「パート・アルバイト」、「契約社員・非正規職員」、「人材派遣会社からの派遣社員」、「自営業・家業」、「その他の職業」を選んだ方にお伺いします。】

問19 お子さんのお父さんは、1日あたり平均何時間ぐらい仕事をしていますか。

(ひとつだけ)

※ 複数の仕事をしている場合は合わせた時間数をお答えください。



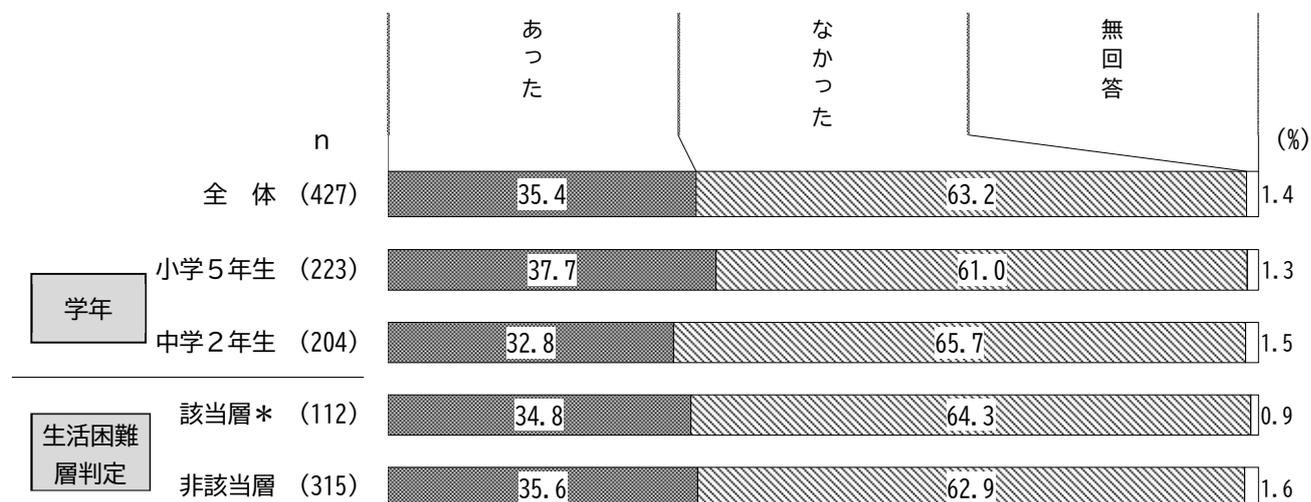
何らかの雇用形態で働いている子どもの父親の平均就労時間は、「8～10時間未満」が56.9%、「10～12時間未満」が24.2%となっている。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。

4. 子どもの健康状況について

（1）受診の必要性を感じながらも医療機関に連れていかなかった経験

問20 これまでに、お子さんを医療機関に連れていった方がよいと思ったが、実際には連れていかなかったことがありますか。（ひとつだけ）



*該当層：生活困難層+中間層

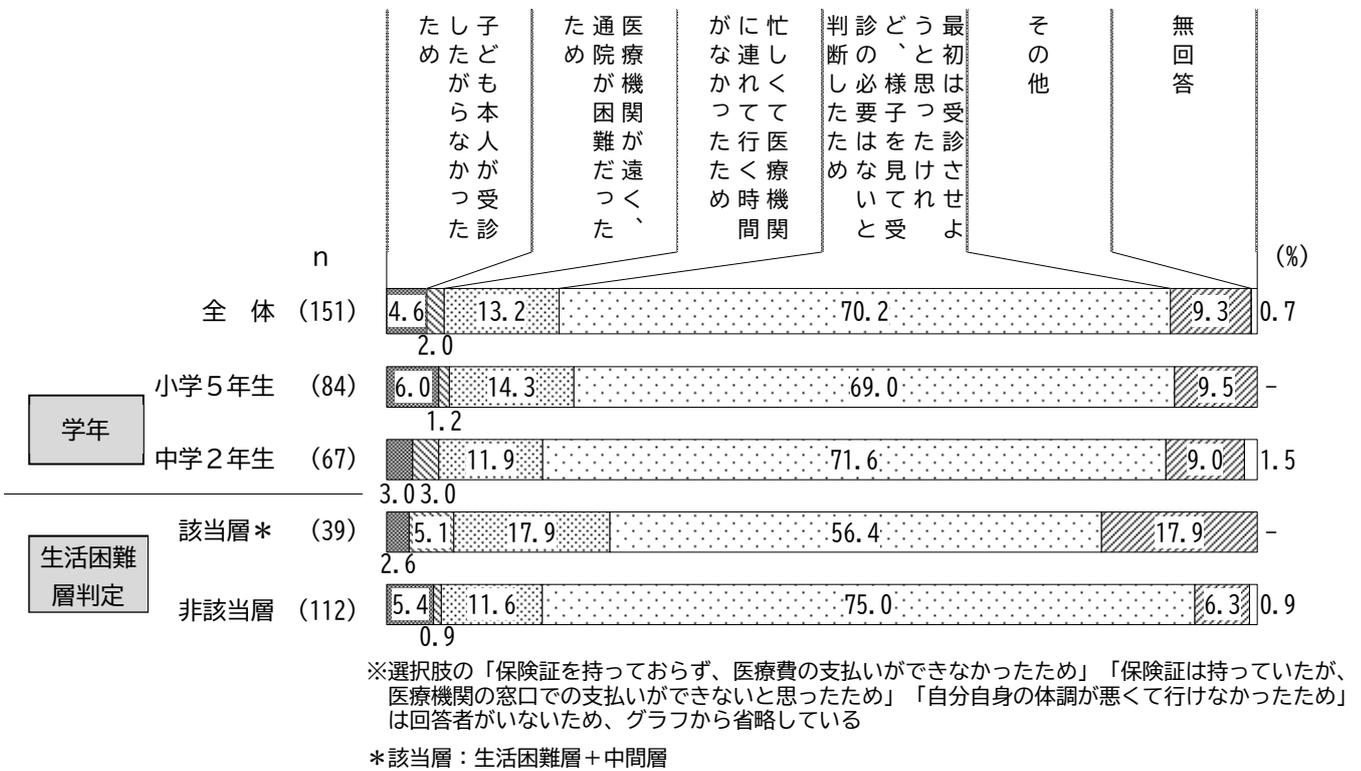
子どもを医療機関に連れていった方がよいと思ったが、実際には連れていかなかった経験は、「あった」が35.4%、「なかった」が63.2%となっている。

保護者の学年別、生活困難層判定別でも、全体と同様の傾向となっている。

(2) 医療機関に連れていかなかった理由

【問20で、「あった」を選んだ方にお伺いします。】

問21 医療機関に連れていかなかった理由のうち、最も近いものを選んでください。
(ひとつだけ)



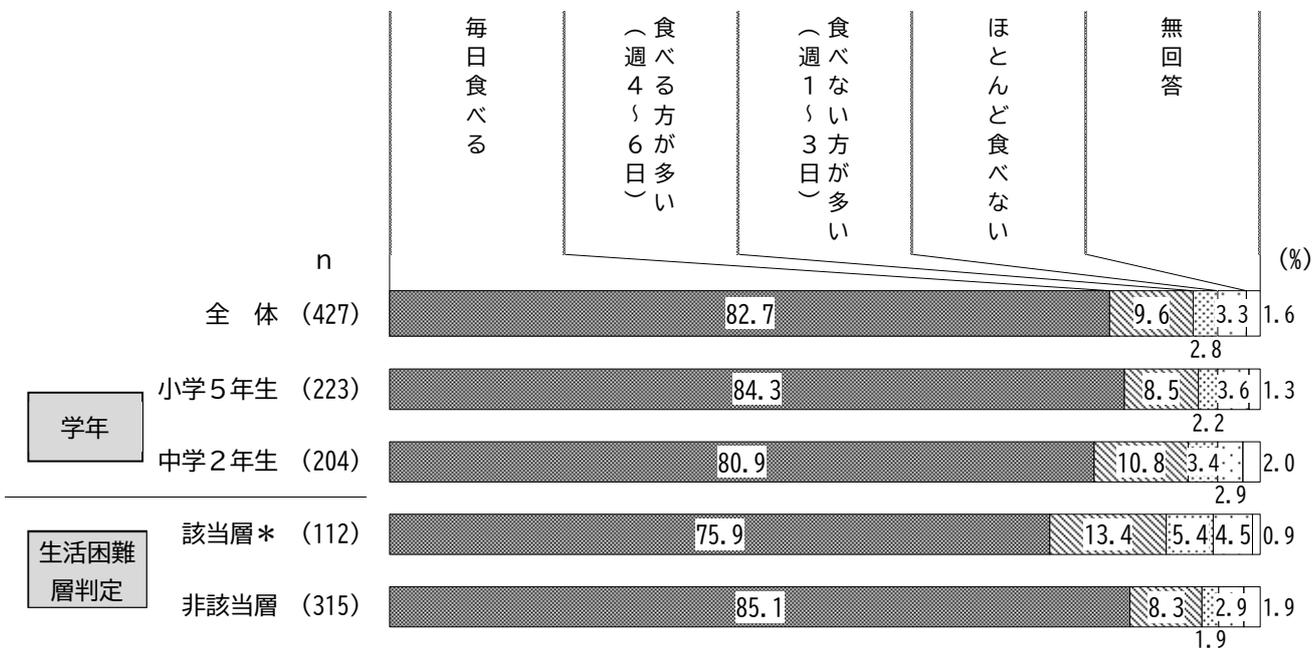
子どもを医療機関に連れていった方がよいと思ったが、実際には連れていかなかった経験がある人の理由は、「最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため」が70.2%を占めており、次いで「忙しくて医療機関に連れて行く時間がなかったため」が13.2%となっている。なお、医療費の支払い問題や保護者の体調などを選択した回答者はいなかった。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。

生活困難層判定別にみると、「最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため」は非該当層が75.0%で、該当層（56.4%）を18.6ポイント上回っている。「忙しくて医療機関に連れて行く時間がなかったため」は該当層が17.9%で、非該当層（11.6%）を6.3ポイント上回っている。

（3）朝食の摂食状況

問22 お子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1カ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。（ひとつだけ）



*該当層：生活困難層+中間層

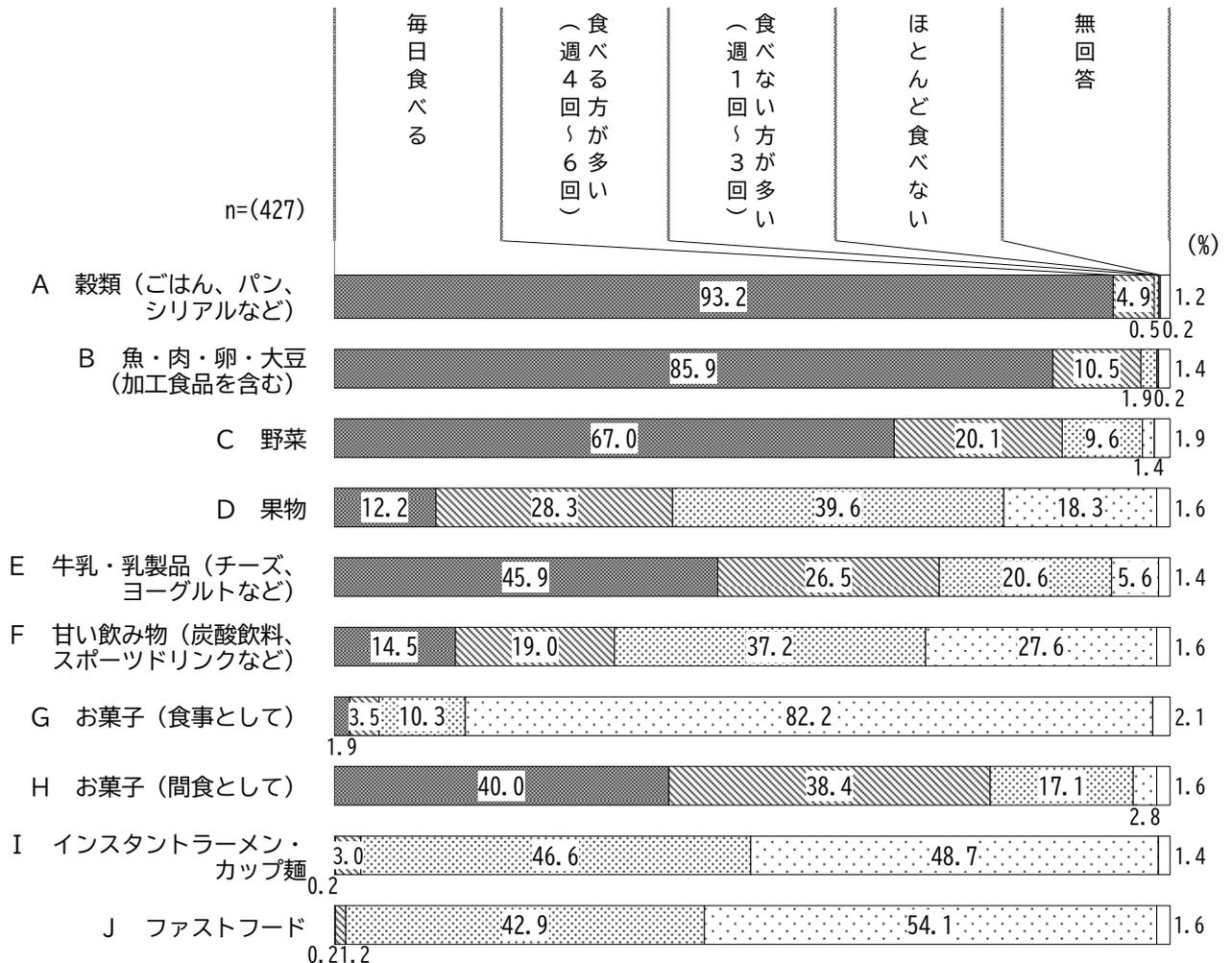
子どもの朝食の摂食状況は、「毎日食べる」が82.7%で、これに「食べる方が多い（週4～6日）」（9.6%）をあわせた『食べる』は92.3%を占める。一方、『食べない』（「食べない方が多い」と「ほとんど食べない」の計）は1割未満となっている。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。

生活困難層判定別にみると、「毎日食べる」は非該当層が85.1%で、該当層（75.9%）を9.2ポイント上回っているが、『食べる』ではどちらの層も9割前後となっている。

(4) 給食以外の食品の摂食状況

問23 お子さんは、普段、学校で出される給食をのぞいて、次の食品をどのくらいの頻度で食べますか。この1カ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。
 (A～Jそれぞれについて、あてはまるものひとつだけ)



普段、学校で出される給食を除いて、どのような食品をどのくらいの頻度で食べているか聞いたところ、「毎日食べる」は「A 穀類」が93.2%を占め、「B 魚・肉・卵・大豆」も85.9%と、炭水化物やたんぱく質の摂取は多くなっている。また、「C 野菜」も67.0%となっている。毎日食べないが、「食べる方が多い (週4回～6回)」では「H お菓子 (間食として)」が38.4%、「E 牛乳・乳製品」が26.5%、「C 野菜」が20.1%となっている。(注：ここでは各品目によって多いか少ないかの印象が異なるため、「毎日食べる」と「食べる方が多い」を合計した数値では分析しないこととする。「食べない方が多い」と「ほとんど食べない」も同様とする。)

一方、「ほとんど食べない」は「G お菓子 (食事として)」が82.2%、「J ファストフード」が54.1%、「I インスタントラーメン・カップ麺」が48.7%となっている。「食べない方が多い (週1～3回)」は、「I インスタントラーメン・カップ麺」が46.6%、「J ファストフード」が42.9%、「D 果物」が39.6%で4割前後となっている。

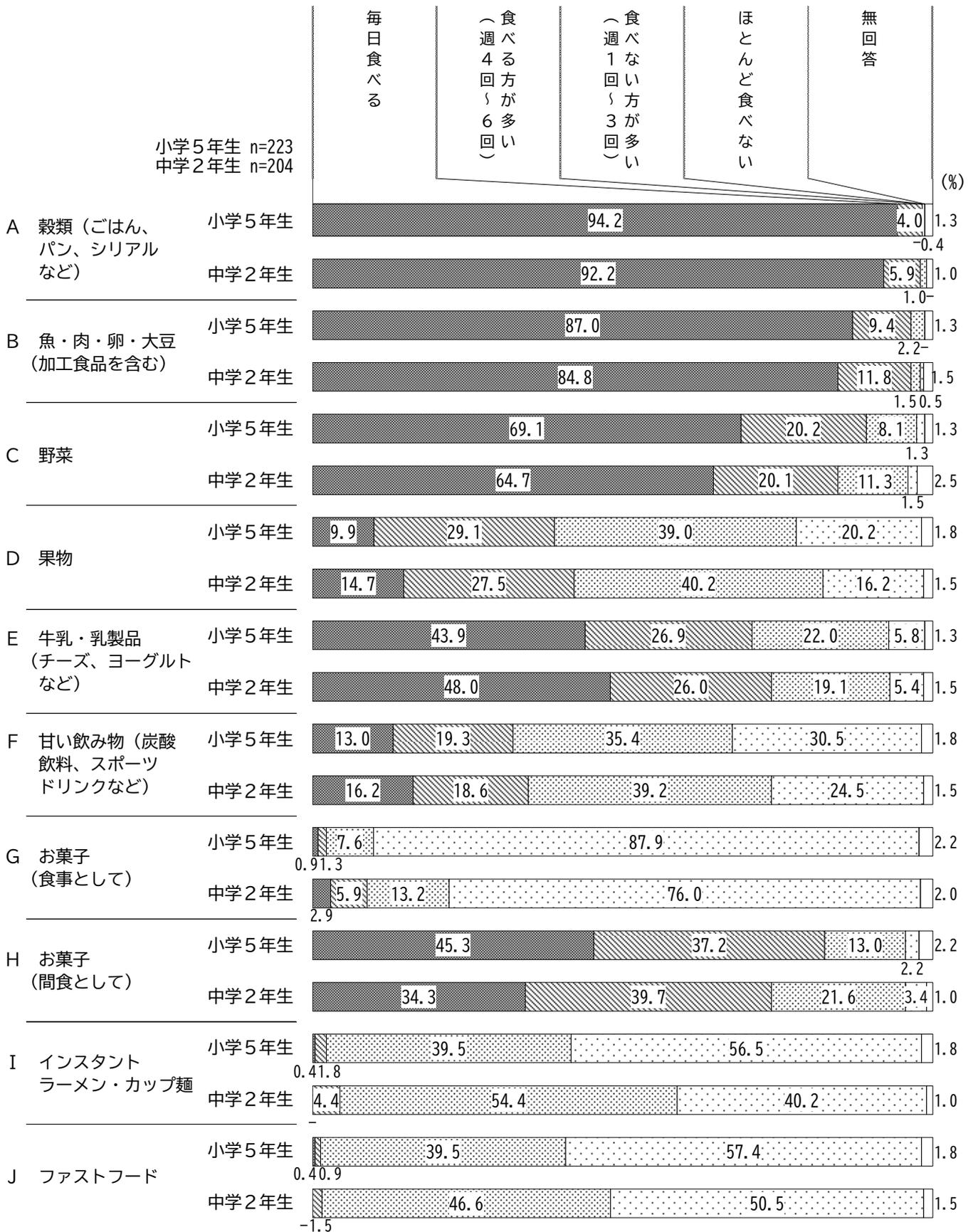
第3章 調査結果の詳細（保護者調査）

保護者の学年別でも、「毎日食べる」や「食べる方が多い（週4回～6回）」は、全体と同様の傾向となっている。

一方、「ほとんど食べない」は、“G お菓子（食事として）”の小学5年生が87.9%で中学2年生（76.0%）を11.9ポイント、“I インスタントラーメン・カップ麺”の小学5年生が56.5%で中学2年生（40.2%）を16.3ポイント、“J ファストフード”の小学5年生が57.4%で中学2年生（50.5%）を6.9ポイント、それぞれ上回っている。反対に、「食べない方が多い（週1回～3回）」は、“D 果物”、“F 甘い飲み物”が4割前後、“I インスタントラーメン・カップ麺”、“J ファストフード”が小学5年生で約4割、中学2年生で5割前後だが、いずれも中学2年生が小学5年生を上回っている。

また、食品の種類別にみると、“I インスタントラーメン・カップ麺”で、小学5年生は「ほとんど食べない」（56.5%）が「食べない方が多い（週1回～3回）」（39.5%）を上回っているが、中学2年生では「食べない方が多い（週1回～3回）」（54.4%）が「ほとんど食べない」（40.2%）を上回っている。

学年別



(5) 子どもの口腔で気になること

問24 お子さんの歯や口のことで、気になることがありますか。（あてはまるものすべて）

		n	歯ならび	歯の汚れ	むし歯	かみ合わせ	口のおい	歯のはえかわり	は歯ぐきから血が出る・	気にならない	(%) 無回答
全体		427	35.1	22.0	16.2	15.2	14.8	7.0	1.6	29.5	2.3
学年	小学5年生	223	35.9	21.1	18.8	15.2	18.4	11.2	2.7	26.5	2.2
	中学2年生	204	34.3	23.0	13.2	15.2	10.8	2.5	0.5	32.8	2.5
生活 困難層 判定	該当層 (生活困難層+中間層)	112	28.6	19.6	23.2	17.0	20.5	8.0	1.8	31.3	3.6
	非該当層	315	37.5	22.9	13.7	14.6	12.7	6.7	1.6	28.9	1.9

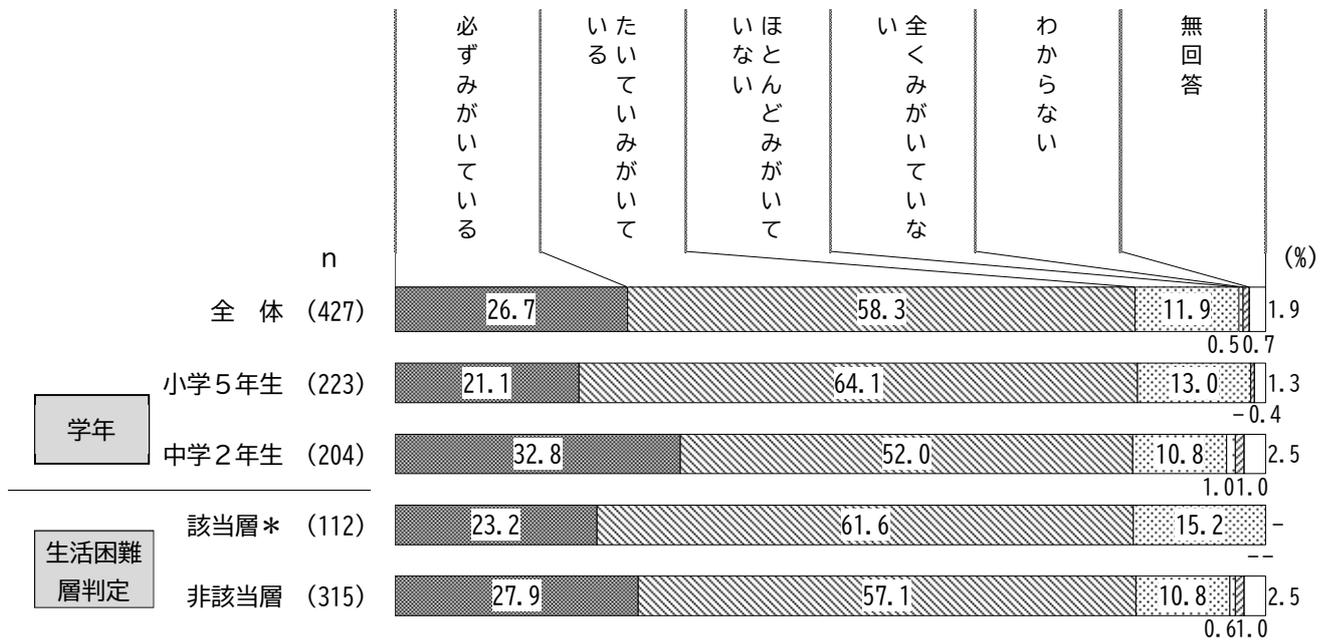
子どもの歯や口のことで、気になることは、「歯ならび」が35.1%で最も多く、次いで、「歯の汚れ」が22.0%、「むし歯」(16.2%)、「かみ合わせ」(15.2%)、「口のおい」(14.8%)が1割台となっている。また、「気にならない」は29.5%となっている。

保護者の学年別にみると、どちらの学年も「歯ならび」が3割台で最も高く、次いで「歯の汚れ」が2割台となっている。小学5年生では、これらに「むし歯」(18.8%)、「口のおい」(18.4%)、「かみ合わせ」(15.2%)、「歯のはえかわり」(11.2%)が1割台で続き、中学2年生では、「かみ合わせ」(15.2%)、「むし歯」(13.2%)、「口のおい」(10.8%)が1割台で続いている。また、「気にならない」は中学2年生で32.8%と小学5年生よりやや高くなっている。

生活困難層判定別にみると、「歯ならび」はどちらの層でも最も高いが、非該当層では37.5%と、該当層(28.6%)より8.9ポイント高くなっている。「むし歯」や「口のおい」は該当層が2割台と、非該当層より高くなっている。また、「気にならない」はどちらの層でも3割前後となっている。

(6) 子どもの毎食後の歯みがき状況

問25 お子さんは毎食後に歯をみがいていますか。(ひとつだけ)



*該当層：生活困難層+中間層

子どもが毎食後に歯をみがいているか聞いたところ、「必ずみがいている」は26.7%、「いたいていみがいて」は58.3%で、両者をあわせた『みがいている』は85.0%となっている。一方、『みがいていない』（「ほとんどみがいていない」と「全くみがいていない」の計）は12.4%となっている。

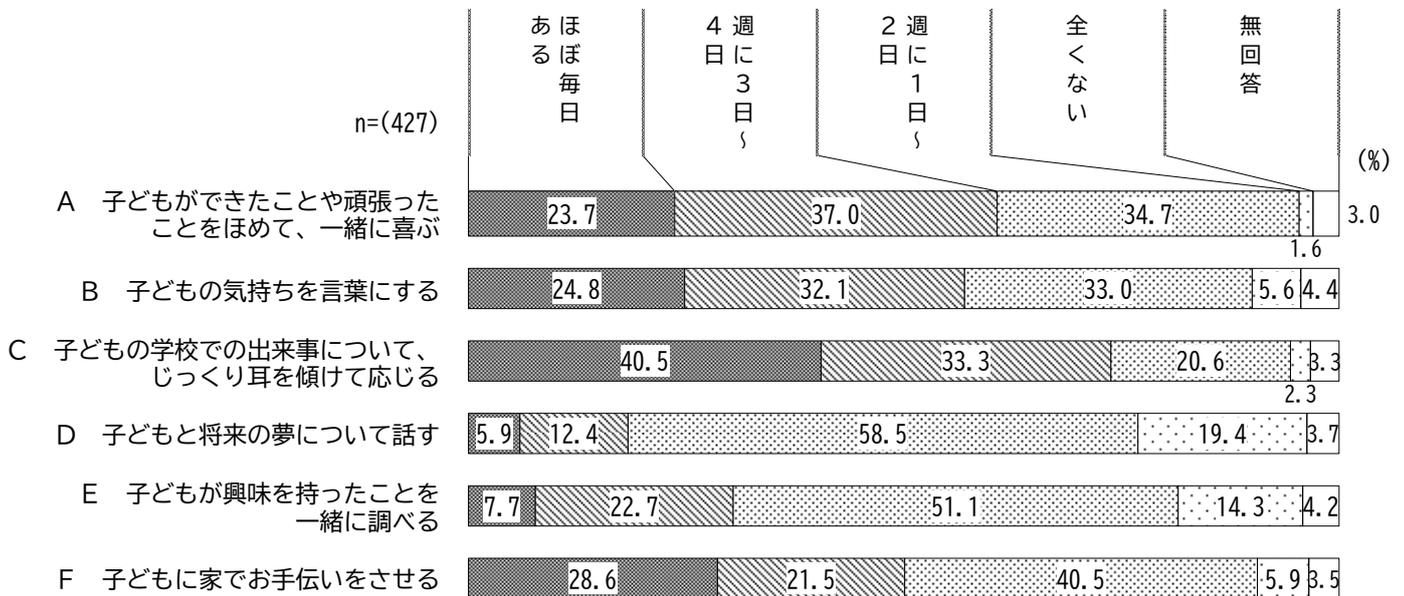
保護者の学年別にみると、「必ずみがいている」は中学2年生が32.8%で、小学5年生（21.1%）を11.7ポイント上回っているが、『みがいている』ではどちらの学年も約85%となっている。

生活困難層判定別にみると、「必ずみがいている」は非該当層（27.9%）が該当層（23.2%）を上回っているが、『みがいている』ではどちらの層も85%ほどとなっている。

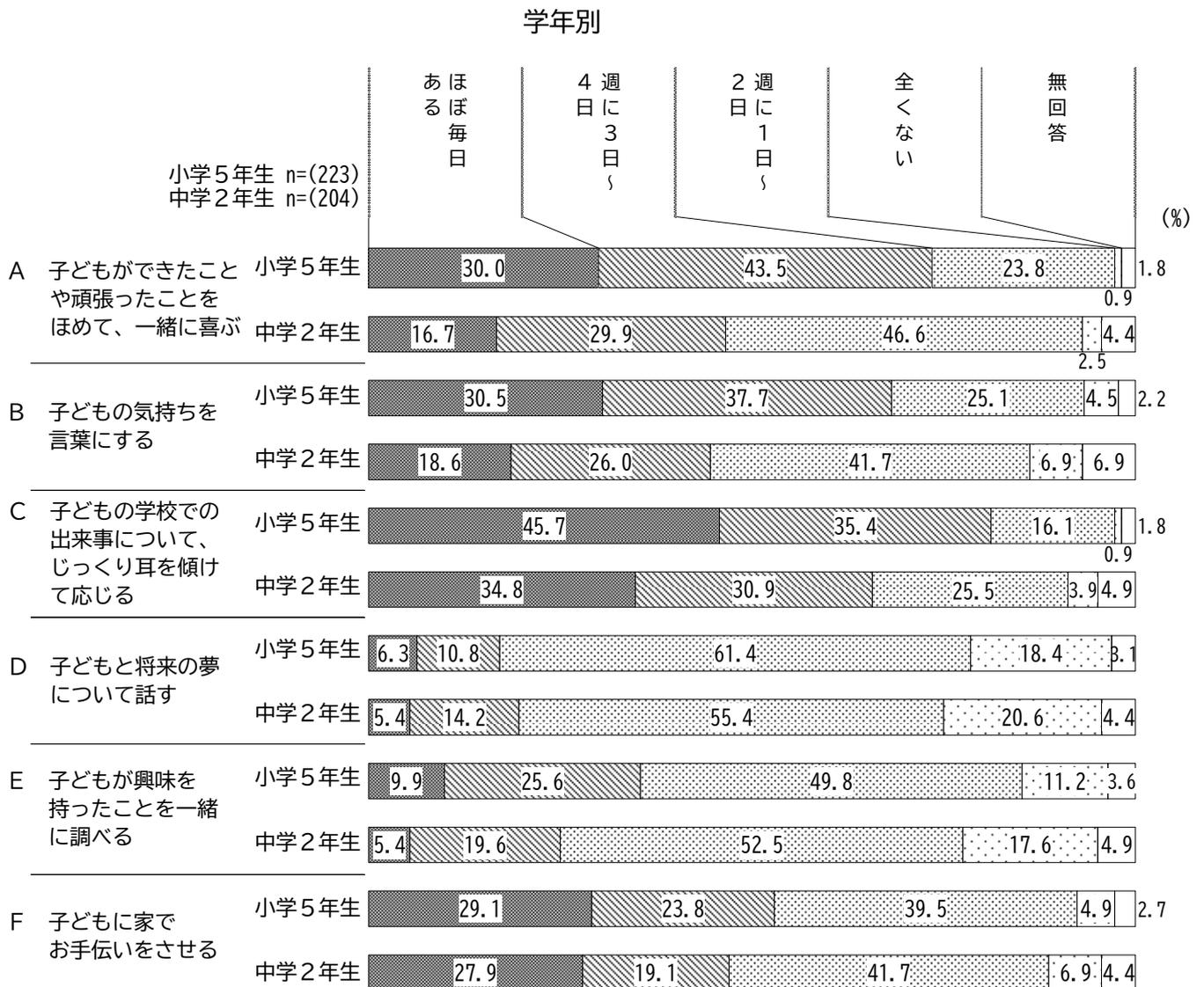
5. 子育てや教育について

(1) 子どもとの接触状況

問26 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。
 (A～Fそれぞれについて、あてはまるものひとつ)



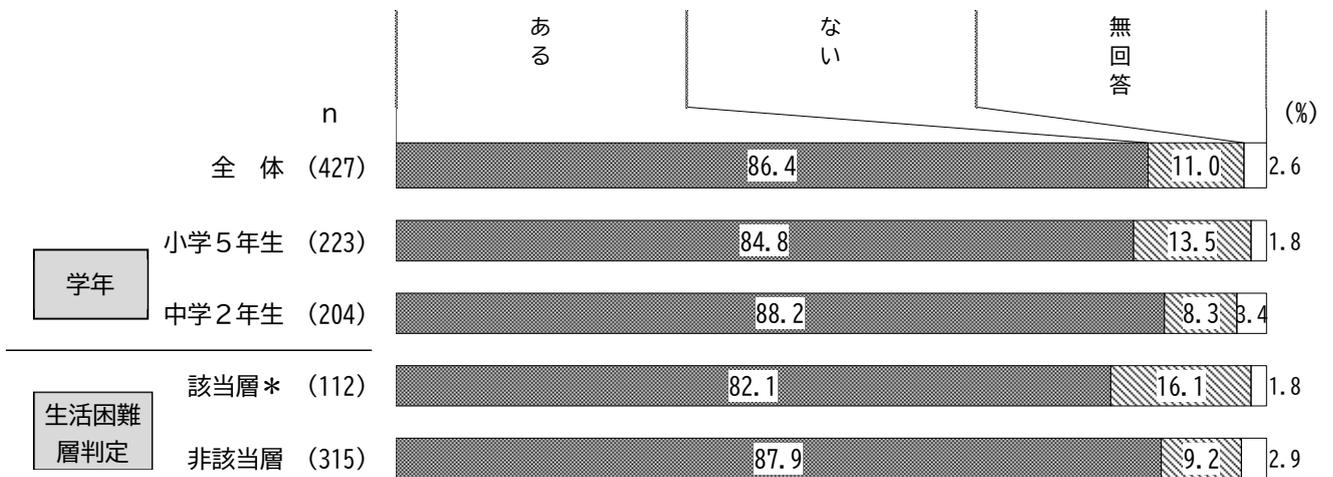
家庭での子どもとの接触状況について聞いたところ、「ほぼ毎日ある」こととしては、“C 子どもが学校での出来事について、じっくり耳を傾けて応じる” (40.5%) が多く、次いで、“F 子どもに家でお手伝いをさせる” (28.6%)、“B 子どもが気持ちを言葉にする” (24.8%)、“A 子どもができたことや頑張ったことをほめて、一緒に喜ぶ” (23.7%) が2割台となっている。「週に3日～4日」をあわせた『ある』でみると、“C 子どもが学校での出来事について、じっくり耳を傾けて応じる” が73.8%、“A 子どもができたことや頑張ったことをほめて、一緒に喜ぶ” が60.7%、“B 子どもが気持ちを言葉にする” が56.9%となっている。一方、『ない』（「週に1日～2日」と「全くない」の計）では“D 子どもと将来の夢について話す” が77.9%、“E 子どもが興味を持ったことを一緒に調べる” が65.4%となっている。



保護者の学年別にみると、「ほぼ毎日ある」はすべての項目で小学5年生の方が高く、特に“A 子どもができたことや頑張ったことをほめて、一緒に喜ぶ”、“B 子どもの気持ちを言葉にする”、“C 子どもの学校での出来事について、じっくり耳を傾けて応じる”では中学2年生を10ポイント以上上回っている。一方、「全くない」は、“D 子どもと将来の夢について話す”、“E 子どもが興味を持ったことを一緒に調べる”が1割以上で他の項目より高くなっており、どちらも中学2年生が小学5年生より高くなっている。

（2）子どもの勉強環境

問27 お子さんが落ち着いて勉強できる環境がありますか。（ひとつだけ）



*該当層：生活困難層+中間層

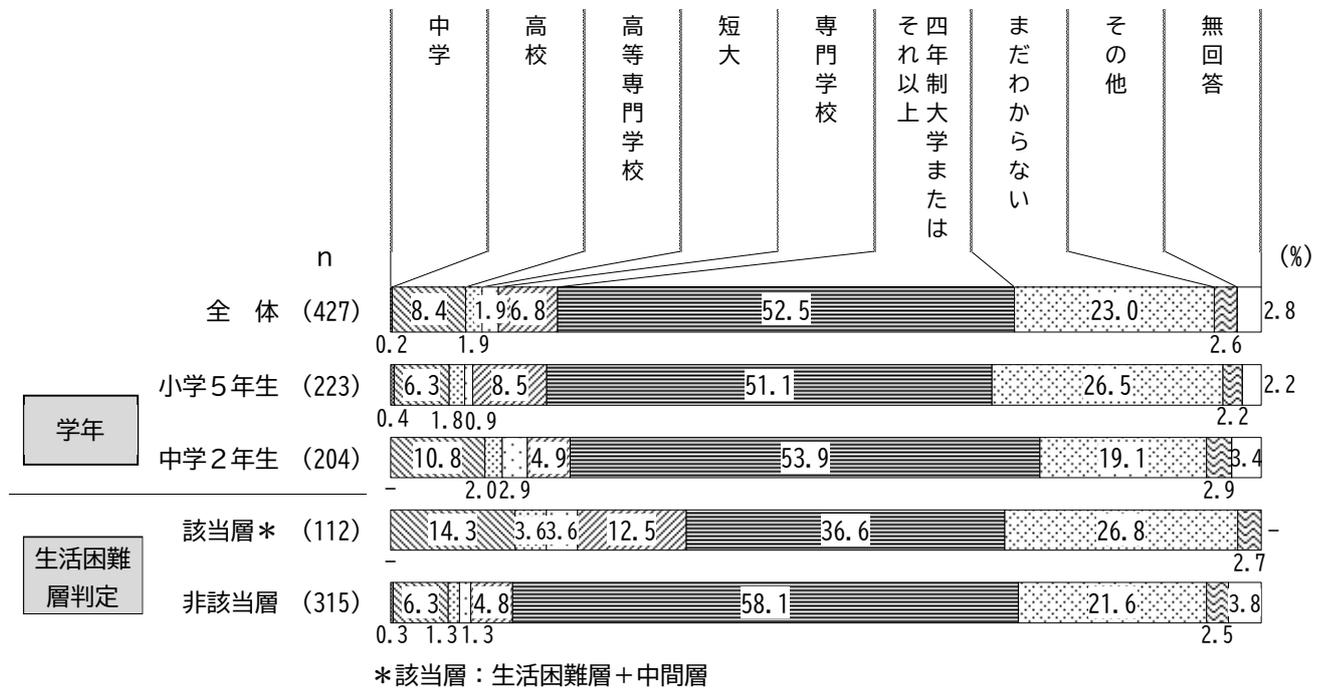
子どもが落ち着いて勉強できる環境が「ある」は86.4%、「ない」は11.0%となっている。

保護者の学年別にみると、「ある」はどちらの学年も8割台となっている。

生活困難層別にみると、非該当層で「ある」が87.9%に対し、該当層では82.1%と5.8ポイント低くなっている。

(3) 希望する子どもの進学段階

問28 お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。（ひとつだけ）



子どもにどの段階までの教育を受けさせたいかでは、「四年生大学またはそれ以上」が52.5%で半数を超え、次いで、「まだわからない」が23.0%となっている。

保護者の学年別にみると、どちらの学年も「四年生大学またはそれ以上」が5割台となっている。「まだわからない」は小学5年生の段階では26.5%、中学2年生では19.1%となっている。

生活困難層判定別にみると、非該当層で「四年生大学またはそれ以上」が58.1%に対し、該当層では36.6%と21.5ポイント低くなっている。反対に、「高校」は該当層で14.3%と非該当層(6.3%)の倍以上となっている。

6. 現在の暮らしについて

（1）昨年1年間の家族の総手取り収入額

問29 昨年1年間（2023年1月～2023年12月）のご家族の手取り収入（税金や社会保険料などを引いた、実際に手元に入ってくるお金）の額を教えてください。（就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。）
（ひとつだけ）

		(%)								
	n	収入はない (0円)	1 ～ 50万円未満	未5 満0 ～ 100万円	未1 満0 ～ 175万円	未1 満7 5 ～ 210万円	未2 満1 0 ～ 245万円	未2 満4 5 ～ 275万円	未2 満7 5 ～ 300万円	未3 満0 ～ 350万円
全体	427	0.2	0.2	0.2	1.4	0.2	0.2	1.6	4.0	4.0
小学5年生	223	-	-	-	2.7	0.4	-	1.8	4.9	5.8
中学2年生	204	0.5	0.5	0.5	-	-	0.5	1.5	2.9	2.0

		(%)									
		未3 満5 0 ～ 400万円	未4 満0 0 ～ 500万円	未5 満0 0 ～ 600万円	未6 満0 0 ～ 700万円	未7 満0 0 ～ 800万円	未8 満0 0 ～ 900万円	未9 満0 0 ～ 1,000万円	1,500万円以上	無回答	
全体		4.9	16.6	13.3	12.4	12.2	7.5	3.0	6.3	0.5	11.0
小学5年生		4.0	15.7	14.8	12.6	10.8	7.6	3.1	7.2	0.9	7.6
中学2年生		5.9	17.6	11.8	12.3	13.7	7.4	2.9	5.4	-	14.7

昨年1年間の家族の手取り収入額の額は、「400～500万円未満」、「500～600万円未満」、「600～700万円未満」、「700～800万円未満」でそれぞれ1割台となっている。

保護者の学年別にみると、全体と同様に「400～500万円未満」から「700～800万円未満」までの100万円刻みでそれぞれ1割台となっており、大きな差はみられない。

（2）受けている公的年金、社会保障給付金

問30 あなたの家庭で受けている公的年金、社会手当などの社会保障給付金があれば、すべて選んでください。

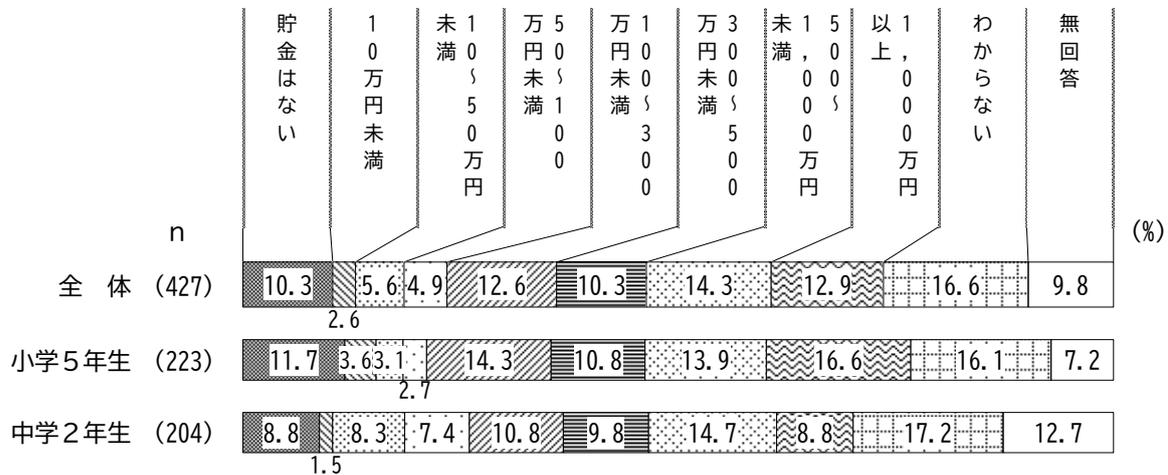
	n	児童手当	児童扶養手当	就学援助	特別児童扶養手当	公的年金（老齢年金）	公的年金（障害年金）	特別障害者手当	傷病手当金	育児休業給付	公的年金（遺族年金）	失業給付（雇用保険）	生活保護	その他	特 に ない	(%) 無 回 答
全 体	427	89.0	12.9	6.6	2.1	1.2	0.9	0.7	0.7	0.5	0.5	0.2	0.2	-	4.0	5.6
小学5年生	223	90.6	15.2	10.3	2.2	1.3	1.3	0.9	0.9	0.4	-	-	-	-	4.0	4.5
中学2年生	204	87.3	10.3	2.5	2.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	0.5	0.5	-	3.9	6.9

家庭で受けている公的年金、社会手当などの社会保障給付金は、「児童手当」が89.0%で特に高く、これに「児童扶養手当」が12.9%で続いている。

保護者の学年別にみると、どちらの学年も「児童手当」が9割前後で特に高く、小学5年生では「児童扶養手当」（15.2%）と「就学援助」（10.3%）、また、中学2年生では「児童扶養手当」（10.3%）が1割台となっている。

（3）家族の総貯金額

問31 現在の貯金額はどのくらいですか。ご家族の貯金すべての合計金額でお答えください。（ひとつだけ）

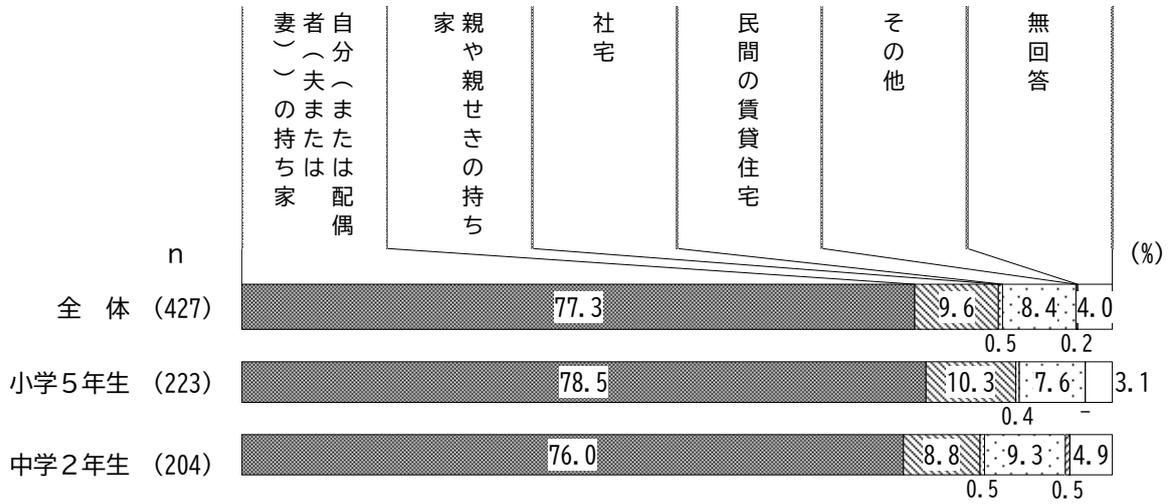


現在の家族の貯金すべての合計金額は、「わからない」を除くと、『500万円以上』は「500～1,000万円未満」が14.3%、「1,000万円以上」が12.9%となっている。また、「300～500万円未満」（10.3%）と「100～300万円未満」（12.6%）も1割台となっている。一方、「貯金はない」と「10万円未満」はあわせて12.9%となっている。

保護者の学年別にみると、「1,000万円以上」は小学5年生が16.6%で中学2年生（8.8%）の約2倍となっている。一方、「貯金はない」と「10万円未満」の計でも、小学5年生が15.3%で、中学2年生（10.3%）より5.0ポイント高くなっている。

（4）住居形態

問32 現在の住居形態について教えてください。（ひとつだけ）



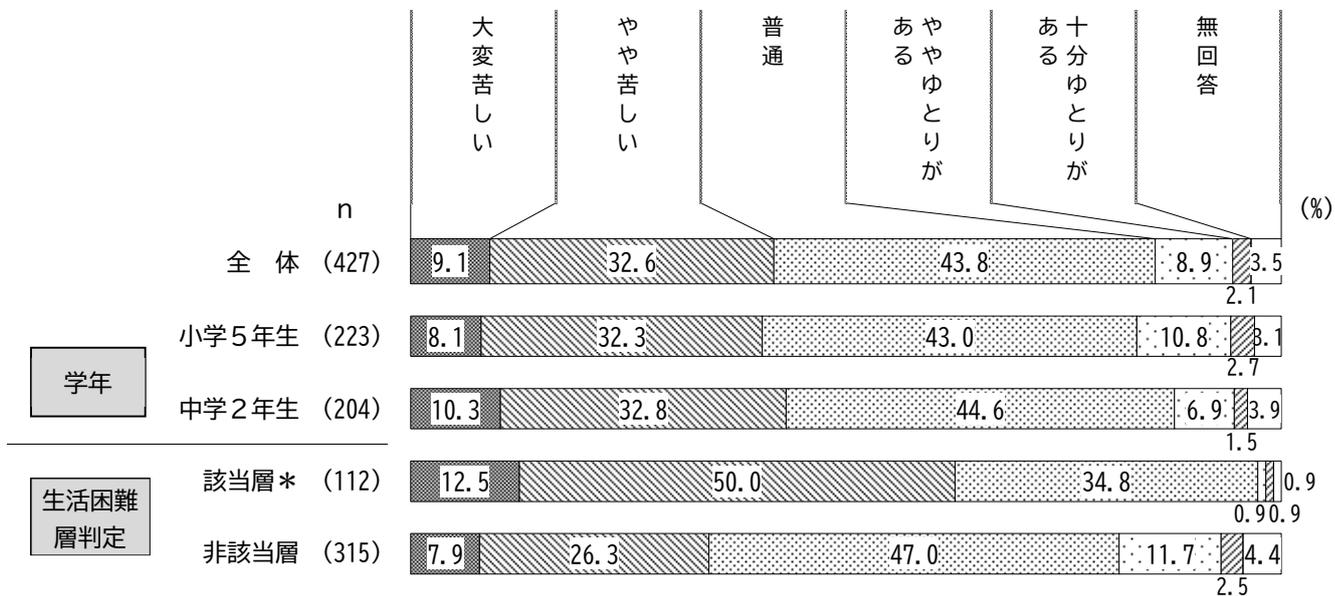
※選択肢の「公営住宅（県営住宅等）」「公団住宅（都市再生機構（UR）等）」は回答者がいないため、グラフから省略している

現在の住居形態は、「自分の持ち家」が77.3%、「親や親せきの持ち家」が9.6%、「民間の賃貸住宅」が8.4%となっている。なお、「公営住宅」、「公団住宅」には回答者がいなかった。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。

（5）暮らしの状況

問33 あなたの家庭の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。
（ひとつだけ）



*該当層：生活困難層+中間層

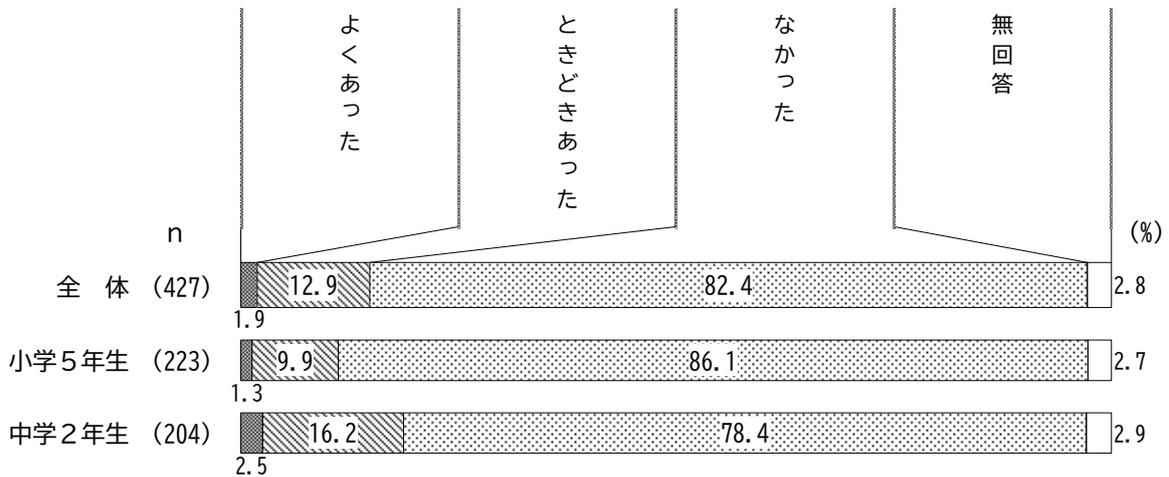
家庭の現在の暮らしの状況を総合的にみた感じとしては、「大変苦しい」が9.1%、「やや苦しい」が32.6%で、両者をあわせた『苦しい』は41.7%、「ふつう」は43.8%となっている。一方、『ゆとりがある』（「ややゆとりがある」と「十分ゆとりがある」の計）は11.0%となっている。

保護者の学年別にみると、『苦しい』はどちらの学年も4割台（小学5年生：40.4%、中学2年生：43.1%）となっている。『ゆとりがある』は小学5年生が13.5%で、中学2年生（8.4%）を5.1ポイント上回っている。

生活困難層判定別にみると、『苦しい』は該当層が62.5%で、非該当層（34.2%）を28.3ポイント上回っている。一方、「ふつう」は非該当層が47.0%で、該当層（34.8%）を12.2ポイント上回っている。また、『ゆとりがある』は該当層の1割未満に対し、非該当層では14.2%となっている。

（6）経済的困窮による必要品が買えなかった経験

問34 あなたの家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料または衣類が買えないことがありましたか。（ひとつだけ）

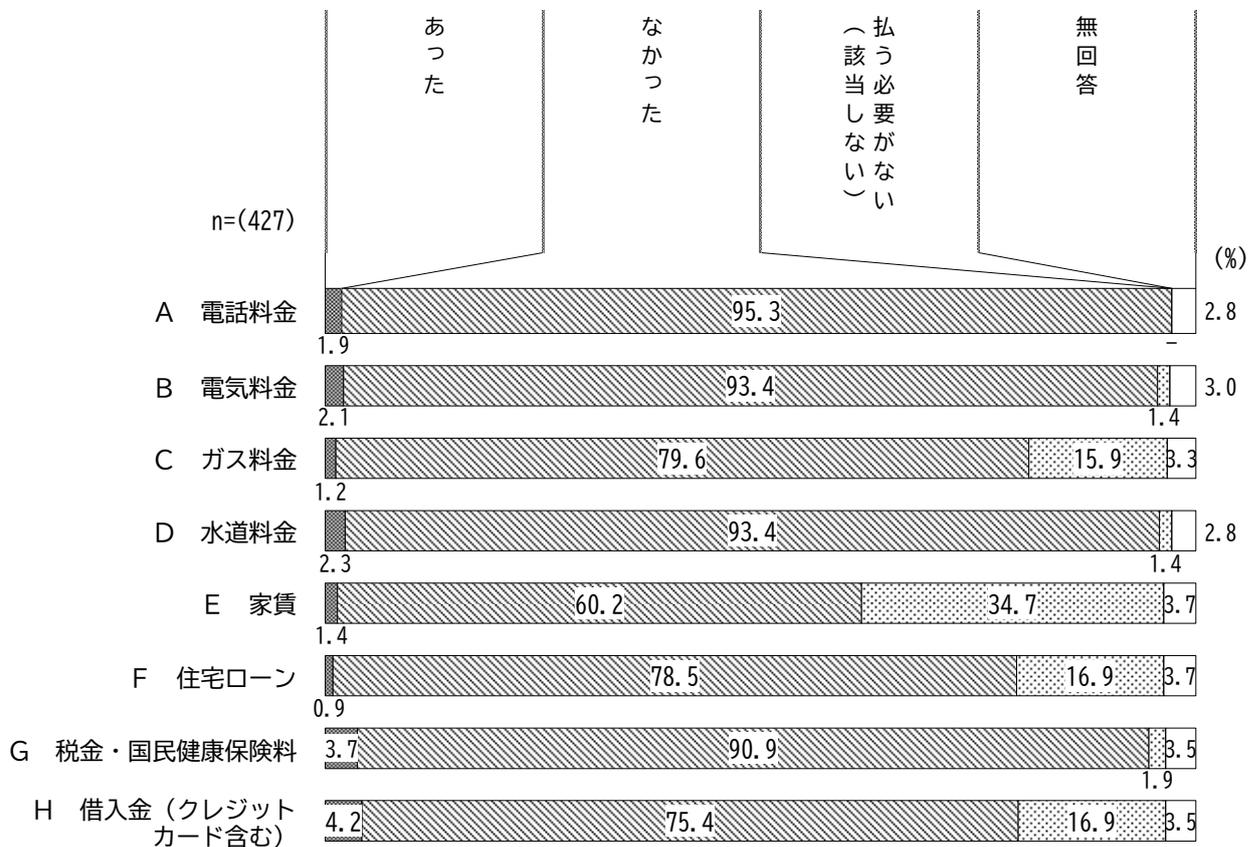


家庭で過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料または衣類が買えないことが「よくあった」は1.9%、「ときどきあった」は12.9%となっている。一方、「なかった」は82.4%となっている。

保護者の学年別にみると、「ときどきあった」は中学2年生が16.2%で、小学5年生（9.9%）を6.3ポイント上回っている。一方、「なかった」は小学5年生が86.1%で、中学2年生（78.4%）を7.7ポイント上回っている。

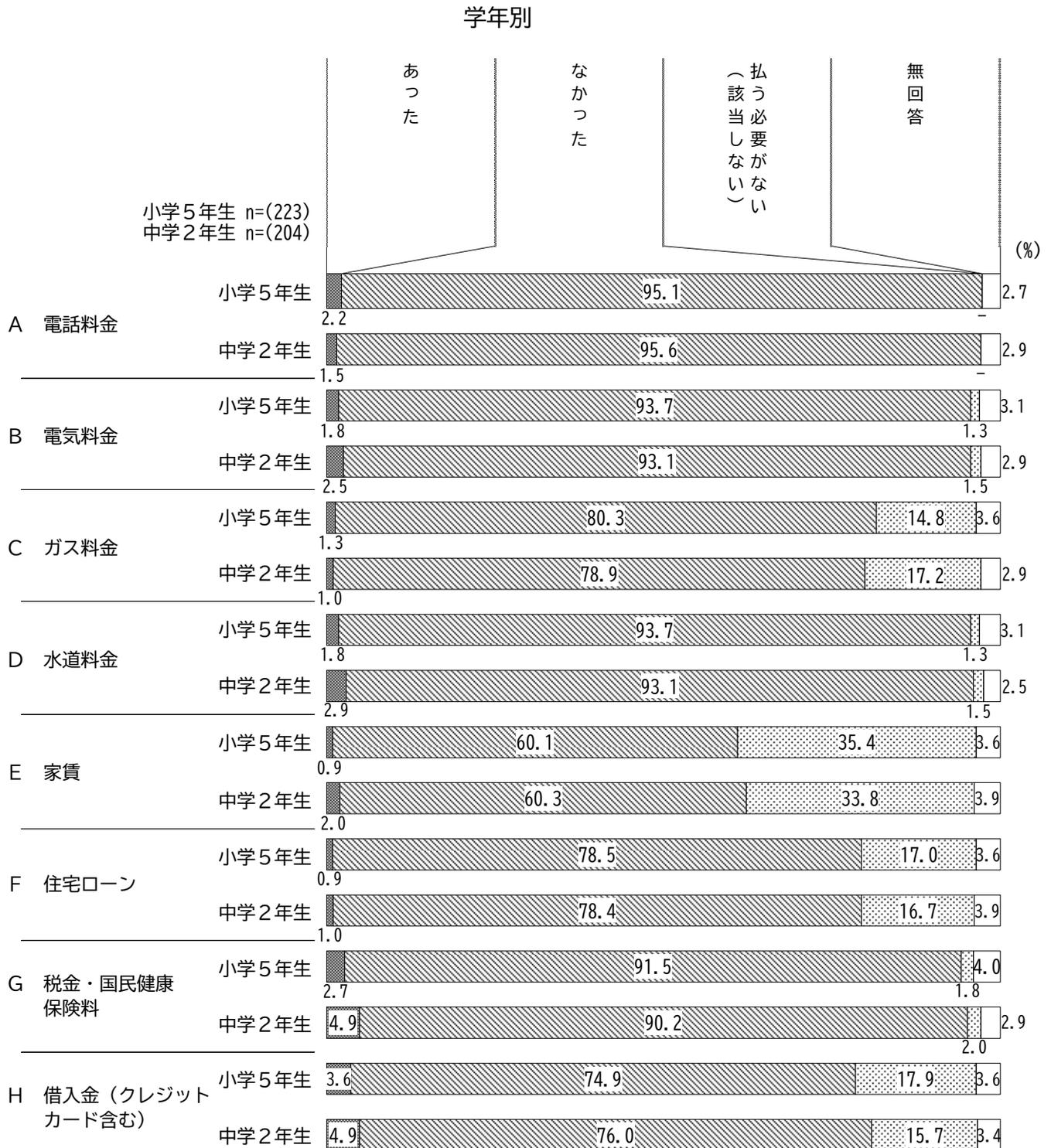
（7）経済的理由による公共費の支払い滞納経験

問35 あなたの家庭では、過去1年間に、経済的な理由のために以下の費用を支払えないことがありましたか。（A～Hそれぞれについて、あてはまるものひとつ）



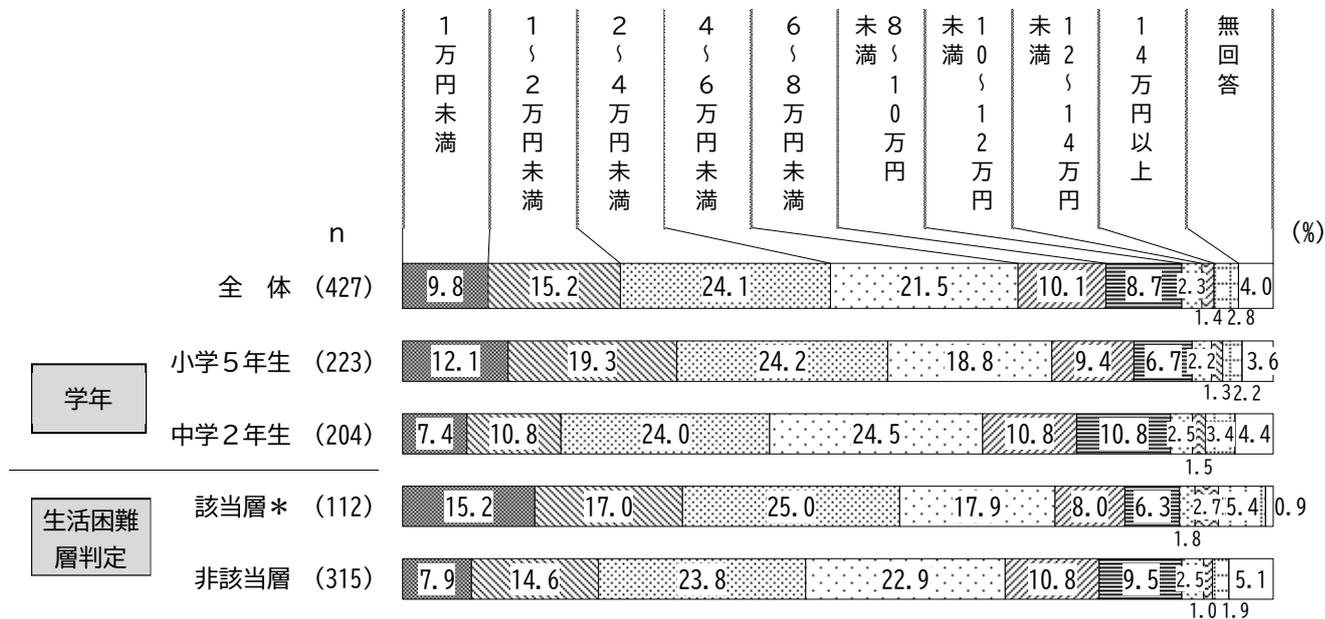
家庭が経済的な理由のために各費用を支払えないことが「あった」ものは、いずれも5%未満となっており、「なかった」と「払う必要がない（該当しない）」の合計は、いずれも9割台となっている。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。



（8）子育てにかかる月額費用

問36 あなたの家庭のすべてのお子さんの保育料、学校教育、学習塾、習いごと等にかかる毎月のおおよその金額を教えてください。（ひとつだけ）



*該当層：生活困難層+中間層

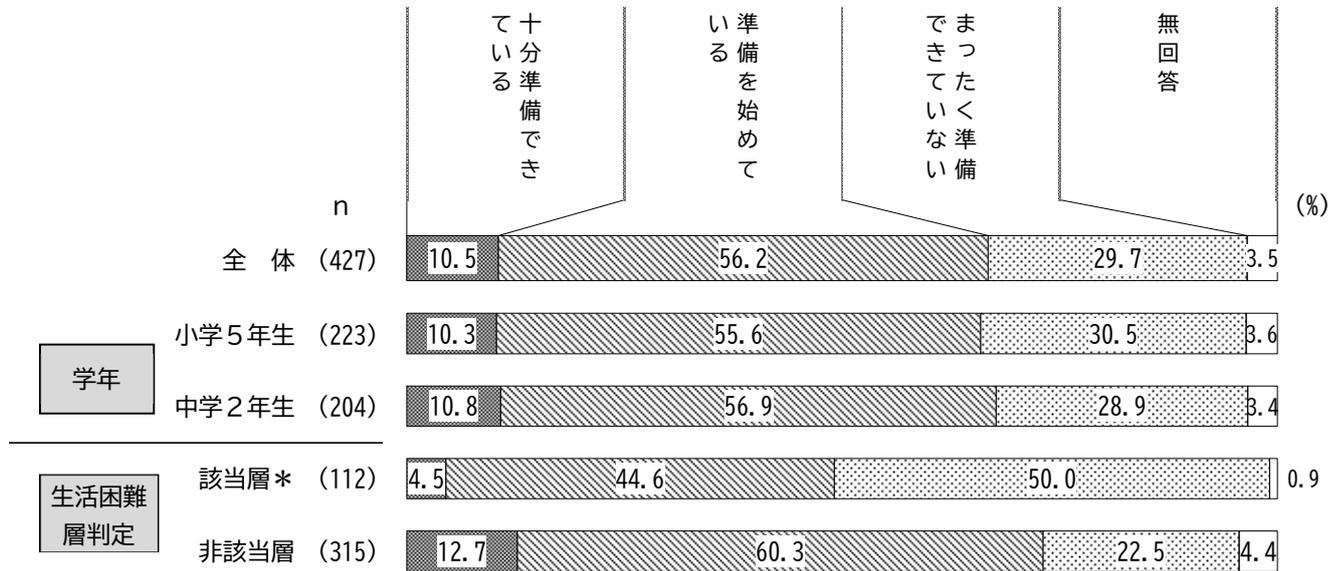
家庭のすべての子どもの保育料、学校教育、学習塾、習いごと等にかかる毎月のおおよその金額は、「2～4万円未満」（24.1%）と「4～6万円未満」（21.5%）が2割台となっている。また、『8万円以上』という家庭も15.2%となっている。

保護者の学年別にみると、小学5年生よりも中学2年生でかかる費用が全体的に高くなっている。

生活困難層判定別にみると、該当層よりも非該当層でかかる費用が全体的に高くなっている。

(9) 教育資金の準備

問37 今後、教育を受けさせるための、お金の準備はできていますか。
 (最も近いものにひとつ)



*該当層：生活困難層+中間層

今後、教育を受けさせるためのお金の準備が「十分準備できている」は10.5%、「準備を始めている」は56.2%、「まったく準備できていない」は29.7%となっている。

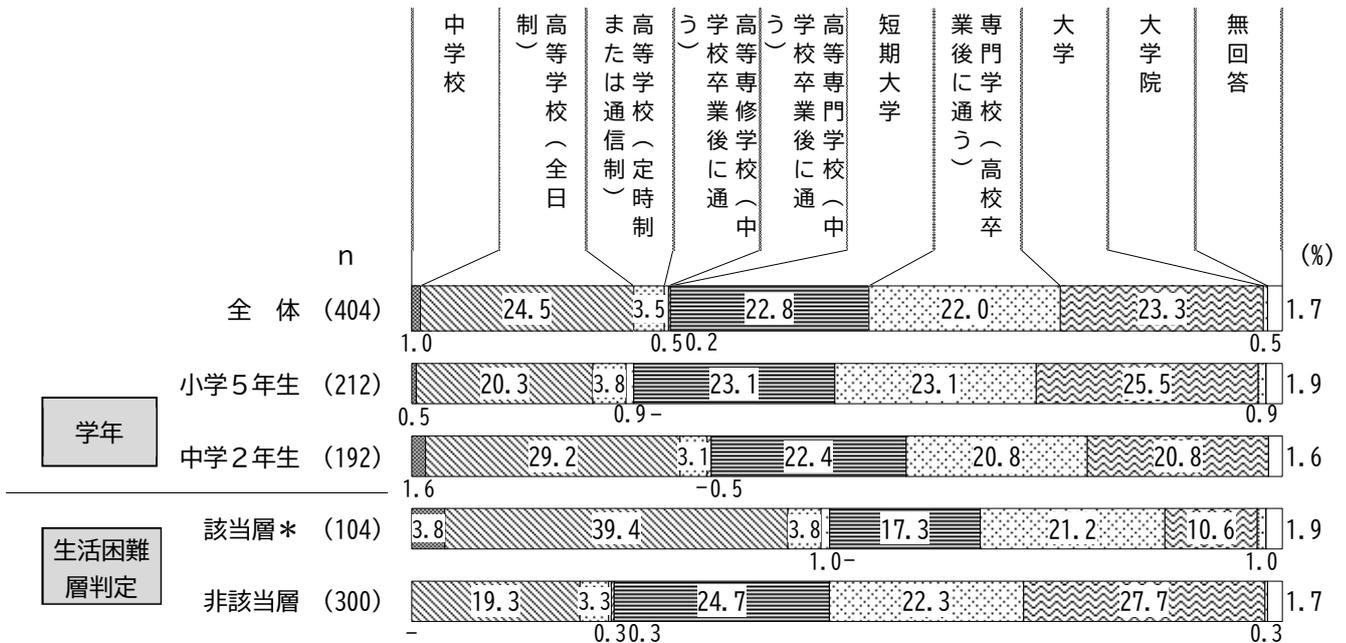
保護者の学年別にみても、全体と同様の傾向となっている。

生活困難層判定別にみると、非該当層の方が該当層よりも準備ができている。特に、該当層では「まったく準備できていない」が2人に1人となっており、非該当層より27.5ポイント高くなっている。

7. 両親のこれまでの経緯について

(1) 母親の最終通学校

問38 お子さんのお母さんが、最後に通った学校はどちらになりますか。（ひとつだけ）
 ※現在お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問41に進んでください。



※選択肢「その他」「わからない」は回答者がいないため、グラフから省略している
 *該当層：生活困難層+中間層

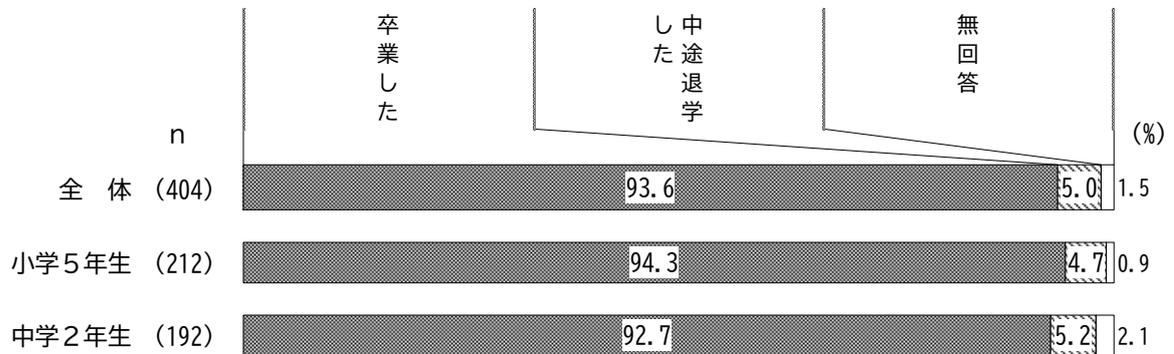
子どもの母親が、最後に通った学校は、「高等学校（全日制）」（24.5%）、「大学」（23.3%）、「短期大学」（22.8%）、「専門学校（高校卒業後に通う）」（22.0%）が2割台となっている。なお、「その他」、「わからない」への回答者はいなかった。

保護者の学年別にみると、中学2年生では「高等学校（全日制）」が29.2%で、小学5年生（20.3%）を8.9ポイント上回っている。一方、「大学」は小学5年生（25.5%）が中学2年生（20.8%）よりやや高い。

生活困難層判定別にみると、非該当層では「大学」が27.7%で、該当層（10.6%）を17.1ポイント上回っている。該当層では「高等学校（全日制）」が39.4%で、非該当層（19.3%）を20.1ポイント上回っている。

（2）母親の最終通学校の卒業状況

問39 お子さんのお母さんは、問38で回答した学校を卒業されましたか。（ひとつだけ）

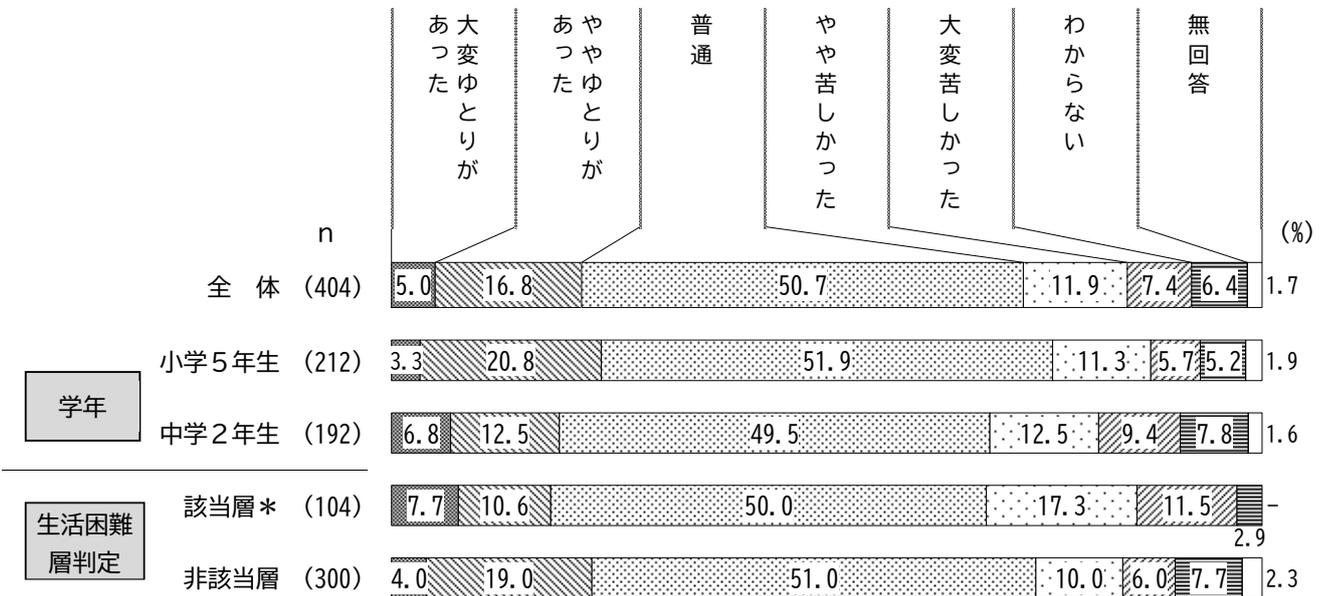


子どもの母親は前問で回答した学校を卒業したかでは、「卒業した」が93.6%、「中途退学した」が5.0%となっている。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。

(3) 母親の15歳当時の家庭の経済状況

問40 お子さんのお母さんが中学3年（15歳）頃のご家庭の経済状況について、教えてください。（最も近いものひとつ）



*該当層：生活困難層+中間層

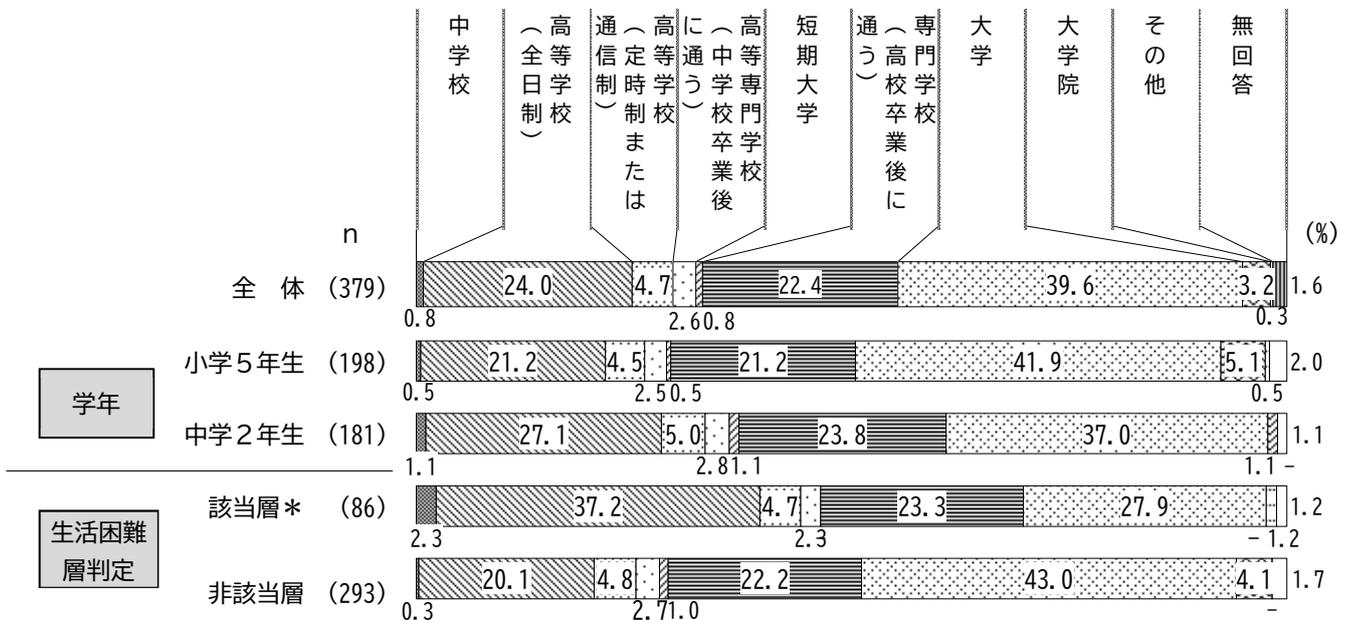
子どもの母親が中学3年（15歳）頃の家庭の経済状況は、「大変ゆとりがあった」（5.0％）と「ややゆとりがあった」（16.8％）をあわせた『ゆとりがあった』は21.8％となっている。「ふつう」は50.7％と半数を超え、「やや苦しかった」（11.9％）、「大変苦しかった」（7.4％）をあわせた『苦しかった』は19.3％となっている。

保護者の学年別にみると、『ゆとりがあった』は小学5年生が中学2年生をやや上回り、『苦しかった』は中学2年生が小学5年生をやや上回っている。「ふつう」はどちらの学年も5割前後となっている。

生活困難層判定別にみると、『ゆとりがあった』は非該当層が該当層をやや上回っている。「ふつう」はどちらの層も5割台となっている。

(4) 父親の最終通学校

問41 お子さんのお父さんが、最後に通った学校はどちらになりますか。(〇はひとつだけ)
 ※現在お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合、問41～問43に回答する必要はありません。



※「高等専修学校(中学校卒業後に通う)」「わからない」は回答者がいないため、グラフから省略している
 *該当層：生活困難層+中間層

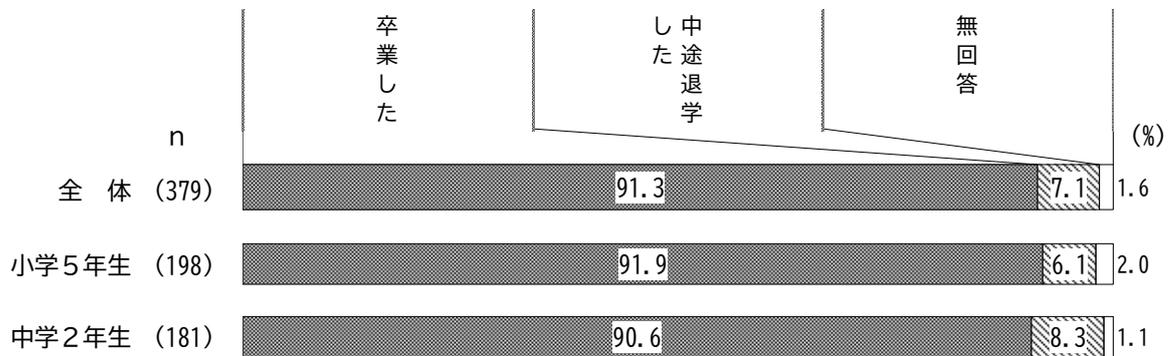
子どもの父親が、最後に通った学校は、「大学」が39.6%、次いで、「高等学校(全日制)」(24.0%)と「専門学校(高校卒業後に通う)」(22.4%)が2割台となっている。なお、「高等専修学校」「わからない」への回答者はいなかった。

保護者の学年別にみると、「大学」は小学5年生(41.9%)が、中学2年生(37.0%)を4.9ポイント上回っている。一方、「高等学校(全日制)」は中学2年生(27.1%)が小学5年生(21.2%)を5.9ポイント上回っている。

生活困難層判定別にみると、非該当層では「大学」が43.0%で、該当層(27.9%)を15.1ポイント上回っている。反対に、該当層では「高等学校(全日制)」が37.2%で、非該当層(20.1%)を17.1ポイント上回っている。

（5）父親の最終通学校の卒業状況

問42 お子さんのお父さんは、問41で回答した学校を卒業されましたか。（ひとつだけ）

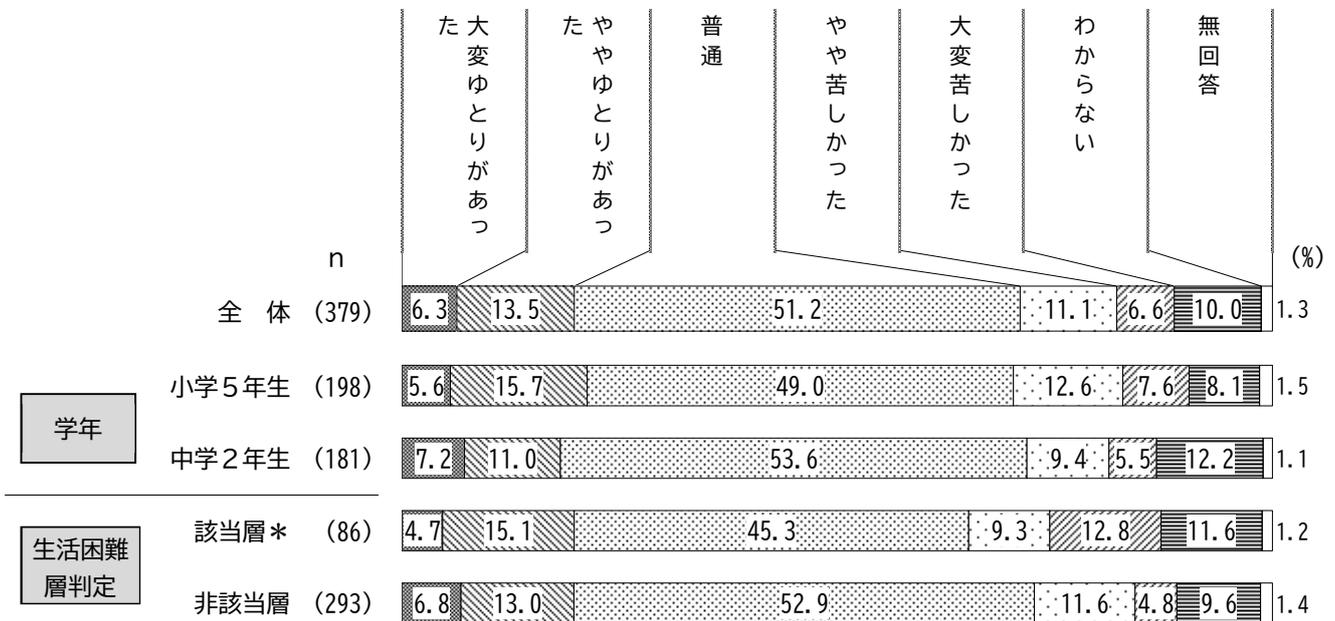


子どもの父親は前問で回答した学校を卒業したかでは、「卒業した」が91.3%、「中途退学した」が7.1%となっている。

保護者の学年別でも、全体と同様の傾向となっている。

(6) 父親の15歳当時の家庭の経済状況

問43 お子さんのお父さんが中学3年（15歳）頃のご家庭の経済状況について、教えてください。（最も近いものひとつ）



*該当層：生活困難層+中間層

子どもの父親が中学3年（15歳）頃の家庭の経済状況は、「大変ゆとりがあった」（6.3%）と「ややゆとりがあった」（13.5%）をあわせた『ゆとりがあった』は19.8%となっている。「ふつう」は51.2%と半数を超え、「やや苦しかった」（11.1%）と「大変苦しかった」（6.6%）をあわせた『苦しかった』は17.7%となっている。

保護者の学年別にみると、『ゆとりがあった』、『苦しかった』のどちらも小学5年生が中学2年生をやや上回っている。一方、「ふつう」は中学2年生がやや上回っている。

生活困難層判定別にみると、『苦しかった』は該当層（22.1%）が非該当層（16.4%）を5.7ポイント上回っている。一方、「ふつう」は、非該当層（52.9%）が該当層（45.3%）を7.6ポイント上回っている。

第4章 調査票

(小学校5年生)

問3 あなたは、学校から帰ったあと、どこで誰と過ごしていますか。
 「多い」と思う場合は 1 に○をつけてください。
 「多くない」「まったくない」と思う場合は 2 に○をつけてください。

	多い	多くない まったくない
① 自分の家で、家族と過ごす	1	2
② 自分の家で、ひとりで過ごす	1	2
③ 自分の家以外の家(親せき・友達)で過ごす	1	2
④ 習い事(スポーツ・音楽・習字・英語など)で先生や友達と過ごす	1	2
⑤ 学習塾で先生や友達と過ごす	1	2
⑥ 公園、子育てひろば、進修館、図書館などで友達と過ごす	1	2
⑦ 公園、子育てひろば、進修館、図書館などでひとりで過ごす	1	2
⑧ ショッピングセンターやフードコートなどで友達と過ごす	1	2
⑨ ショッピングセンターやフードコートなどでひとりで過ごす	1	2

(小学校5年生)

問4 あなたは、学校から帰ったあと、①から⑨について、1回あたりどのくらい時間をかけますか。

あなたが「しない」ことは 1 に○をつけてください。
 あなたが「する」ことで1回にかける時間が「1時間未満」のものは 2
 1回にかける時間が「1時間から2時間」のものは 3
 1回にかける時間が「2時間から3時間」のものは 4
 1回にかける時間が「3時間以上」のものは 5
 に○をつけてください。

	まったく しない	1時間未満	1時間～ 2時間未満	2時間～ 3時間未満	3時間以上
① 勉強や宿題をする	1	2	3	4	5
② テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5
③ 家で本(マンガ・雑誌はのぞく)を読む	1	2	3	4	5
④ 家でマンガや雑誌を読む	1	2	3	4	5
⑤ パソコン・スマホでインターネットやゲームをする	1	2	3	4	5
⑥ 公園や校庭で体を動かす	1	2	3	4	5
⑦ 習い事(スポーツ・音楽・習字・英語など)に行く	1	2	3	4	5
⑧ 学習塾に行く	1	2	3	4	5
⑨ 家族と話したり、家の手伝いをする	1	2	3	4	5

(小学校5年生)

問5 あなたは、休日、学校に行かない日は、どこで誰と過ごしていますか。
 「多い」と思う場合は 1 に○をつけてください。
 「多くない」「まったくない」と思う場合は 2 に○をつけてください。

	多い	多くない まったくない
① 自分の家で、家族と過ごす	1	2
② 自分の家で、ひとりで過ごす	1	2
③ 自分の家以外の家(親せき・友達)で過ごす	1	2
④ 習い事(スポーツ・音楽・習字・英語など)で先生や友達と過ごす	1	2
⑤ 学習塾で先生や友達と過ごす	1	2
⑥ 公園、子育てひろば、進修館、図書館などで友達と過ごす	1	2
⑦ 公園、子育てひろば、進修館、図書館などでひとりで過ごす	1	2
⑧ ショッピングセンターやファーストフード店などで友達と過ごす	1	2
⑨ ショッピングセンターやファーストフード店などでひとりで過ごす	1	2
⑩ テーマパーク・観光地やショッピングセンターに、家族とでかける	1	2

学校のことや勉強のことについてお聞きします

問6 学校に行くのは楽しみですか。(○はひとつだけ)

1. とてもそう思う
2. そう思う
3. あまり思わない
4. 思わない

問7 学校の授業で使うものを忘れずに準備できますか。(○はひとつだけ)

1. よくできる
2. だいたいできる
3. あまりできない
4. できない

(小学校5年生)

問8 家で勉強していてわからないとき、誰に質問をしますか。(○はいくつでも)

1. お父さん
2. お母さん
3. 兄弟姉妹
4. 学校の先生
5. 塾の先生
6. 友達
7. その他
8. 誰にも質問しない

問9 何か興味のあることを本や図鑑、辞書、インターネットを使って調べますか。

(○はひとつだけ)

1. よく調べる
2. ときどき調べる
3. あまり調べない
4. 調べない

問10 あなたは、この一か月に本(教科書やマンガ・雑誌以外の本)を何冊くらい読みましたか。(○はひとつだけ)

※自宅以外で読んだ本も数えてください。

※パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。

1. 読まなかった
2. 1冊
3. 2～3冊
4. 4～5冊
5. 6～7冊
6. 8～11冊
7. 12冊以上

問11 あなたががんばっていることは何ですか。あてはまるものに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 勉強
2. スポーツや習い事
3. 趣味
4. ほかにながらんでいることがある
5. がんばっていることはない

(小学校5年生)

いろいろな人とのかわりについてお聞きします

問12 あなたの一番仲が良い友達、どのような友達ですか。(○はひとつだけ)

1. 学校の友達
2. 学校以外の地元や近所に住んでいる友達
3. スポーツクラブやチームの友達
4. そのほかの友達
5. 仲の良い友達はいない

問13 人とのかわりについて、ふだんのように思っていますか。

①から⑤まで、それぞれについて、1～3からあなたの気持ちに近いものをひとつ選んで○をつけてください。

	とても そう思う	少しは そう思う	思わない
① 友達とたくさん遊んでいると思う	1	2	3
② 友達と仲良くしていると思う	1	2	3
③ 友達に好かれていると思う	1	2	3
④ 学校の先生からよいところを認められていると思う	1	2	3
⑤ 学校の先生と話すのはうれしいと思う	1	2	3

(小学校5年生)

問14 あなたは困っていることや悩みごと、楽しいことや嬉しいことを、次の人たちにどれくらい話しますか。

- 「よく話す」場合は 1 に○をつけてください。
 「ときどき話す」場合は 2 に○をつけてください。
 「いるけれど話さない」場合は 3 に○をつけてください。
 「いないから話さない」場合は 4 に○をつけてください。

	よく話す	ときどき話す	いるけれど 話さない	いない
① お母さん	1	2	3	4
② お父さん	1	2	3	4
③ おばあちゃん・おじいちゃん、いとこなどの親せき	1	2	3	4
④ 兄弟姉妹	1	2	3	4
⑤ 学校の先生	1	2	3	4
⑥ スポーツクラブのコーチや塾・習い事の先生	1	2	3	4
⑦ スクールカウンセラー	1	2	3	4
⑧ 友達	1	2	3	4

あなたの健康状況についてお聞きします。

問15 あなたは今、健康ですか。(○はひとつだけ)

1. 健康だと思ふ
2. ふう
3. あまり健康ではないと思ふ
4. 健康ではない

(小学校5年生)

問20 あなたは、次のことがどれくらいありますか。
 「よくある」場合は 1 に○をつけてください。
 「ときどきある」場合は 2 に○をつけてください。
 「まったくない」場合は 3 に○をつけてください。

	よくある	ときどきある	まったくない
① 学校での居眠り	1	2	3
② 疲れやすい	1	2	3
③ 朝、食欲がない	1	2	3

問21 あなたはいつ歯みがきをしますか。(○はひとつだけ)

- 朝、昼、夜にみがく
- 朝と夜だけみがく
- 朝だけみがく
- 昼だけみがく
- 夜だけみがく
- みがかない

問22 今、いたい歯や虫歯がありますか。(○はひとつだけ)

- 1本ある
- 2本ある
- 3本ある
- たくさんある
- ない
- わからない

(小学校5年生)

問16 学校に行く日のすいみん時間を教えてください。(○はひとつだけ)

- 6時間未満
- 6時間以上7時間未満
- 7時間以上8時間未満
- 8時間以上

問17 お風呂（または、シャワー）に入る回数はどのくらいですか。(○はひとつだけ)

- ほぼ毎日
- 2～3日に1回くらい
- 4日に1回か、それより少ない

問18 下着（パンツ）を交換する回数はどのくらいですか。(○はひとつだけ)

- ほぼ毎日
- 2～3日に1回くらい
- 4日に1回か、それより少ない

問19 あなたは、クラスの人たちと比べると、自分をどのように感じますか。次の①～⑤の項目それぞれについて、1～3のうちあてはまるものひとつに○をつけてください。

① 笑い	1. よく笑う方	2. ぶつう	3. あまり笑わない方
② 怒り	1. よく怒る方	2. ぶつう	3. あまり怒らない方
③ 疲	1. よく泣く方	2. ぶつう	3. あまり泣かない方
④ 性格	1. 明るい方	2. ぶつう	3. あまり明るくない方
⑤ 話すこと	1. よくしゃべる方	2. ぶつう	3. あまりしゃべらない方

(小学校5年生)

あなたがだん考えていることについてお聞きします。

問23 あなたは、次の①から⑧のことについて、どのように思いますか。それぞれについて、
○をひとつつけてください。

	とても思う	少しは思う	思わない
① がんばればよいことがあると思う	1	2	3
② 自分には自信があると思う	1	2	3
③ 家で過ごすのは安心できると思う	1	2	3
④ 自分は家族に愛されていると思う	1	2	3
⑤ 自分は人のために役に立っていると思う	1	2	3
⑥ 不安を感じることもある	1	2	3
⑦ ひとりであることがさびしいと思う	1	2	3
⑧ 今の自分が好きだと思う	1	2	3

問24 将来、なりたい職業や夢はありますか。

1. ある 2. ない

以上でアンケートはおわりです。ご協力ありがとうございました。

2. 中学2年生調査票

(中学校2年生)

子どもの生活に関する調査（中学校2年生）

このアンケートは、みなさんが毎日どのように過ごしているか、生活の様子やふだん考えていることをお聞きします。

みなさんの声をもとに、宮代町ができることを考えていくための資料として使います。

このアンケートの答えは、おうちの方や学校の先生に見られることはありません。

また、名前を記入しないので、あなたが答えたアンケートでは、誰にもわかりません。安心して自分の思ったとおりに答えてください。

■このアンケート票は、あなた（中学校2年生）が自分で記入してください。

■おうちの方に見せなくてもよいです。

■名前は、書かないでください。

■答えられない質問や答えたくない質問には、答える必要はありません。

■これはテストではありません。自分が思ったとおりに答えてください。

■答えは、あてはまる番号に○をつけてください。

【回答例】

例1 あなたは、学校生活が楽しいですか。(○はひとつだけ)

1 楽しい (2) まあ楽しい 3 あまり楽しい 4 楽しくない

例2 あなたは、夕ごはんを誰と食べますか。(○はいくつでも)

(1) 家族(親) (2) 家族(兄弟姉妹)
3 その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん) 4 家族以外の人

■全部書き終わったら、自分で小さい封筒に入れて、とじてください。

それを、おうちの方のアンケート票と一緒に、大きい封筒に入れて、とじてから、

1月29日(月)までに 担任の先生に渡してください。

【お問合せ先】

宮代町子育て支援課

電話：0480-34-1111 (内線360) FAX：0480-34-1163

e-Mail：children@town.miyashiro.saitama.jp

1

(中学校2年生)

問1 あなたの性別を教えてください。

1. 男 2. 女 3. その他

学校以外でのふだんの生活の状況についてお聞きします。

問2 あなたが持っているもの、使うことができるものを教えてください。

「持っている」場合は 1 に○をつけてください。

「ないので欲しい」場合は 2 に○をつけてください。

「ないので欲しいも欲しくない」場合は 3 に○をつけてください。

	持っている	持っている いので欲しい	持っていない いけれど欲 しくはない
① 本（教科書やマンガ・雑誌はのぞきませず）	1	2	3
② マンガや雑誌	1	2	3
③ 自分の使う部屋 （兄弟姉妹と一緒に使う場合もふくみます）	1	2	3
④ インターネットにつながるパソコン （兄弟姉妹と一緒に使う場合もふくみます）	1	2	3
⑤ 携帯電話・スマートフォン	1	2	3
⑥ 勉強机	1	2	3
⑦ スポーツ用品（バット、グローブ、ボール、 シューズ、ユニフォームなど）	1	2	3
⑧ ほとんどの友達を持っているおもちゃ・ゲーム機	1	2	3
⑨ 自分で選んだ服	1	2	3
⑩ 複数のくつ	1	2	3
⑪ おこづかい	1	2	3

(中学校2年生)

問3 あなたは、学校からの帰宅後は、どこで誰と過ごしていますか。
「多い」と思う場合は 1 に○をつけてください。
「多くない」「まったくない」と思う場合は 2 に○をつけてください。

	多い	多くない まったくない
① 自分の家で、家族と過ごす	1	2
② 自分の家で、ひとりで過ごす	1	2
③ 自分の家以外の家(親せき・友達)で過ごす	1	2
④ 習い事(スポーツ・音楽・習字・英語など)で先生や友達と過ごす	1	2
⑤ 学習塾で先生や友達と過ごす	1	2
⑥ 公園、子育てひろば、進修館、図書館などで友達と過ごす	1	2
⑦ 公園、子育てひろば、進修館、図書館などでひとりで過ごす	1	2
⑧ ショッピングセンターやファーストフード店などで友達と過ごす	1	2
⑨ ショッピングセンターやファーストフード店などでひとりで過ごす	1	2

(中学校2年生)

問4 あなたは学校からの帰宅後、①から⑩について、1回あたりどのくらいの時間をかけますか。
あなたが「しない」ことは 1 に○をつけてください。
あなたが「する」ことで 1回にかける時間が「1時間未満」のものは 2
1回にかける時間が「1時間から2時間」のものは 3
1回にかける時間が「2時間から3時間」のものは 4
1回にかける時間が「3時間以上」のものは 5
に○をつけてください。

	まったく しない	1時間未満	1時間～ 2時間未満	2時間～ 3時間未満	3時間以上
① 勉強や宿題をする	1	2	3	4	5
② テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5
③ 家で本(マンガ・雑誌はのぞく)を読む	1	2	3	4	5
④ 家でマンガや雑誌を読む	1	2	3	4	5
⑤ パソコン・スマホでインターネットやゲームをする	1	2	3	4	5
⑥ 公園や校庭で体を動かす	1	2	3	4	5
⑦ 習い事(スポーツ・音楽・習字・英語など)に行く	1	2	3	4	5
⑧ 学習塾に行く	1	2	3	4	5
⑨ 家族と話したり、家の手伝いをする	1	2	3	4	5
⑩ ゲームセンターやカラオケなどで遊ぶ	1	2	3	4	5

(中学校2年生)

問5 あなたは、休日、学校に行かない日は、どこで誰と過ごしていますか。
 「多い」と思う場合は 1 に○をつけてください。
 「多くない」「まったくない」と思う場合は 2 に○をつけてください。

	多い	多くない まったくない
① 自分の家で、家族と過ごす	1	2
② 自分の家で、ひとりで過ごす	1	2
③ 自分の家以外の家(親せき・友達)で過ごす	1	2
④ 習い事(スポーツ・音楽・習字・英語など)で先生や友達と過ごす	1	2
⑤ 学習塾で先生や友達と過ごす	1	2
⑥ 公園、子育てひろば、進修館、図書館などで友達と過ごす	1	2
⑦ 公園、子育てひろば、進修館、図書館などでひとりで過ごす	1	2
⑧ ショッピングセンターやファーストフード店などで友達と過ごす	1	2
⑨ ショッピングセンターやファーストフード店などでひとりで過ごす	1	2
⑩ テーマパーク・観光地やショッピングセンターに、家族とでかける	1	2

(中学校2年生)

問9 何か興味のあることを本や図鑑、辞書、インターネットを使って調べますか。
 (○はひとつだけ)

1. よく調べる 2. とまどき調べる 3. あまり調べない 4. 調べない

問10 あなたは、この一か月に本(教科書やマンガ・雑誌以外の本)を何冊くらい読みましたか。(○はひとつだけ)

※ 自宅以外で読んだ本も数えてください。
 ※ パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。

1. 読まなかった 2. 1冊 3. 2~3冊 4. 4~5冊
 5. 6~7冊 6. 8~11冊 7. 12冊以上

問11 あなたが頑張っていることは何ですか。あてはまるものに○をつけてください。
 (○はいくつでも)

1. 勉強 2. 部活 3. 部活以外のスポーツや習い事
 4. 趣味 5. ほかにがんばっていることがある 6. がんばっていることはない

学校のことや勉強のことについてお聞きします。

問6 学校に行くのは楽しみですか。(○はひとつだけ)

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. あまり思わない 4. 思わない

問7 学校の授業で使うものを忘れずに準備できますか。(○はひとつだけ)

1. よくできる 2. だいだいできる 3. あまりできない 4. できない

問8 家で勉強してわからないうとき、誰に質問をしますか。(○はいくつでも)

1. お父さん 2. お母さん 3. 兄弟姉妹 4. 学校の先生 5. 塾の先生
 6. 友達 7. その他 8. 誰にも質問しない
 5

いろいろな人とのかわりについてお聞きします。

問12 あなたの一番仲が良い友達は、どのような友達ですか。(○はひとつだけ)

1. 学校の友達 2. 学校以外の地元や近所に住んでいる友達
 3. スポーツクラブやチームの友達 4. 学習塾の友達
 5. ネット上で知り合った友達 6. その他の友達 7. 仲の良い友達はいない

(中学校2年生)

問13 人とかかわりについて、ふだんどのように思っていますか。
①から⑤それぞれについて、1～3からあなたの気持ちに近いものをひとつを選んで
○をつけてください。

	とてもそう思う	少しはそう思う	そう思わない
① 同性の友達と遊んだり、仲よくしていると思う	1	2	3
② 異性の友達と遊んだり、仲よくしていると思う	1	2	3
③ 友達に好かれていると思う	1	2	3
④ 学校の先生からよいところを認められていると思う	1	2	3
⑤ 学校の先生と話すのはうれいと思う	1	2	3

問14 あなたは困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、次の人たちにどれくらい話しますか。

「よく話す」場合は 1 に○をつけてください。
「ときどき話す」場合は 2 に○をつけてください。
「いるけれど話さない」場合は 3 に○をつけてください。
「いないから話さない」場合は 4 に○をつけてください。

	よく話す	ときどき話す	いるけれど話さない	いない
① お母さん	1	2	3	4
② お父さん	1	2	3	4
③ おばあちゃん・おじいちゃん、いとこなどの親せき	1	2	3	4
④ 兄弟姉妹	1	2	3	4
⑤ 学校の先生	1	2	3	4
⑥ スポーツクラブのコーチや塾・習い事の先生	1	2	3	4
⑦ スクールカウンセラー	1	2	3	4
⑧ 友達	1	2	3	4
⑨ インターネット上で知り合った人	1	2	3	4

7

(中学校2年生)

あなたの健康状況についてお聞きします。

問15 あなたは今、健康ですか。(○はひとつだけ)

1. 健康だと思う 2. ぶつう 3. あまり健康ではないと思う
4. 健康ではない

問16 学校に行く日の睡眠時間を教えてください。(○はひとつだけ)

1. 6時間未満 2. 6時間以上7時間未満 3. 7時間以上8時間未満
4. 8時間以上

問17 おふろ(または、シャワー)に入る回数ほどのくらいですか。(○はひとつだけ)

1. ほぼ毎日 2. 2～3日に1回くらい 3. 4日に1回か、それより少ない

問18 下着(パンツ)を交換する回数ほどのくらいですか。(○はひとつだけ)

1. ほぼ毎日 2. 2～3日に1回くらい 3. 4日に1回か、それより少ない

問19 あなたは、クラスの人たちと比べると、自分をどのように思いますか。次の①～⑤の項目それぞれについて、1～3のうちあてはまるものひとつに○をつけてください。

① 笑い	1. よく笑う方	2. ぶつう	3. あまり笑わない方
② 怒り	1. よく怒る方	2. ぶつう	3. あまり怒らない方
③ 涙	1. よく泣く方	2. ぶつう	3. あまり泣かない方
④ 性格	1. 明るい方	2. ぶつう	3. あまり明るくない方
⑤ 話すこと	1. よくしゃべる方	2. ぶつう	3. あまりしゃべらない方

8

(中学校2年生)

問20 あなたは、次のことがどれくらいありますか。
 「よくある」場合は 1 に○をつけてください。
 「ときどきある」場合は 2 に○をつけてください。
 「まったくない」場合は 3 に○をつけてください。

	よくある	ときどきある	まったくない
① 学校での居眠り	1	2	3
② 疲れやすい	1	2	3
③ 朝、食欲がない	1	2	3

問21 あなたはいつ歯みがきをしますか。(○はひとつだけ)

1. 朝・昼・夜にみがく
2. 朝と夜だけみがく
3. 朝だけみがく
4. 昼だけみがく
5. 夜だけみがく
6. みがかない

問22 今、痛い歯や虫歯はありますか。(○はひとつだけ)

1. 1本ある
2. 2本ある
3. 3本ある
4. たくさんある
5. ない
6. わからない

あなたがだんだん考えていることについてお聞きします。

問23 あなたは、次の①から⑧のことについて、どのように思いますか。それぞれについて、○をひとつだけつけてください。

	とても思う	少しは思う	思わない
① がんばればよいことがあると思う	1	2	3
② 自分には自信があると思う	1	2	3
③ 家で過ごすのは安心できると思う	1	2	3
④ 自分は家族に愛されていると思う	1	2	3
⑤ 自分は人のために役立っていると思う	1	2	3
⑥ 不安を感じることもある	1	2	3
⑦ 孤独を感じることもある	1	2	3
⑧ 今の自分が好きだと思う	1	2	3

(中学校2年生)

問24 どの段階まで進学したいですか。(○はひとつだけ)

1. 中学
2. 高校
3. 高等専門学校
4. 短期大学
5. 専門学校
6. 4年制以上の大学、大学院
7. まだわからない

問25 将来、なりたい職業や夢はありますか。

1. ある
2. ない

以上でアンケートはおわりです。ご協力ありがとうございました。

3. 小学5年生保護者調査票

(小学校5年生保護者)

子どもの生活に関する調査（小学校5年生保護者）

このアンケートは、宮代町にお住まいで小学校5年生の子育てをしている保護者の方に、子育ての状況やお子様の生活についてお聞きするものです。

寄せられたみなさまの声は、町の子育て支援施策に活かしてまいります。お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートは町内の小学校5年生、中学校2年生の児童・生徒とその保護者の方を対象に実施しています。兄弟姉妹などでアンケート票が複数届いた場合、お手数ですが、それぞれのアンケート票にご回答くださいますよう、よろしくお願いたします。

【回答にあたってのお願い】

- ・このアンケートは、保護者の方がお答えください。
- ・アンケートは無記名で行います。アンケート票に氏名や個人を特定できる情報等を記入しないようお願いいたします。
- ・回答はすべて統計的に処理し、このアンケート票の回答情報が特定されることはありません。
- ・回答にあたっては、鉛筆またはボールペンを使用してください。
- ・選択式の質問に関しては、あてはまる選択肢の番号に○をつけてください。
- ・「○はひとつだけ」「○はいくつでも」の表記がある場合は、その指示に従って○をつけてください。
- ・答えられない質問や答えたくない質問については、お答えいただく必要はありません。

【提出の方法】

- ・封筒に氏名をご記入いただく必要はありません。
- ・お子様の回答内容を確認していただく必要はありません。
- ・ご記入いただいたアンケート票は、小学校5年生のお子様を書いたアンケート票と一緒に大きい封筒に入れ、封をしてから、

1月29日(月)までに お子様を通じて学校の担任の先生にご提出ください。

【お問合せ先】

宮代町子育て支援課
電話：0480-34-1111（内線360） FAX：0480-34-1163
e-Mail：children@town.miyashiro.saitama.jp

(小学校5年生保護者)

子育て支援に関する事業の利用状況についてお聞きします。

問1 あなたは、子育てや暮らしに関する情報はどこから手に入れますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分の親
2. 配偶者
3. 兄弟姉妹や親せき
4. 身近な人（友人や同僚、地域の人）
5. 子どもが通う保育園、幼稚園、学校の先生
6. 町役場等の窓口
7. 町の広報紙・ホームページ
8. インターネットの相談サイトや子育て関連のSNS（LINE、X（旧Twitter）など）
9. その他（ ）

問2 現在、お子さん（兄弟姉妹を含む）のことで悩んでいることはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもと過ごす時間が持たない
2. 子どもとの関わり方
3. 子どもの病気や障がい
4. 子どもの反抗や暴言・暴力
5. 子どもの不登校やひきこもり
6. 子どもとの友達関係やいじめ
7. 他の保護者との関係
8. 学校の先生との関係
9. 家族間での教育方針の違い
10. その他（ ）
11. 特に悩みはない

問3 あなたはお子さんに関する相談について、どこに相談しますか。
(あてはまる番号すべてに○)

	A 子どもの勉強や学校に関する相談	B 子どもの健康や発育に関する相談	C 子どもの問題行動やしつけに関する相談
家族（配偶者や自分の親・兄弟姉妹・親せきなど） 身近な人 (友人や同僚、地域の人など) 子どもが通う小学校の先生	1	1	1
町役場、保健センター、児童相談所などの行政の相談窓口 相談できる人はいない	2	2	2
	3	3	3
	4	4	4
	5	5	5

(小学校5年生保護者)

問4 あなたは、子育てに限らず暮らしの中で困ったときに以下の公的機関に相談しますか。
(A～Iそれぞれ〇はひとつだけ)

	相談する	相談しない
A 町役場	1	2
B 子育て支援センター	1	2
C 児童相談所	1	2
D 子どもが通う保育園、幼稚園、学校の先生	1	2
E 子どもが通う学校のスクールカウンセラー	1	2
F 地域の民生委員・児童委員	1	2
G 社会福祉協議会	1	2
H 保健センター	1	2
I ハローワーク	1	2

問5 お子さんの具合が悪い時や、あなたに用事があるときに、頼ることができる親せきや友人はいますか。(〇はひとつだけ)

1. いる 2. いない

問6 あなたは、生活をしていく上でこれまでに以下の支援制度を利用したことはありますか。(A～Jそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに〇)

	利用したことがある	知っているが利用資格が利用できない	知らない	支援制度を知らない	利用したいと思わない
A 子育て支援センター	1	2	3	4	5
B ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5
C ボランティアによる訪問支援・ホームスタート	1	2	3	4	5
D 病児・病後児保育	1	2	3	4	5
E 一時預かり(一時保育)	1	2	3	4	5
F 児童館・子育てひろば	1	2	3	4	5
G 子ども食堂	1	2	3	4	5
H 生活福祉資金	1	2	3	4	5
I 母子及び父子並びに寡婦福祉資金	1	2	3	4	5
J 生活困窮者自立相談生活自立・仕事相談	1	2	3	4	5

3

(小学校5年生保護者)

(用語の説明)

子育て支援センター	主に乳幼児のお子さんと保護者の方が親子で過ごしながら子育ての不安や悩みを相談できる施設
ファミリー・サポート・センター	育児や介護のお手伝いをしてほしい方(利用会員)と育児や介護のお手伝いをしたい方(提供会員)を登録して、育児や介護、家事を手伝ってもらうことで、子育て家庭を支援する制度
ボランティアによる訪問支援・ホームスタート	地域の子育て経験のあるボランティアが子育て家庭を訪問し、一緒に話を聞いたり、一緒に家事や育児・外出などをして、子育て家庭をサポートする制度
生活福祉資金	所得が一定以下の世帯を対象とした、低利または無利子の資金を貸付する制度
母子及び父子並びに寡婦福祉資金(市町村・福祉事務所で受付)	ひとり親世帯を対象とした、低利または無利子の資金を貸付する制度
生活困窮者自立相談生活自立・仕事相談	生活に困窮し、仕事や住まいなど生活全般のお困りごとについて、自立できるよう支援する相談窓口

あなたとあなたのご家族のことについてお聞きします。

問7 お子さんとお母さんの関係は、次のどれにあたりますか。(〇はひとつだけ)

1. 母親 2. 父親 3. 祖父 4. 祖母 5. 兄 6. 姉
7. その他の親せき 8. その他()

問8 お子さんのお母さんの現在の年齢を教えてください。(〇はひとつだけ)

※ 現在、お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問9に進んでください。

1. 20歳未満 2. 20～24歳 3. 25～29歳 4. 30～34歳
5. 35～39歳 6. 40～44歳 7. 45～50歳 8. 51歳以上

問9 お子さんのお父さんの現在の年齢を教えてください。(〇はひとつだけ)

※ 現在、お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問10に進んでください。

1. 20歳未満 2. 20～24歳 3. 25～29歳 4. 30～34歳
5. 35～39歳 6. 40～44歳 7. 45～50歳 8. 51歳以上

問10 あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居しているも生計を一緒にする方はすべて含みます。)

(〇はひとつだけ)

1. 2人 2. 3人 3. 4人 4. 5人 5. 6人 6. 7人
7. 8人 8. 9人 9. 10人以上

4

(小学校5年生保護者)

問 11 お子さんと同居しているご家族の方はどなたですか。兄弟姉妹については、人数も教えてください。(あてはまるものすべてに○。人数はカッコの中に数字で回答してください。)

- 1. 父親
- 2. 母親
- 3. 祖父
- 4. 祖母
- 5. 曾祖父
- 6. 曾祖母
- 7. 兄弟姉妹 (人)
- 8. 親せき
- 9. その他の人()

お子さんのお母さん、お父さんの仕事についてお聞きします。

問 12 お子さんのお母さんの現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。

(○はひとつだけ)

※ 現在、お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問 16 に進んでください。

- 1. 正社員・正規職員
- 2. パート・アルバイト
- 3. 契約社員・非正規職員
- 4. 人材派遣会社からの派遣社員
- 5. 自営業・家業
- 6. その他の職業

7. 働いていない

▶【問 12 で、「働いていない」を選んだ方にお伺いします。】

問 13 お子さんのお母さんの生活の状況を教えてください。(○はひとつだけ)

- 1. 家事・育児に専念
- 2. 病氣療養
- 3. 求職中
- 4. 家族の介護
- 5. 学生
- 6. その他 ()

▶【問 12 で、「働いている(「1」～「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問 14 お子さんのお母さんは、1 週間のうち、どのくらい仕事をしていますか。(○はひとつだけ)

- 1. 1 日
- 2. 2 日
- 3. 3 日
- 4. 4 日
- 5. 5 日
- 6. 6 日
- 7. 7 日

▶【問 12 で、「働いている(「1」～「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問 15 お子さんのお母さんは、1 日あたり平均何時間ぐらい仕事をしていますか。(○はひとつだけ)

※ 複数の仕事をしている場合は合わせた時間数をお答えください。

- 1. 2 時間未満
- 2. 2～4 時間未満
- 3. 4～6 時間未満
- 4. 6～8 時間未満
- 5. 8～10 時間未満
- 6. 10～12 時間未満
- 7. 12 時間以上

(小学校5年生保護者)

問 16 お子さんのお父さんの現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。

(○はひとつだけ)

※ 現在、お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問 20 に進んでください。

- 1. 正社員・正規職員
- 2. パート・アルバイト
- 3. 契約社員・非正規職員
- 4. 人材派遣会社からの派遣社員
- 5. 自営業・家業
- 6. その他の職業

7. 働いていない

▶【問 16 で、「働いていない」を選んだ方にお伺いします。】

問 17 お子さんのお父さんの生活の状況を教えてください。(○はひとつだけ)

- 1. 家事・育児に専念
- 2. 病氣療養
- 3. 求職中
- 4. 家族の介護
- 5. 学生
- 6. その他 ()

▶【問 16 で、「働いている(「1」～「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問 18 お子さんのお父さんは、1 週間のうち、どのくらい仕事をしていますか。(○はひとつだけ)

- 1. 1 日
- 2. 2 日
- 3. 3 日
- 4. 4 日
- 5. 5 日
- 6. 6 日
- 7. 7 日

▶【問 16 で、「働いている(「1」～「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問 19 お子さんのお父さんは、1 日あたり平均何時間ぐらい仕事をしていますか。

(○はひとつだけ)

※ 複数の仕事をしている場合は合わせた時間数をお答えください。

- 1. 2 時間未満
- 2. 2～4 時間未満
- 3. 4～6 時間未満
- 4. 6～8 時間未満
- 5. 8～10 時間未満
- 6. 10～12 時間未満
- 7. 12 時間以上

(小学校5年生保護者)

子育てや教育についてお聞きます。

問26 あなたの家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

(A～Fそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	ほぼ毎日 ある	週に3日 ～4日	週に1日 ～2日	全くない
A お子さんができたことや頑張ったことをほめて、一緒に喜ぶ	1	2	3	4
B お子さんの気持ちを言葉にする	1	2	3	4
C お子さんの学校での出来事について、じっくり耳を傾けて応じる	1	2	3	4
D お子さんと将来の夢について話す	1	2	3	4
E お子さんが興味を持ったことを一緒に調べる	1	2	3	4
F お子さんに家でお手伝いをさせる	1	2	3	4

問27 お子さんが落ち着いて勉強できる環境がありますか。(○はひとつだけ)

1. ある 2. ない

問28 お子さんにとどの段階までの教育を受けさせたいですか。(○はひとつだけ)

1. 中学 2. 高校 3. 高等専門学校 4. 短大 5. 専門学校
6. 四年制大学またはそれ以上 7. まだわからない 8. その他()

現在の暮らしについてお聞きます。

問29 昨年1年間(2023年1月～2023年12月)のご家族の手取り収入(税金や社会保険料などを引いた、実際に手元に入ってくるお金)の額を教えてください。(就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。)(○はひとつだけ)

1. 収入はない(0円) 2. 1～50万円未満 3. 50～100万円未満
4. 100～175万円未満 5. 175～210万円未満 6. 210～245万円未満
7. 245～275万円未満 8. 275～300万円未満 9. 300～350万円未満
10. 350～400万円未満 11. 400～500万円未満 12. 500～600万円未満
13. 600～700万円未満 14. 700～800万円未満 15. 800～900万円未満
16. 900～1,000万円未満 17. 1,000～1,500万円未満 18. 1,500万円以上

(小学校5年生保護者)

問30 あなたの家庭で現在受けている公的年金、社会手当などの社会保障給付金があれば、すべてに○をつけてください。

1. 児童手当 2. 児童扶養手当 3. 特別児童扶養手当 4. 特別障害者手当
5. 育児休業給付 6. 失業給付(雇用保険) 7. 傷病手当金 8. 生活保護
9. 公的年金(老齢年金) 10. 公的年金(遺族年金) 11. 公的年金(障害年金)
12. 就学援助 13. その他() 14. 特になし

問31 現在の貯金額はどのくらいですか。ご家族の貯金すべての合計金額でお答えください。(○はひとつだけ)

1. 貯金はない 2. 10万円未満 3. 10～50万円未満
4. 50～100万円未満 5. 100～300万円未満 6. 300～500万円未満
7. 500～1,000万円未満 8. 1,000万円以上 9. わからない

問32 現在の住居形態について教えてください。(○はひとつだけ)

1. あなた(または配偶者(夫または妻))の持ち家 2. 親や親せきの持ち家
3. 公営住宅(県営住宅等) 4. 公団住宅(都市再生機構(UR)等)
5. 社宅 6. 民間の賃貸住宅
7. その他()

問33 あなたの家庭の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(○はひとつだけ)

1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. 普通
4. ややゆとりがある 5. 十分ゆとりがある

問34 あなたの家庭では、過去1年間の間に、お金足りなくて、家族が必要とする食料または衣類が買えないことがありましたか。(○はひとつだけ)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. なかった

(小学校5年生保護者)

問 35 あなたの家庭では、過去1年間に、経済的な理由のために以下のA～Hの費用を支払えないことがありますか。
(A～Hそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	あった	なかった	払う必要がない (該当しない)
A 電話料金	1	2	3
B 電気料金	1	2	3
C ガス料金	1	2	3
D 水道料金	1	2	3
E 家賃	1	2	3
F 住宅ローン	1	2	3
G 税金・国民健康保険料	1	2	3
H 借入金(クレジットカード含む)	1	2	3

問 36 あなたの家庭のすべてのお子さんの保育料、学校教育、学習塾、習いごと等にかか
る毎月のおおよその金額を教えてください。(○はひとつだけ)

1. 1万円未満
2. 1～2万円未満
3. 2～4万円未満
4. 4～6万円未満
5. 6～8万円未満
6. 8～10万円未満
7. 10～12万円未満
8. 12～14万円未満
9. 14万円以上

問 37 今後、教育を受けさせるための、お金の準備はできていますか。
(最も近いものひとつに○)

1. 十分準備できている
2. 準備を始めている
3. まったく準備できていない

ご両親のこれまでの経験についてお聞きします。

問 38 お子さんのお母さんが、最後に通った学校はどちらになりますか。(○はひとつだけ)
※ 現在お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問 41 に進んでください。

1. 中学校
2. 高等学校(全日制)
3. 高等学校(定時制または通信制)
4. 高等専修学校(中学校卒業後に通う)
5. 高等専門学校(中学校卒業後に通う)
6. 短期大学
7. 専門学校(高校卒業後に通う)
8. 大学
9. 大学院
10. その他()
11. わからない

11

(小学校5年生保護者)

問 39 お子さんのお母さんは、問 38 で回答した学校を卒業されましたか。
(○はひとつだけ)

1. 卒業した
2. 中途退学した

問 40 お子さんのお母さんが 中学3年(15歳)頃のご家庭の経済状況について、教えてください。
(最も近いものひとつに○)

1. 大変ゆとりがあった
2. ややゆとりがあった
3. 普通
4. やや苦しかった
5. 大変苦しかった
6. わからない

問 41 お子さんのお父さんが、最後に通った学校はどちらになりますか。(○はひとつだけ)
※ 現在お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合、問 41～問 43 に回答する
必要はありません。

1. 中学校
2. 高等学校(全日制)
3. 高等学校(定時制または通信制)
4. 高等専修学校(中学校卒業後に通う)
5. 高等専門学校(中学校卒業後に通う)
6. 短期大学
7. 専門学校(高校卒業後に通う)
8. 大学
9. 大学院
10. その他()
11. わからない

問 42 お子さんのお父さんは、問 41 で回答した学校を卒業されましたか。
(○はひとつだけ)

1. 卒業した
2. 中途退学した

問 43 お子さんのお父さんが中学3年(15歳)頃のご家庭の経済状況について、教えてください。
(最も近いものひとつに○)

1. 大変ゆとりがあった
2. ややゆとりがあった
3. 普通
4. やや苦しかった
5. 大変苦しかった
6. わからない

以上でアンケートはおわりです。ご協力ありがとうございました。

12

4. 中学2年生保護者調査票

(中学校2年生保護者)

子どもの生活に関する調査（中学校2年生保護者）

このアンケートは、宮代町にお住まいで中学校2年生の子育てをしている保護者の方に、子育ての状況やお子様の生活についてお聞きするものです。

寄せられたみなさまの声は、町の子育て支援施策に活かしてまいります。お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートは町内の小学校5年生、中学校2年生の児童・生徒とその保護者の方を対象に実施しています。兄弟姉妹などでアンケート票が複数届いた場合、お手数ですが、それぞれのアンケート票にご回答くださいますよう、よろしくお願いたしました。

【回答にあたってのお願い】

- ・このアンケートは、保護者の方がお答えください。
- ・アンケートは無記名で行います。アンケート票に氏名や個人を特定できる情報等を記入しないようお願いいたします。
- ・回答はすべて統計的に処理し、このアンケート票の回答情報が特定されることはありません。
- ・回答にあたっては、鉛筆またはボールペンを使用してください。
- ・選択式の質問に関しては、あてはまる選択肢の番号に○をつけてください。
- ・「○はひとつだけ」「○はいくつでも」の表記がある場合は、その指示に従って○をつけてください。
- ・答えられない質問や答えたくない質問については、お答えいただく必要はありません。

【提出の方法】

- ・封筒に氏名をご記入いただく必要はありません。
- ・お子様の回答内容を確認していただく必要はありません。
- ・ご記入いただいたアンケート票は、中学校2年生のお子様を書いたアンケート票と一緒に大きい封筒に入れ、封をしてから、

1月29日(月)までに お子様を通じて学校の担任の先生にご提出ください。

【お問合せ先】

宮代町子育て支援課
電話：0480-34-1111（内線360） FAX：0480-34-1163
e-Mail：children@town.miyashiro.saitama.jp

(中学校2年生保護者)

子育て支援事業の利用状況についてお聞きます。

問1 あなたは、子育てや暮らしに関する情報はどこから手に入れますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分の親
2. 配偶者
3. 兄弟姉妹や親せき
4. 身近な人（友人や同僚、地域の人）
5. 子どもが通う保育園や学校の先生
6. 町役場等の窓口
7. 町の広報紙・ホームページ
8. インターネットの相談サイトや子育て関連のSNS（LINE、X（旧Twitter）など）
9. その他（ ）

問2 現在、お子さん（兄弟姉妹を含む）のことで悩んでいることはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもと過ごす時間が持てない
2. 子どもとの関わり方
3. 子どもの病気や障がい
4. 子どもの反抗や暴言・暴力
5. 子どもの不登校やひきこもり
6. 子どもとの友達関係やいじめ
7. 他の保護者との関係
8. 学校の先生との関係
9. 家族間での教育方針の違い
10. その他（ ）
11. 特に悩みはない

問3 あなたはお子さんに関する相談について、どこに相談しますか。
(あてはまる番号すべてに○)

	A 子どもの勉強や学校に関する相談	B 子どもの健康や発育に関する相談	C 子どもの問題行動やしつけに関する相談
家族（配偶者や自分の親・兄弟姉妹・親せきなど） 身近な人 (友人や同僚、地域の人など)	1	1	1
子どもが通う学校の先生	2	2	2
町役場、保健センター、児童相談所などの行政の相談窓口	3	3	3
相談できる人はいない	4	4	4
	5	5	5

(中学校2年生保護者)

問4 あなたは、子育てに限らず暮らしの中で困ったときに以下の公的機関に相談しますか。
(A～Iそれぞれ○はひとつだけ)

	相談する	相談しない
A 町役場	1	2
B 子育て支援センター	1	2
C 児童相談所	1	2
D 子どもが通う学校、保育所、幼稚園の先生	1	2
E 子どもが通う学校のスクールカウンセラー	1	2
F 地域の民生委員・児童委員	1	2
G 社会福祉協議会	1	2
H 保健センター	1	2
I ハローワーク	1	2

問5 お子さんの具合が悪い時や、あなたに用事があるときに、頼ることがができる親せきや友人はいますか。(○はひとつだけ)

1. いる 2. いない

問6 あなたは、生活をいく上でこれまでに以下の支援制度を利用したことはありますか。(A～Jそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	利用したことがある	知っているが利用資格が利用できない	知っているが利用資格がない	支援助度を知らない	利用したいと思わない
A 子育て支援センター	1	2	3	4	5
B ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5
C ボランティアによる訪問支援・ホームスタート	1	2	3	4	5
D 病児・病後児保育	1	2	3	4	5
E 一時預かり(一時保育)	1	2	3	4	5
F 児童館・子育てひろば	1	2	3	4	5
G 子ども食堂	1	2	3	4	5
H 生活福祉資金	1	2	3	4	5
I 母子及び父子並びに寡婦福祉資金	1	2	3	4	5
J 生活困窮者自立相談生活自立・仕事相談	1	2	3	4	5

(中学校2年生保護者)

(用語の説明)

子育て支援センター	主に乳幼児のお子さんと保護者の方が親子で過ごしながら子育ての不安や悩みを相談できる施設
ファミリー・サポート・センター	育児や介護のお手伝いをしてほしい方(利用会員)と育児や介護のお手伝いをしてほしい方(提供会員)を登録して、育児や介護、家事を手伝ってもらうことで、子育て負担を軽減する制度
訪問支援・ホームスタート	地域の子育て経験のあるボランティアが子育て家庭を訪問し一緒に話を聞いたり、一緒に家事や育児、外出などをして、子育て家庭をサポートする制度
生活福祉資金	所得が一定以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金を貸付する制度(社会福祉協議会で受付)
母子及び父子並びに寡婦福祉資金	母子及び父子並びに寡婦福祉生活に困難し、仕事や住まいなど生活全般の困りごとについて、自立できる生活自立・仕事相談生活自立・仕事相談
生活困窮者自立相談生活自立・仕事相談	生活に困難し、仕事や住まいなど生活全般の困りごとについて、自立できるよう支援する相談窓口

あなたとあなたのご家族のことについてお聞きします。

問7 お子さんとお母さんの関係は、次のどれにあたりますか。(○はひとつだけ)

1. 母親 2. 父親 3. 祖父 4. 祖母 5. 兄 6. 姉
7. その他の親せき 8. その他 ()

問8 お子さんのお母さんの現在の年齢を教えてください。(○はひとつだけ)

※ 現在、お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問9に進んでください。

1. 20歳未満 2. 20～24歳 3. 25～29歳 4. 30～34歳
5. 35～39歳 6. 40～44歳 7. 45～50歳 8. 51歳以上

問9 お子さんのお父さんの現在の年齢を教えてください。(○はひとつだけ)

※ 現在、お父さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問10に進んでください。

1. 20歳未満 2. 20～24歳 3. 25～29歳 4. 30～34歳
5. 35～39歳 6. 40～44歳 7. 45～50歳 8. 51歳以上

問10 あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居していても生計を一緒にする方はすべて含めます。)

- (○はひとつだけ)
1. 2人 2. 3人 3. 4人 4. 5人 5. 6人 6. 7人
7. 8人 8. 9人 9. 10人以上

問11 お子さんと同居しているご家族の方はどなたですか。兄弟姉妹については、人数も教えてください。(あてはまるものすべてに○。人数はカッコの中に数字で回答してください。)

1. 父親 2. 母親 3. 祖父 4. 祖母 5. 曾祖父 6. 曾祖母
7. 兄弟姉妹 (人) 8. 親せき 9. その他の人 ()

(中学校2年生保護者)

お子さんのお母さん、お父さんの仕事についてお聞きします。

問12 お子さんのお母さんの現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。

(○はひとつだけ)

※ 現在、お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問16に進んでください。

1. 正社員・正規職員 2. パート・アルバイト 3. 契約社員・非正規職員
4. 人材派遣会社からの派遣社員 5. 自営業・家業 6. その他の職業

7. 働いていない

▶【問12で、「働いていない」を選んだ方にお伺いします。】

問13 お子さんのお母さんの生活の状況を教えてください。(○はひとつだけ)

1. 家事・育児に専念 2. 病気療養 3. 求職中 4. 家族の介護
5. 学生 6. その他 ()

▶【問12で、「働いていない(「1」～「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問14 お子さんのお母さんは、1週間のうち、どのくらい仕事をしていますか。

(○はひとつだけ)

1. 1日 2. 2日 3. 3日 4. 4日 5. 5日
6. 6日 7. 7日

▶【問12で、「働いている(「1」～「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問15 お子さんのお母さんは、1日あたり平均何時間ぐらい仕事をしていますか。

(○はひとつだけ)

※ 複数の仕事をしている場合は合わせた時間数をお答えください。

1. 2時間未満 2. 2～4時間未満 3. 4～6時間未満 4. 6～8時間未満
5. 8～10時間未満 6. 10～12時間未満 7. 12時間以上

問16 お子さんのお父さんのお母さんの現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。

(○はひとつだけ)

※ 現在、お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問20に進んでください。

1. 正社員・正規職員 2. パート・アルバイト 3. 契約社員・非正規職員
4. 人材派遣会社からの派遣社員 5. 自営業・家業 6. その他の職業

7. 働いていない

→ 問18～問19へ

問17へ

5

(中学校2年生保護者)

【問16で、「7. 働いていない」を選んだ方にお伺いします。】

問17 お子さんのお父さんの生活の状況を教えてください。(○はひとつだけ)

1. 家事・育児に専念 2. 病気療養 3. 求職中 4. 家族の介護
5. 学生 6. その他 ()

▶【問16で、「働いている(「1」～「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問18 お子さんのお父さんは、1週間のうち、どのくらい仕事をしていますか。

(○はひとつだけ)

1. 1日 2. 2日 3. 3日 4. 4日 5. 5日
6. 6日 7. 7日

▶【問16で、「働いている(「1」～「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問19 お子さんのお父さんは、1日あたり平均何時間ぐらい仕事をしていますか。

(○はひとつだけ)

※ 複数の仕事をしている場合は合わせた時間数をお答えください。

1. 2時間未満 2. 2～4時間未満 3. 4～6時間未満 4. 6～8時間未満
5. 8～10時間未満 6. 10～12時間未満 7. 12時間以上

お子さんの健康状況についてお聞きします。

問20 これまでに、お子さんを医療機関に連れていった方がよいと思いましたが、実際には連れていけなかったことがありますか。(○はひとつだけ)

1. あった 2. なかった

▶【問20で、「1. あった」を選んだ方にお伺いします。】

問21 医療機関に連れていけなかった理由のうち、最も近いものに○をつけてください。

(○はひとつだけ)

1. 保険証を持っておらず、医療費の支払いができなかったため
2. 保険証は持っていたが、医療機関の窓口での支払いができなかったため
3. 子ども本人が受診したがらなかったため
4. 医療機関が遠く、通院が困難だったため
5. 忙しくて医療機関に連れて行く時間がなかったため
6. 最初は受診させようと思ったけれど、様子をみて受診の必要はないと判断したため
7. あなた自身の体調が悪くて行けなかったため
8. その他 ()

6

(中学校2年生保護者)

問 22 お子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1カ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。(〇はひとつだけ)

- 1. 毎日食べる
- 2. 食べる方が多い (週4～6日)
- 3. 食べない方が多い (週1～3日)
- 4. ほとんど食べない

問 23 お子さんは、普段、学校で出される給食をのぞいて、次の食品をどのくらいの頻度で食べますか。この1カ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。(A～Jそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに〇)

	毎日食べる	食べる方が多い (週4回～6回)	食べない方が多い (週1回～3回)	ほとんど食べない
A 穀類 (ごはん、パン、シリアルなど)	1	2	3	4
B 魚・肉・卵・大豆 (加工食品を含む)	1	2	3	4
C 野菜	1	2	3	4
D 果物	1	2	3	4
E 牛乳・乳製品 (チーズ、ヨーグルトなど)	1	2	3	4
F 甘い飲み物 (炭酸飲料、スポーツドリンクなど)	1	2	3	4
G お菓子 (食事として)	1	2	3	4
H お菓子 (間食として)	1	2	3	4
I インスタントラーメン・カップ麺	1	2	3	4
J ファーストフード	1	2	3	4

問 24 お子さんの歯や口のこと、気になることがありますか。(あてはまる番号すべてに〇)

- 1. 歯の汚れ
- 2. むし歯
- 3. 歯ぐきから血が出る・はれている
- 4. 歯ならび
- 5. かみ合わせ
- 6. 口のおい
- 7. 歯のはえかわり
- 8. 気にならない

(中学校2年生保護者)

問 25 お子さんは毎食後に歯をみがいていますか。

- 1. 必ずみがいている
- 2. たいていみがいている
- 3. ほとんどみがいていない
- 4. 全くみがいていない
- 5. わからない

子育てや教育についてお聞かせします。

問 26 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

(A～Fそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに〇)

	ほぼ毎日ある	週に3日～4日	週に1日～2日	全くない
A お子さんができたことや頑張ったことをほめて、一緒に喜ぶ	1	2	3	4
B お子さんの気持ちに言葉にする	1	2	3	4
C お子さんの学校での出来事について、じっくり耳を傾けて応じる	1	2	3	4
D お子さんと将来の夢について話す	1	2	3	4
E お子さんが興味を持ったことを一緒に調べる	1	2	3	4
F お子さんに家でお手伝いをさせる	1	2	3	4

問 27 お子さんか落ち着いて勉強できる環境がありますか。(〇はひとつだけ)

- 1. ある
- 2. ない

問 28 お子さんなどの段階までの教育を受けさせたいですか。(〇はひとつだけ)

- 1. 中学
- 2. 高校
- 3. 高等専門学校
- 4. 短大
- 5. 専門学校
- 6. 四年制大学またはそれ以上
- 7. まだわからない
- 8. その他 ()

(中学校2年生保護者)

現在の暮らしについてお聞きします。

問 29 昨年1年間(2023年1月～2023年12月)のご家族の手取り収入(税金や社会保険料などを引いた、実際に手元に入ってくるお金)の額を教えてください。(就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。)(○はひとつだけ)

- 1. 収入はない(0円)
- 2. 1～50万円未満
- 3. 50～100万円未満
- 4. 100～175万円未満
- 5. 175～210万円未満
- 6. 210～245万円未満
- 7. 245～275万円未満
- 8. 275～300万円未満
- 9. 300～350万円未満
- 10. 350～400万円未満
- 11. 400～500万円未満
- 12. 500～600万円未満
- 13. 600～700万円未満
- 14. 700～800万円未満
- 15. 800～900万円未満
- 16. 900～1,000万円未満
- 17. 1,000～1,500万円未満
- 18. 1,500万円以上

問 30 あなたの家庭で受けている公的年金、社会手当などの社会保障給付金があれば、すべてに○をつけてください。

- 1. 児童手当
- 2. 児童扶養手当
- 3. 特別児童扶養手当
- 4. 特別障害者手当
- 5. 育児休業給付
- 6. 失業給付(雇用保険)
- 7. 傷病手当金
- 8. 生活保護
- 9. 公的年金(老齢年金)
- 10. 公的年金(遺族年金)
- 11. 公的年金(障害年金)
- 12. 就学援助
- 13. その他()
- 14. 特にない

問 31 現在の貯金額はどのくらいですか。ご家族の貯金すべての合計金額でお答えください。(○はひとつだけ)

- 1. 貯金はない
- 2. 10万円未満
- 3. 10～50万円未満
- 4. 50～100万円未満
- 5. 100～300万円未満
- 6. 300～500万円未満
- 7. 500～1,000万円未満
- 8. 1,000万円以上
- 9. わからない

問 32 現在の住居形態について教えてください。(○はひとつだけ)

- 1. あなた(または配偶者(夫または妻))の持ち家
- 2. 親や親せきの持ち家
- 3. 公営住宅(県営住宅等)
- 4. 公団住宅(都市再生機構(UK)等)
- 5. 社宅
- 6. 民間の賃貸住宅
- 7. その他()

(中学校2年生保護者)

問 33 あなたの現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(○はひとつだけ)

- 1. 大変苦しい
- 2. やや苦しい
- 3. 普通
- 4. ややゆとりがある
- 5. 十分ゆとりがある

問 34 あなたの家庭では、過去1年間に、お金足りなくて、家族が必要とする食料または衣類が買えないことがありますか。(○はひとつだけ)

- 1. よくあった
- 2. ときどきあった
- 3. なかった

問 35 あなたの家庭では、過去1年間に、経済的な理由のために以下のA～Hの費用を支払えないことがありますか。

(A～Hそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	あった	なかった	払う必要がない(該当しない)
A. 電話料金	1	2	3
B. 電気料金	1	2	3
C. ガス料金	1	2	3
D. 水道料金	1	2	3
E. 家賃	1	2	3
F. 住宅ローン	1	2	3
G. 税金・国民健康保険料	1	2	3
H. 借入金(クレジットカード含む)	1	2	3

問 36 あなたの家庭のすべてのお子さんの保育料、学校教育、学習塾、習いごと等にかかる毎月のおおよその金額を教えてください。(○はひとつだけ)

- 1. 1万円未満
- 2. 1～2万円未満
- 3. 2～4万円未満
- 4. 4～6万円未満
- 5. 6～8万円未満
- 6. 8～10万円未満
- 7. 10～12万円未満
- 8. 12～14万円未満
- 9. 14万円以上

問 37 今後、教育を受けさせるための、お金の準備はできていますか。(最も近いものひとつに○)

- 1. 十分準備できている
- 2. 準備を始めている
- 3. まったく準備できていない

(中学校2年生保護者)

ご両親のこれまでの経験についてお聞きします。

問38 お子さんのお母さんが、最後に通った学校はどちらになりますか。(○はひとつだけ)
 ※ 現在お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問41に進んでください。

- 1. 中学校
- 2. 高等学校(全日制)
- 3. 高等学校(定時制または通信制)
- 4. 高等専修学校(中学校卒業後に通う)
- 5. 高等専門学校(中学校卒業後に通う)
- 6. 短期大学
- 7. 専門学校(高校卒業後に通う)
- 8. 大学
- 9. 大学院
- 10. その他()
- 11. わからない

問39 お子さんのお母さんは、問38で回答した学校を卒業されましたか。
 (○はひとつだけ)

- 1. 卒業した
- 2. 中途退学した

問40 お子さんのお母さんが 中学3年(15歳)頃のご家庭の経済状況について、教えてください。(最も近いものひとつに○)

- 1. 大変ゆとりがあった
- 2. ややゆとりがあった
- 3. 普通
- 4. やや苦しかった
- 5. 大変苦しかった
- 6. わからない

問41 お子さんのお父さんが、最後に通った学校はどちらになりますか。(○はひとつだけ)
 ※ 現在お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合、問41～問43に回答する必要はありません。

- 1. 中学校
- 2. 高等学校(全日制)
- 3. 高等学校(定時制または通信制)
- 4. 高等専修学校(中学校卒業後に通う)
- 5. 高等専門学校(中学校卒業後に通う)
- 6. 短期大学
- 7. 専門学校(高校卒業後に通う)
- 8. 大学
- 9. 大学院
- 10. その他()
- 11. わからない

問42 お子さんのお父さんは、問41で回答した学校を卒業されましたか。
 (○はひとつだけ)

- 1. 卒業した
- 2. 中途退学した

(中学校2年生保護者)

問43 お子さんのお父さんが中学3年(15歳)頃のご家庭の経済状況について、教えてください。(最も近いものひとつに○)

- 1. 大変ゆとりがあった
- 2. ややゆとりがあった
- 3. 普通
- 4. やや苦しかった
- 5. 大変苦しかった
- 6. わからない

以上でアンケートはおわりです。ご協力ありがとうございました。

宮代町
子どもの生活に関する調査

令和6年7月

【編集・発行】

宮代町子育て支援課

〒345-8504 埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-4-1

電話 | 0480-34-1111 (代表)

FAX | 0480-34-7820 (代表)
